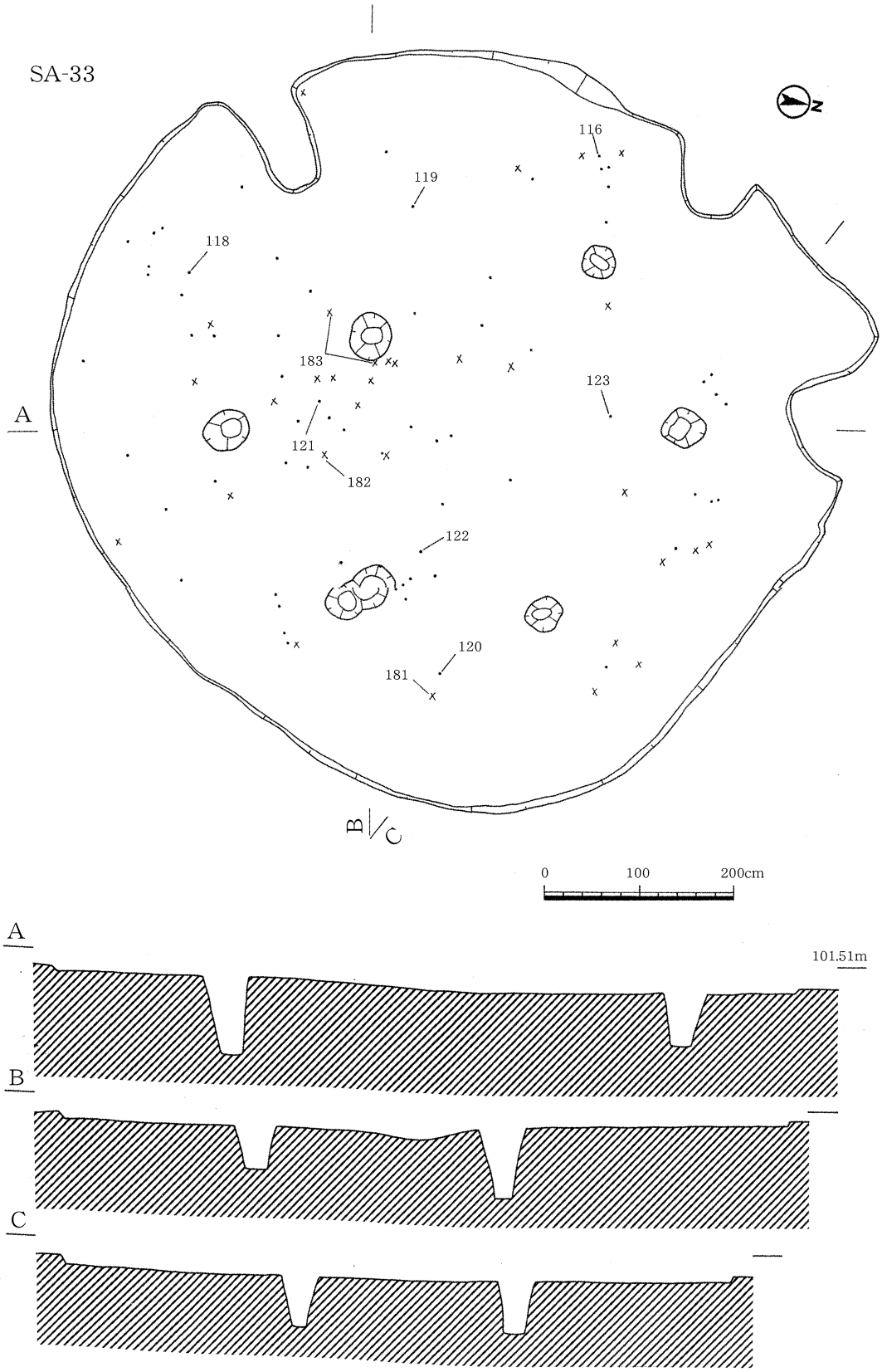
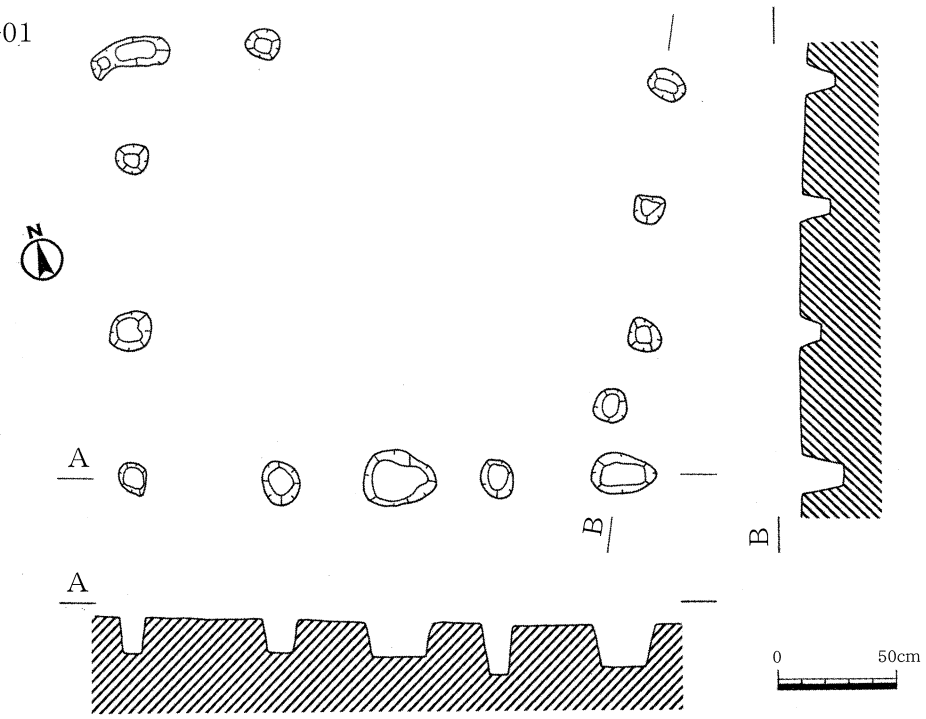
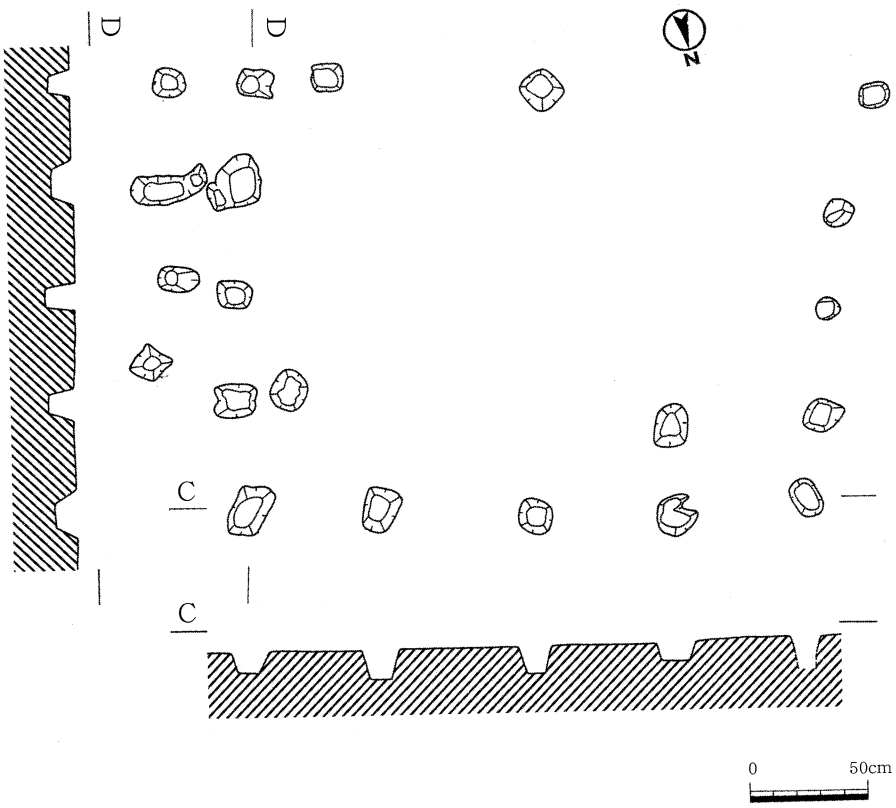


第32図　竪穴住居実測図

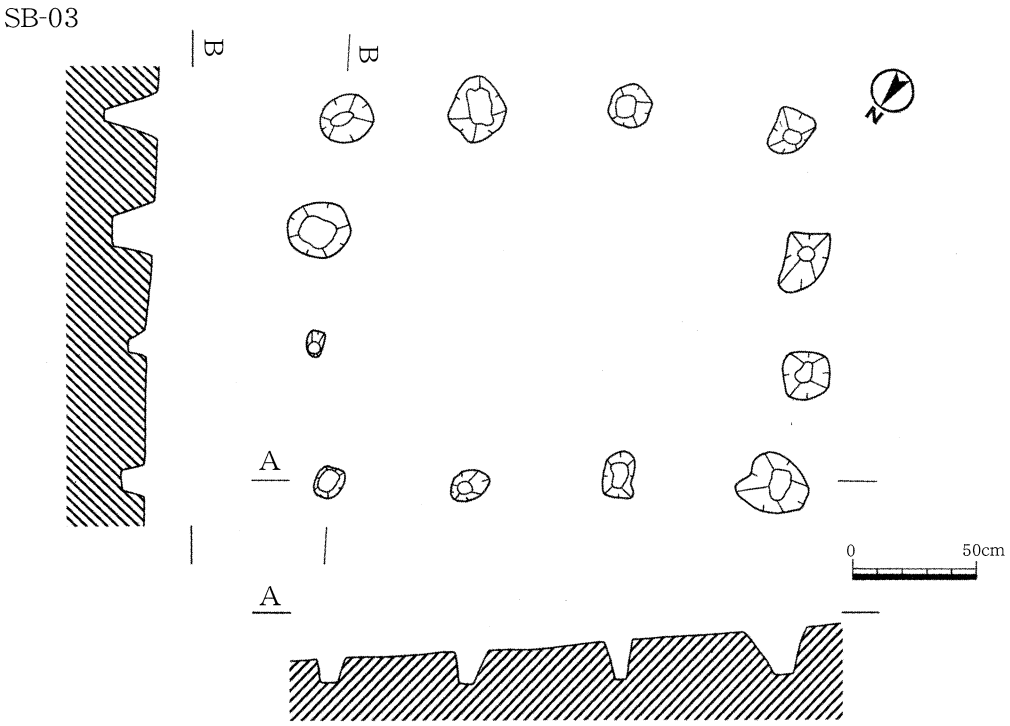
SB-01



SB-02



第33図　掘立柱建物実測図



第34図　掘立柱建物実測図

表4　遺構内出土土器観察表(1)

図面番号	遺物番号	遺構名	器種	器部	文様および調整 外面	文様および調整 内面	焼成	色調 外面	色調 内面	胎土	分類	備考
34	28	SA02	壺	口縁部～	摩滅が激しく不明	ナデ	良好	浅黄橙 (10YR8/4)	浅黄橙 (10YR8/4)	粗(1mm大の砂粒含む)	Ⅱ～Ⅲ	
34	29	SA03	甕	底部	ナデ	ナデ	良好	にぶい黄橙～褐灰 (10YR7/3～4/1)	褐灰 (10YR4/1)	やや粗(1～2mmの砂粒含む)		
34	30	SA03	甕	口縁部～	摩滅が激しく不明	摩滅が激しく不明	不良	橙 (5YR6/6)	橙 (5YR6/6)	粗(0.5～1mm大の砂粒多量に含む)	Ⅲ	
34	31	SA03	甕	口縁部～	口縁部:ヨコナデ 胴部:タテ方向のハケ	斜方向のハケのちナデ	良好	浅黄橙 (10YR8/4)	褐灰 (10YR4/1)	良(1mm前後の砂粒ごく少量含む)	Ⅲ	
34	32	SA03	甕	口縁部～ 胴部	口縁部:ヨコナデ 胴部:斜方向のハケ	口縁部:ケズリ 胴部:ハケ	やや不良	橙～黄橙 (7.5YR7/6～7/8)	明黄褐～黒褐 (10YR7/6～3/1)	やや粗(0.5mm位の砂粒少量含む)		煤付着
34	33	SA03	壺	底部	ケズリ、ナデ	ナデ	良好	淡黄(2.5Y8/3) 一部:黄灰(2.5Y4/1)	淡黄 (2.5Y8/3)	やや粗(微細な砂粒多量に含む)		
35	34	SA04	甕	口縁部～ 胴部	口縁部:ヨコナデ 胴部:タテ方向のハケ	不定方向のハケ	やや不良	橙 (7.5YR6/6)	橙 (7.5YR6/6)	やや粗(1～2mmの砂粒含む)	Ⅱ	煤付着
35	35	SA04	甕	口縁部～ 胴部	口縁部:ヨコナデ 胴部:斜方向のハケ	斜方向のハケ	良好	灰黄～黄灰 (2.5Y7/2～5/1)	淡黄～にぶい黄橙 (2.5Y8/4～10YR6/3)	良(0.5～1mmの砂粒含む)	Ⅱ	煤付着
35	36	SA04	壺	頸部～ 底部	ミガキ	摩滅が激しく不明	良好	にぶい黄褐～黒褐 (10YR5/3～3/1)	灰白 (2.5Y8/2)	やや粗(1mm位の砂粒含む)	Ⅱ	
35	37	SA04	壺	底部	摩滅が激しく不明	摩滅が激しく不明	良好	浅黄橙 (10YR8/3)	浅黄橙 (10YR8/3)	やや粗(0.5～2mmの砂粒多量に含む)	Ⅱ	
36	38	SA05	甕	口縁部～ 胴部	口縁部:ヨコナデ 胴部:斜方向のハケ	口縁部:ヨコナデ 胴部:斜方向のハケ	良好	上部:浅黄橙((10YR8/4) 下部:灰白(10YR8/2)	上部:橙(5YR6/8) 下部:にぶい黄褐(10YR5/4)	良(0.5～1mmの砂粒多量に含む)	Ⅱ	煤付着
36	39	SA05	甕	口縁部～ 胴部	口縁部:ナデ 胴部:ハケ	斜方向のハケのちナデ	やや不良	灰白 (10YR8/2)	灰白 (10YR8/2)	粗(0.5～1mmの砂粒含む)	Ⅱ	
36	40	SA05	甕	脚部	摩滅が激しく不明	ハケ	やや不良	にぶい黄橙 (10YR6/4)	にぶい黄橙 (10YR6/4)	やや粗(1～2mmの砂粒多量に含む)	Ⅱ	
37	41	SA05	甕	口縁部～ 底部	口縁部:ナデ、胴部:ハケ 底部付近:ケズリ	ハケのちナデ	良好	上部:浅黄橙((10YR8/3) 下部:灰白(2.5Y8/2)	上部:浅黄橙(10YR8/3) 下部:褐灰(10YR4/1)	良(0.5mm前後の砂粒多量に含む)	Ⅱ	煤付着
37	42	SA05	甕	口縁部～ 底部	口縁部:ナデ 胴部～底部:ハケ	ハケのちナデ	良好	灰 (5YR8/2)	浅黄橙～黒褐 (10YR8/4～ 3/1)	やや粗(0.5～1mmの砂粒含む)	Ⅱ	
38	43	SA05	甕	口縁部～ 胴部	口縁部:ナデ 胴部:ハケ	ハケのちナデ	良好	浅黄橙～褐灰 (10YR8/3～6/1)	淡黄～黄灰 (2.5Y8/3～4/1)	良(0.5mm前後の砂粒多量に含む)	Ⅱ	煤付着
38	44	SA05	壺	底部	ナデ	摩滅が激しく不明	良好	浅黄 (2.5Y7/3)	黄灰 (2.5Y5/1)	粗(0.5～1mmの砂粒含む)		
38	45	SA05	甕	口縁部～ 胴部	口縁部:ナデ 胴部:ハケのちナデ	口縁部:ケズリ 胴部:ハケのちナデ	良好	淡黄 (2.5Y8/3)	淡黄 (2.5Y8/3)	良(微細な砂粒多量に含む)	Ⅱ	
38	46	SA06	壺	口縁部～ 頸部	摩滅が激しく不明	摩滅が激しく不明	やや不良	浅黄～橙 (2.5Y7/3～5YR7/6)	にぶい黄橙～浅黄 (10YR7/3～2.5Y7/4)	粗(1mm大の砂粒多量に含む)	Ⅱ	
38	47	SA08	甕	口縁部～ 胴部	口縁部:ナデ 胴部:ハケ、ナデ	ハケ	良好	淡黄 (2.5Y8/3～8/4)	にぶい黄橙～淡橙 (10YR7/4～5YR8/4)	やや粗(0.5～1.5mmの砂粒含む)	Ⅲ	煤付着
38	48	SA10	壺	頸部～ 胴部	ハケのち胴部下半ヨコケズリ	ハケのちナデ	良好	にぶい黄橙～にぶい黄褐 (10YR6/4～5/3)	橙 (7.5YR6/6)	やや粗(1～2mmの砂粒多量に含む)	Ⅴ	

表5 遺構内出土土器観察表(2)

図面番号	遺物番号	遺構名	器種	器部	文様および調整 外面	文様および調整 内面	焼成	色調 外面	色調 内面	胎土	分類	備考
38	49	SA10	甕	底部	摩滅が激しく不明	摩滅が激しく不明	やや不良	橙～灰黄褐 (5YR7/6～ 10YR6/2)	橙～灰黄褐 (5YR7/6～ 10YR6/2)	やや粗(0.5～1mmの砂粒多量に含む)		
38	50	SA10	甕	底部	摩滅が激しく不明	摩滅が激しく不明	良好	灰黄～黄灰 (2.5Y6/2～5/1)	黄灰 (2.5Y4/1)	やや粗(0.5～1mmの砂粒多量に含む)		
38	51	SA10	土製勾玉									
39	52	SA11	甕	口縁部～胴部	口縁部:ヨコナデ 胴部:斜方向のハケ	斜方向のハケのちナデ	良好	にぶい黄橙 (10YR7/3～6/3)	浅黄橙～浅黄 (10YR8/3～2.5Y7/3)	良(0.5～1mmの砂粒含む)	Ⅲ	煤付着
39	53	SA11	甕	口縁部～胴部	口縁部:ナデ 胴部:タテ方向のハケ	ハケのちナデ	やや不良	浅黄橙～褐灰 (10YR8/3～4/1)	浅黄橙～にぶい橙 (7.5YR8/4～7/4)	良(1mm大の砂粒含む)		煤付着
39	54	SA11	甕	口縁部～胴部	口縁部:ナデ 胴部:ハケ(摩滅)	ハケのちナデ	やや不良	にぶい橙～橙 (7.5YR6/4～5YR6/8)	橙 (5YR6/8)	やや粗(1mm大の砂粒多量に含む)	Ⅲ	煤付着
39	55	SA11	甕	口縁部～胴部	口縁部:ナデ 胴部:ハケのちナデ	ハケ	良好	灰白～灰 (5Y8/2～4/1)	灰白～にぶい黄橙 (5Y7/2～10YR7/3)	良(1mm位の砂粒含む)		
39	56	SA11	甕	胴部	摩滅が激しく不明	斜方向のハケ	やや不良	にぶい橙～にぶい黄橙 (5YR7/3～10YR7/3)	上部:橙(7.5YR7/6) 下部:黄灰(2.5Y4/1)	粗(1～2mmの砂粒多量に含む)	Ⅲ	
39	57	SA11	甕	底部	ハケのち底部付近ヨコナデ	ハケ、ナデ	良好	にぶい黄橙 (10YR7/3)	褐灰 (10YR5/1)	良(0.5～1mmの砂粒含む)		
39	58	SA11	甕	底部	ハケのち底部付近ヨコナデ	ハケ	良好	浅黄橙 (10YR8/3)	灰 (5Y5/1～4/1)	良(0.5～1mmの砂粒含む)		
39	59	SA11	壺	底部	ミガキ、一部工具痕	ハケのちナデ	良好	灰白～淡黄 (2.5Y8/2～8/3)	黄灰 (2.5Y5/1～4/1)	良(微細な砂粒多量に含む)		
39	60	SA11	壺	底部	ナデ 摩滅のため詳細不明	ナデ 摩滅のため詳細不明	良好	橙～明赤褐 (5YR6/6～5/6)	灰 (5Y5/1～4/1)	やや粗(2mm位の砂粒多量に含む)		
40	61	SA12	甕	底部	ハケのち底部付近ヨコナデ	ハケ、ナデ	良好	浅黄橙 (10YR8/3)	褐灰 (10YR4/1)	やや粗(0.5～1mmの砂粒含む)		
40	62	SA12	甕	口縁部～底部	口縁部:ナデ 胴部:ハケ	ハケのちナデ	不良	橙～明赤褐 (5YR7/6～5/8)	上部:橙(5YR6/6) 下部:褐灰(10YR4/1)	粗(1mm大の砂粒多量に含む)	Ⅳ	煤付着
40	63	SA13	壺	口縁部～底部	口縁部:ナデ、胴部:ハケ 胴部下半～底部付近のちケズリ	ハケのちナデ	良好	淡黄 (2.5Y8/3)	灰黄 (2.5Y7/2)	良(1～2mmの砂粒多量に含む)	Ⅴ	
40	64	SA13	壺	頸部～底部	ハケのち一部ナデ	ハケ 摩滅のため詳細不明	やや不良	にぶい橙 (7.5YR6/4)	にぶい黄橙 (10YR6/4)	やや粗(2mm位の砂粒多量に含む)	Ⅴ	
40	65	SA13	壺	ほぼ完形品	斜方向の粗いハケ	ナデ	良好	浅黄橙 (10YR8/4)	浅黄 (2.5Y7/4)	やや粗(1～2.5mmの砂粒含む)	Ⅴ	
40	66	SA13	壺	完形品	口縁部:ナデ 胴部:ハケ	ハケ、ナデ	良好	淡黄 (2.5Y8/4)	淡黄 (2.5Y8/4)	良(1～2mmの砂粒含む)	Ⅴ	
41	67	SA13	壺	完形品	口縁部:ナデ 胴部:ハケ	ナデ	良好	浅黄橙 (10YR8/3)	浅黄橙 (10YR8/3)	やや粗(2～3mmの砂粒含む)	Ⅴ	煤付着
41	68	SA13	壺	頸部～底部	ナデ、ケズリ	タテ方向のナデ、ケズリ	良好	淡黄 (2.5Y8/4)	淡黄 (2.5Y8/4)	やや粗(2～3mmの砂粒含む)	Ⅴ	
41	69	SA13	壺	口縁部～	ナデ	ナデ	やや不良	橙 (7.5YR7/6)	橙 (7.5YR7/6)	やや粗(1～2mmの砂粒含む)		

表6　遺構内出土土器観察表(3)

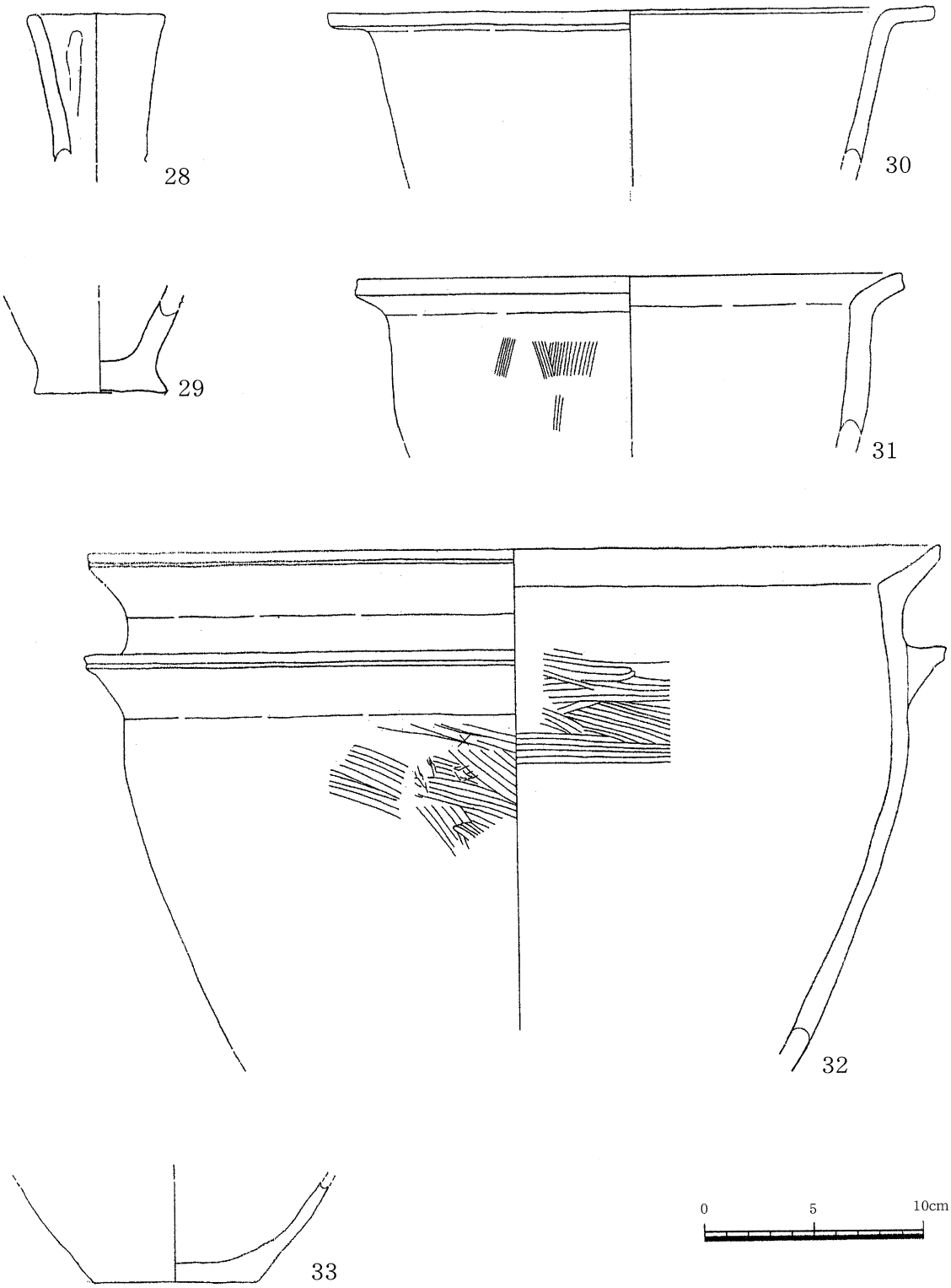
図面番号	遺物番号	遺構名	器種	器部	文様および調整 外面	文様および調整 内面	焼成	色調 外面	色調 内面	胎土	分類	備考
41	70	SA13	高坏	坏部	ナデ	ナデ	やや不良	淡黄 (2.5Y8/4)	淡黄 (2.5Y8/4)	粗(1～2.5mm大の砂粒多量に含む)		
41	71	SA16	壺	口縁部	ナデ 櫛描波状文	ナデ	良好	にぶい黄橙 (10YR7/4)	にぶい黄橙 (10YR7/4)	良(0.5～1mmの砂粒含む)	Ⅴ	
41	72	SA16	壺	口縁部～胴部	口縁部:ナデ、櫛描波状文 胴部:斜方向のハケ	口縁部:ナデ 胴部:斜方向のハケ	良好	浅黄橙 (7.5YR8/4)	灰白 (7.5YR8/2)	良(0.5mmの砂粒若干含む)	Ⅴ	
41	73	SA16	甕	口縁部～胴部	口縁部:ナデ 胴部:ハケ	ハケ	やや不良	にぶい黄橙 (10YR7/3～7/4)	橙 (7.5YR7/6)	粗(2mm大の砂粒多量に含む)	Ⅴ	煤付着
42	74	SA16	壺	口縁部～	ナデ	ナデ	やや不良	浅黄橙 (7.5YR8/6)	浅黄橙 (7.5YR8/6)	粗(1～2mmの砂粒含む)	Ⅳ	
42	75	SA16	壺	頸部～底部	ナデ	ナデ	やや不良	浅黄橙～橙 (10YR8/4～5YR7/6)	浅黄～灰オリーブ (2.5Y7/4～5Y5/2)	やや粗(1mm大の砂粒多量に含む)	Ⅳ	
42	76	SA16	壺	完形品	口縁部:ヨコナデ 胴部:ミガキ	ナデ	良好	橙 (5YR6/6)	橙 (5YR6/6)	良(1mm位の雲母含む)	Ⅳ	煤付着
42	77	SA16	壺	口縁部～	ナデ、ミガキ	ケズリ	良好	浅黄橙 (10YR8/3)	浅黄橙 (10YR8/3)	やや粗(1mm大の砂粒多量に含む)		
42	78	SA16	甕	底部	摩滅が激しく不明	摩滅が激しく不明	不良	灰白～淡橙 (2.5Y8/2～5YR8/3)	黄灰 (2.5Y4/1)	粗(1mm大の砂粒多量に含む)		
42	79	SA16	甕	底部	摩滅が激しく不明	摩滅が激しく不明	やや不良	灰 (5Y6/1～5/1)	灰 (5Y4/1)	やや粗(1mm大の砂粒多量に含む)		
42	80	SA16	甕	底部	タテ方向のハケ	摩滅が激しく不明	やや不良	淡黄 (2.5Y8/3)	黒褐 (2.5Y3/1)	粗(0.5～1.5mmの砂粒含む)		
42	81	SA16	甕	底部	摩滅が激しく不明	摩滅が激しく不明	やや不良	にぶい黄橙 (10YR7/3)	上部:浅黄橙(10YR8/3) 下部:褐灰(10YR4/1)	粗(0.5～2mmの砂粒含む)		
42	82	SA16	土製勾玉									
43	83	SA17	甕	口縁部～底部	口縁部:ナデ 胴部:斜方向のハケ 底部付近:のちナデ	ハケ	良好	にぶい橙～橙 (7.5YR7/4～7/6)	上部:にぶい黄橙～浅黄 (10YR7/4～2.5Y7/3) 下部:灰黄～黒褐 (2.5Y6/2～3/1)	やや粗(1mm大の砂粒多量に含む)	Ⅲ	煤付着
43	84	SA17	甕	口縁部～胴部	口縁部:ナデ 胴部:ハケ	ナデ	良好	灰白～浅黄橙 (2.5Y8/2～10YR8/3)	灰白～灰 (5Y8/1～4/1)	やや粗(1mm大の砂粒多量に含む)	Ⅲ	煤付着
43	85	SA17	甕	口縁部	ナデ 摩滅のため詳細不明	ナデ 摩滅のため詳細不明	やや不良	浅黄橙～淡黄 (7.5YR8/4～2.5Y8/3)	にぶい橙 (5YR7/4)	粗(0.5mm位の砂粒多量に含む)	Ⅱ	
43	86	SA17	甕	口縁部	ナデ 摩滅のため詳細不明	ナデ 摩滅のため詳細不明	やや不良	灰白～淡黄 (2.5Y8/2～8/3)	灰白～淡黄 (2.5Y8/2～8/3)	粗(1～2mmの砂粒多量に含む)		
44	87	SA17	甕	胴部～底部	タテ方向のハケ 底部付近:ヨコナデ	ナデ	良好	灰白～浅黄 (2.5Y7/1～7/4)	淡黄 (2.5Y8/3)	やや粗(1～2mmの砂粒含む)	Ⅲ	煤付着
44	88	SA17	甕	胴部～底部	ハケ	ハケ、ナデ	良好	灰黄～淡赤橙 (2.5Y7/2～2.5YR7/3)	灰白 (2.5Y8/2)	粗(1～2mmの砂粒多量に含む)		煤付着
44	89	SA17	甕	底部	ナデ、ハケ	ハケ	良好	淡黄 (2.5Y8/3)	灰黄 (2.5Y6/2)	良(0.5mm位の砂粒含む)		

表7 遺構内出土土器観察表(4)

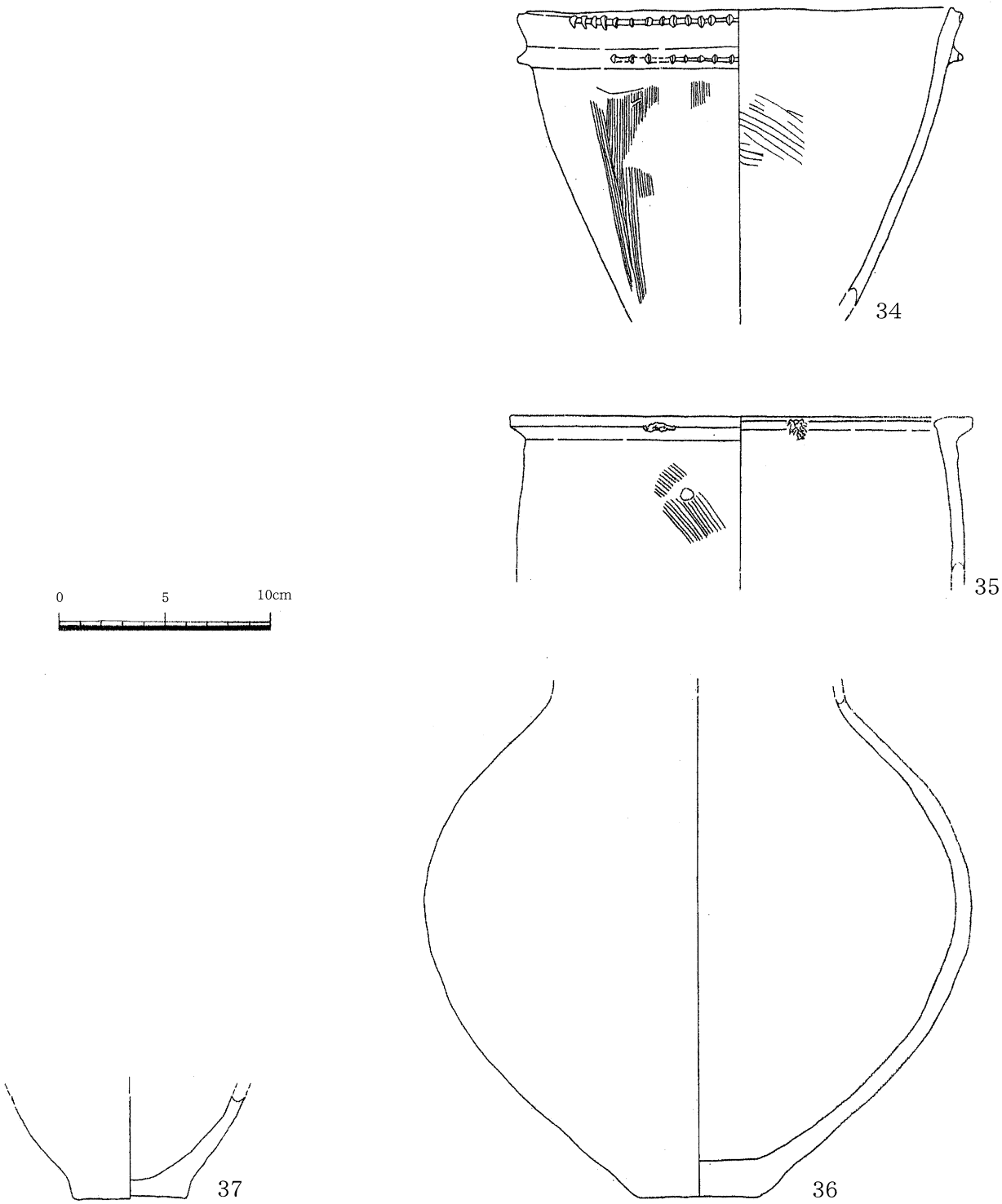
図面番号	遺物番号	遺構名	器種	器部	文様および調整 外面	文様および調整 内面	焼成	色調 外面	色調 内面	胎土	分類	備考
44	90	SA17	甕	底部	摩滅が激しく不明	ハケ、ナデ	やや不良	浅黄橙 (10YR8/3)	褐灰 (10YR4/1)	やや粗(0.5～1㎜大の砂粒多量に含む)		
44	91	SA17	甕	底部	ナデ 摩滅のため詳細不明	ナデ 摩滅のため詳細不明	やや不良	淡橙～ 浅黄橙 (5YR8/4～10YR8/3)	暗灰黄 (2.5Y5/2)	やや粗(1㎜大の砂粒多量に含む)		
44	92	SA17	甕	底部	ハケ、粗いナデ	ナデ	不良	灰白～淡黄 (2.5Y8/2～8/3)	灰白～淡黄 (2.5Y8/2～8/3)	粗(1～2㎜の砂粒多量に含む)		
44	93	SA17	壺	底部	摩滅が激しく不明	摩滅が激しく不明	やや不良	灰白 (2.5Y8/2)	灰白 (10YR8/2)	粗(2～3㎜の砂粒多量に含む)		
44	94	SA17	壺	胴部～底部	ハケ	摩滅が激しく不明	不良	灰白～にぶい橙 (5Y8/2～5YR7/4)	浅黄橙 (10YR8/3)	粗(2㎜位の砂粒多量に含む)		
45	95	SA17	壺	口縁部～胴部	摩滅が激しく不明	摩滅が激しく不明	やや不良	灰白～にぶい橙 (5Y8/2～5YR7/4)	浅黄橙 (10YR8/3)	粗(2㎜位の砂粒多量に含む)	Ⅳ	
45	96	SA17	甕	口縁部～胴部	口縁部:ナデ 胴部:ハケ	ナデ、ハケ	良好	灰白～灰 (5Y8/2～4/1)	灰白 (2.5Y8/2)	良(0.5～2㎜の砂粒含む)		
45	97	SA17	甕	口縁部～底部	摩滅が激しく不明	ハケのちナデ	不良	にぶい橙 (5YR6/4)	橙 (5YR6/6)	粗(1㎜大の砂粒多量に含む)		
45	98	SA17	壺	口縁部～	ナデ	ナデ	良好	にぶい橙～灰褐 (5YR6/4～5/2)	橙 (5YR6/6)	良(0.5㎜大の砂粒含む)	Ⅱ	
45	99	SA17	壺	口縁部～胴部	口縁部:ナデ 胴部:ケズリ	ハケのちナデ	良好	灰白～浅黄橙 (10YR8/2～8/4)	灰白～浅黄橙 (10YR8/2～8/4)	やや粗(1～2㎜の砂粒多量に含む)	Ⅲ	煤付着
45	100	SA17	壺	口縁部	ナデ	ナデ、ケズリ 円形浮文	良好	にぶい黄褐 (10YR5/3～5/4)	にぶい黄褐 (10YR5/3～5/4)	良(0.5㎜位の砂粒ごく少量含む)	Ⅲ	
45	101	SA17	壺	口縁部	ナデ	ナデ、ケズリ	良好	にぶい黄褐 (10YR5/3)	にぶい黄橙 (10YR6/3)	良(1㎜前後の砂粒少量含む)	Ⅲ	
45	102	SA18	甕	底部	ハケ、ナデ	摩滅が激しく不明	良好	浅黄～淡橙 (2.5Y7/3～5YR8/4)	黄灰 (2.5Y4/1)	やや粗(1㎜前後の砂粒多量に含む)		
45	103	SA19	甕	口縁部～胴部	口縁部:ナデ 胴部:ハケ	ハケ	やや不良	橙 (5YR6/8)	橙 (5YR6/8)	やや粗(1㎜前後の砂粒多量に含む)	Ⅳ	煤付着
46	104	SA20	―	口縁部			良好	浅黄～黄灰 (2.5Y7/3～4/1)	浅黄～黄灰 (2.5Y7/3～4/1)	良(微細な砂粒少量含む)		
46	105	SA20	高坏	脚部	タテ方向のミガキ		良好	にぶい黄橙 (10YR6/4)	にぶい黄橙 (10YR6/4)	良(1㎜大の砂粒含む)		
46	106	SA21	甕	口縁部～底部	胴部:ハケ 口縁部、底部付近:ナデ	ハケ、ナデ	良好	浅黄橙～にぶい橙 (7.5YR8/3～7/4)	にぶい橙～浅黄橙 (5YR7/4～10YR8/3)	やや粗(1～2㎜の砂粒多量に含む)	Ⅲ	煤付着
46	107	SA26	壺	口縁部～	ナデ	ナデ	良好	淡黄～灰黄 (2.5Y8/3～7/2)	灰黄 (2.5Y7/2)	やや粗(0.5㎜前後の砂粒含む)	Ⅲ	
46	108	SA26	―	胴部～底部	ハケ 底部付近:ナデ	ナデ	良好	淡黄(2.5Y8/3) 一部:灰黄(2.5Y4/1)	淡黄 (2.5Y8/3)	良(0.5㎜前後の砂粒含む)		
46	109	SA27	甕	底部	ハケ 底部付近:ヨコナデ	―	良好	にぶい黄橙 (10YR7/3)	灰 (5Y4/1)	やや粗(0.5～1㎜の砂粒多量に含む)		
46	110	SA29	土製勾玉									

表8　遺構内出土土器観察表(5)

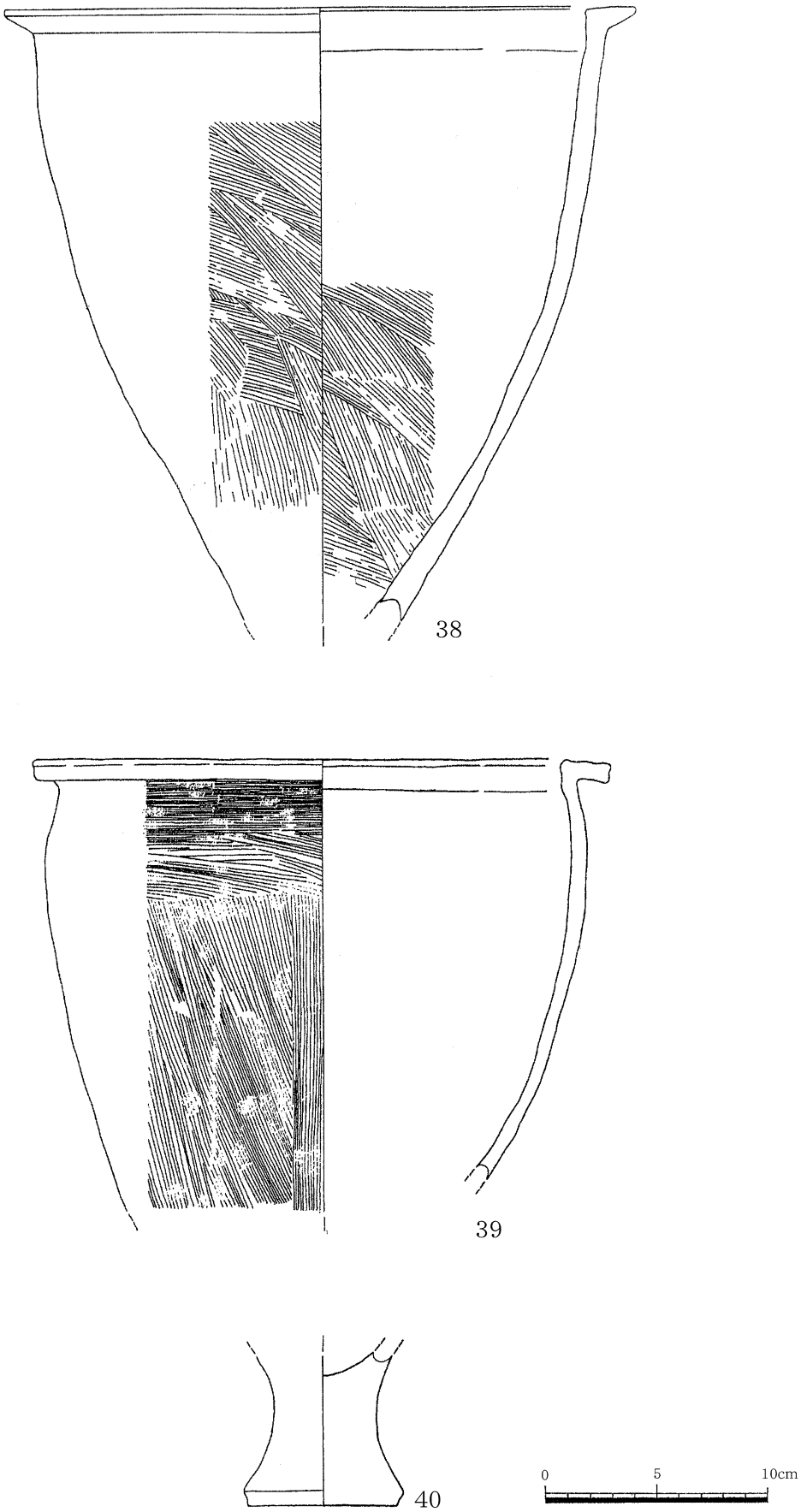
図面番号	遺物番号	遺構名	器種	器部	文様および調整 外面	文様および調整 内面	焼成	色調 外面	色調 内面	胎土	分類	備考
46	111	SA30	甕	口縁部～	ﾖｺﾅﾃﾞ	ﾖｺﾅﾃﾞ	良好	にぶい黄橙 (10YR6/4)	橙 (7.5YR7/6～5YR6/6)	良(0.5～1.5㎜の雲母含む)	Ⅲ	
46	112	SA30	甕	口縁部～ 胴部	ﾊｹ、ﾖｺﾅﾃﾞ	ﾊｹ、ﾖｺﾅﾃﾞ	良好	淡黄 (2.5Y8/3)	灰白 (2.5Y8/1～8/2)	良(0.5㎜前後の砂粒多量に含む)	Ⅲ	
46	113	SA30	甕	口縁部～	口縁部:ﾖｺﾅﾃﾞ ﾊｹ	ﾊｹ、ﾖｺﾅﾃﾞ	良好	浅黄橙 (10YR8/4)	灰～にぶい橙 (5Y5/1～7.5YR6/4)	良(0.5～1㎜の砂粒多量に含む)		煤付着
46	114	SA30	壺	胴部	ﾖｺﾅﾃﾞ	ﾅﾃﾞ	良好	にぶい黄橙 (10YR7/3～7/4)	浅黄 (2.5Y7/3)	良(1～2㎜の砂粒ごく少量含む)	Ⅲ	
46	115	SA30	甕	底部	ﾊｹ 底部付近:ﾖｺﾅﾃﾞ	ﾊｹ、ﾅﾃﾞ	良好	淡赤褐 (2.5YR7/4)	浅黄橙 (7.5YR8/4)	やや粗(1㎜位の砂粒多量に含む)		
47	116	SA33	甕	胴部 (突帯)	ﾖｺﾅﾃﾞ	ﾊｹ	やや不良	浅黄橙～橙 (10YR8/4～5YR7/6)	浅黄橙～橙 (10YR8/4～5YR7/6)	粗(0.5～1㎜の砂粒多量に含む)		
47	117	SA33	甕	口縁部	ﾊｹ、ﾅﾃﾞ	ﾊｹ、ﾅﾃﾞ	やや不良	浅黄橙 (7.5YR8/3～8/4)	橙 (7.5YR7/6～6/6)	やや粗(1㎜位の砂粒多量に含む)		煤付着
47	118	SA33	甕	底部	ﾊｹ 底部付近:ﾅﾃﾞ	ﾅﾃﾞ	良好	灰白 (10YR8/2)	黒 (10YR2/1)	良(0.5～1㎜の砂粒含む)		
47	119	SA33	甕	底部	ﾊｹ 底部付近:ﾖｺﾅﾃﾞ	ﾅﾃﾞ	良好	橙～浅黄橙 (7.5YR7/6～10YR8/4)	黒褐 (10YR3/1)	良(1㎜位の砂粒含む)		
47	120	SA33	甕	底部	ﾊｹ 底部付近:ﾖｺﾅﾃﾞ	ﾅﾃﾞ	良好	浅黄橙 (10YR8/4)	褐灰～黒 (10YR5/1～2/1)	良(1～2㎜の砂粒含む)		
47	121	SA33	甕	底部	ﾊｹ 底部付近:ﾖｺﾅﾃﾞ	ﾅﾃﾞ	良好	浅黄橙 (10YR8/3)	黒褐 (10YR3/1)	やや粗(0.5～1㎜の砂粒含む)		
47	122	SA33	壺	底部	摩滅が激しく不明	摩滅が激しく不明	やや不良	淡黄(2.5Y8/3) 底:黄灰(2.5Y5/1)	灰 (5Y5/1)	粗(1～2㎜の砂粒多量に含む)		
47	123	SA33	壺	底部	摩滅が激しく不明	摩滅が激しく不明	やや不良	淡橙 (5YR8/3)	黄灰 (2.5Y4/1)	やや粗(0.5～1.5㎜の砂粒含む)		
47	124	SC2	壺	口縁部～ 胴部	口縁部:ﾖｺﾅﾃﾞ ﾖｺｹｽﾞﾘ	ｹｽﾞﾘ	良好	にぶい黄橙～橙 (10YR7/4～5YR7/6)	にぶい黄橙 (10YR7/4)	やや粗(1㎜前後の砂粒多量に含む)		煤付着



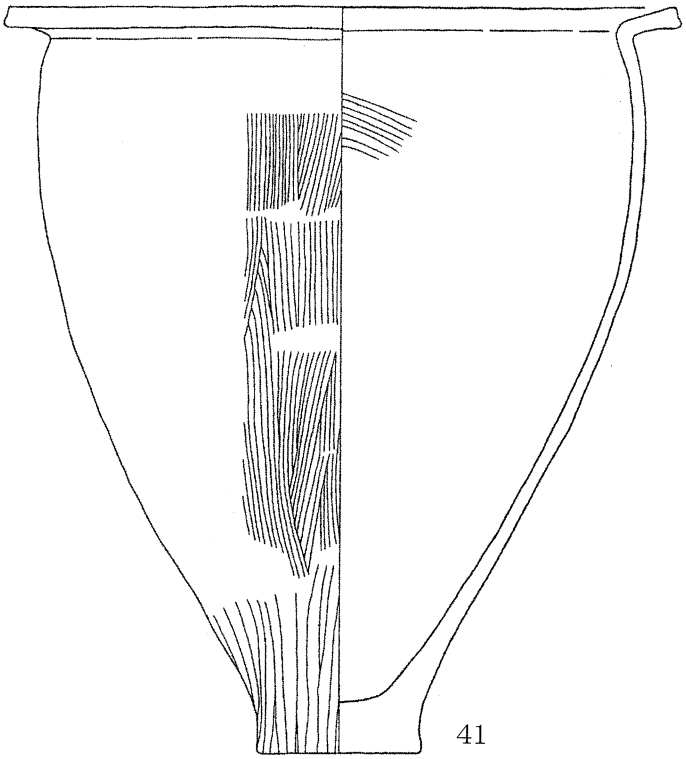
第35図　竪穴住居内出土遺物実測図

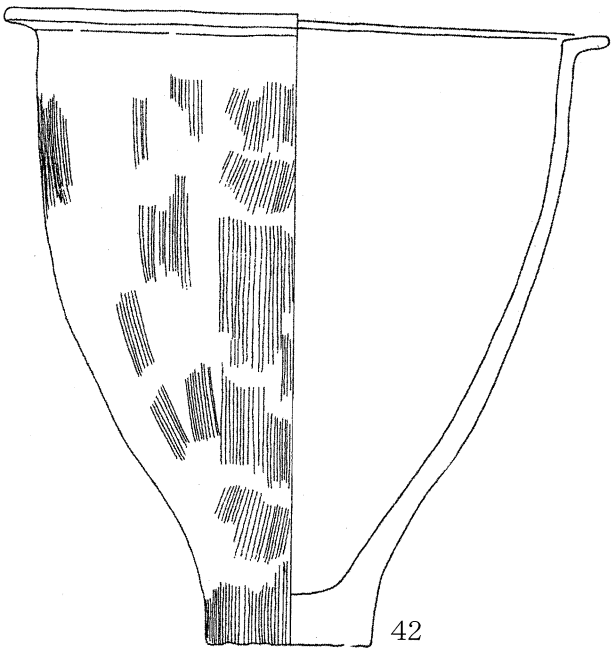


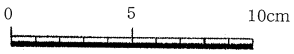
第36図　竪穴住居内出土遺物実測図



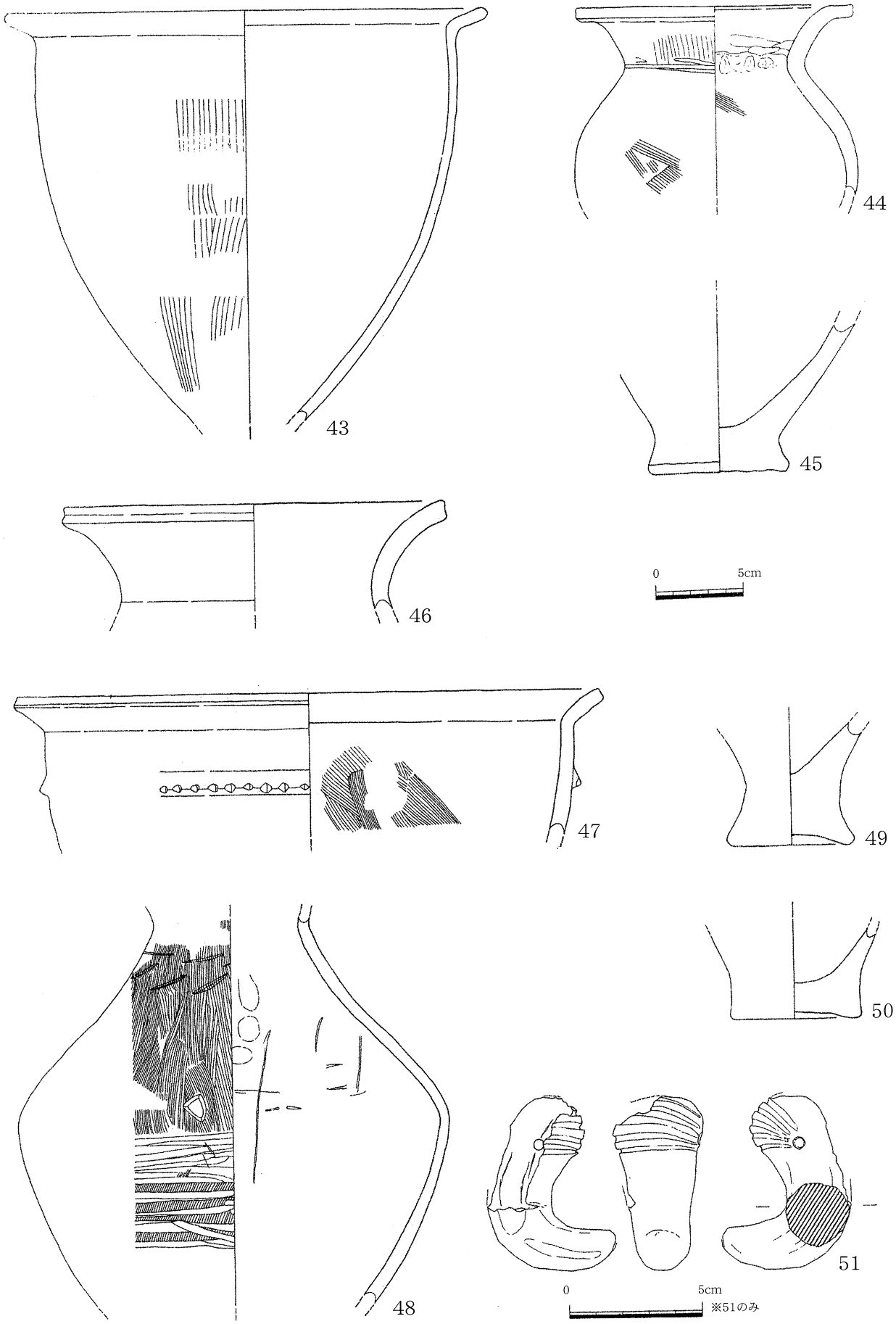
第37図　竪穴住居内出土遺物実測図



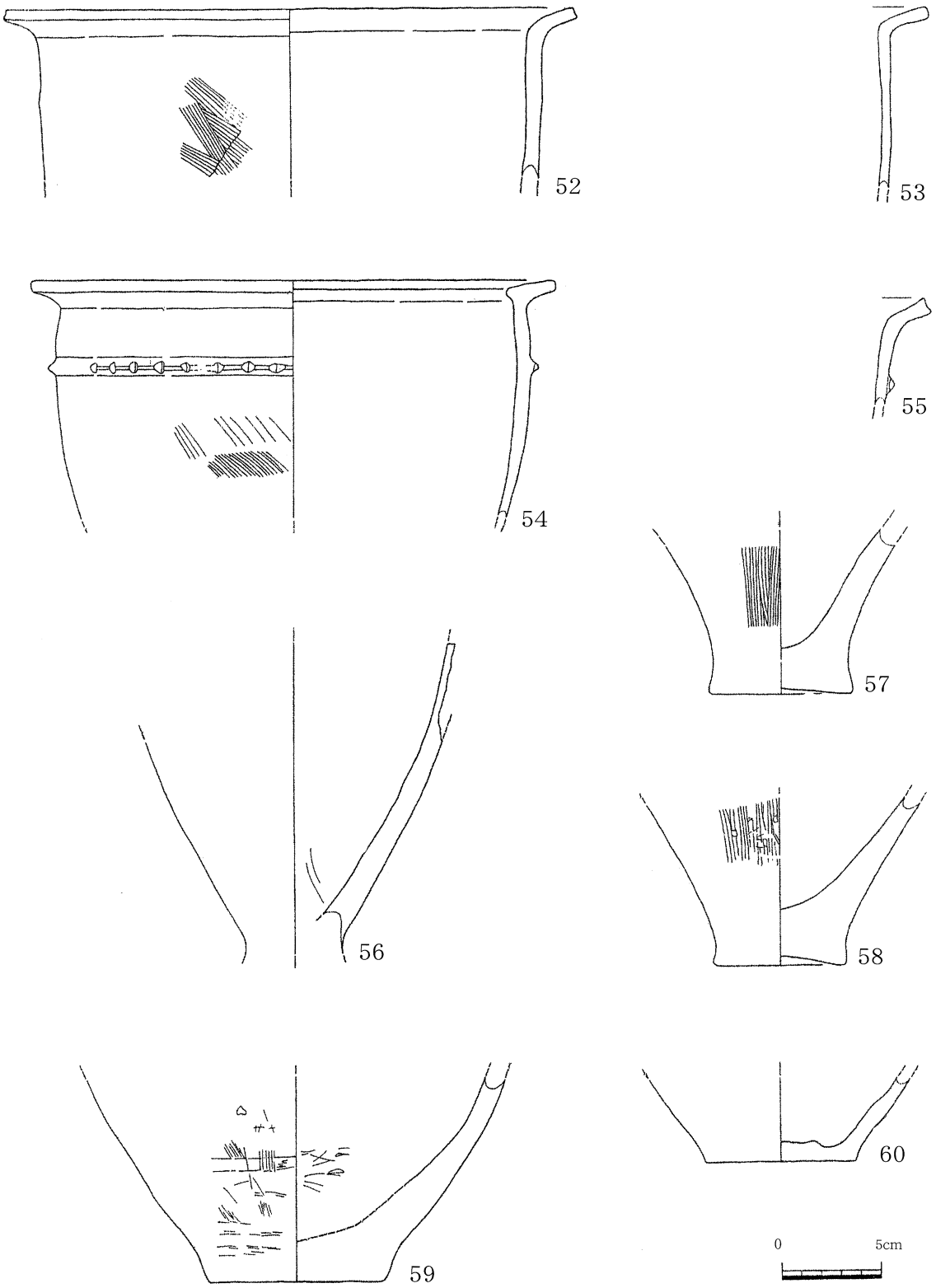




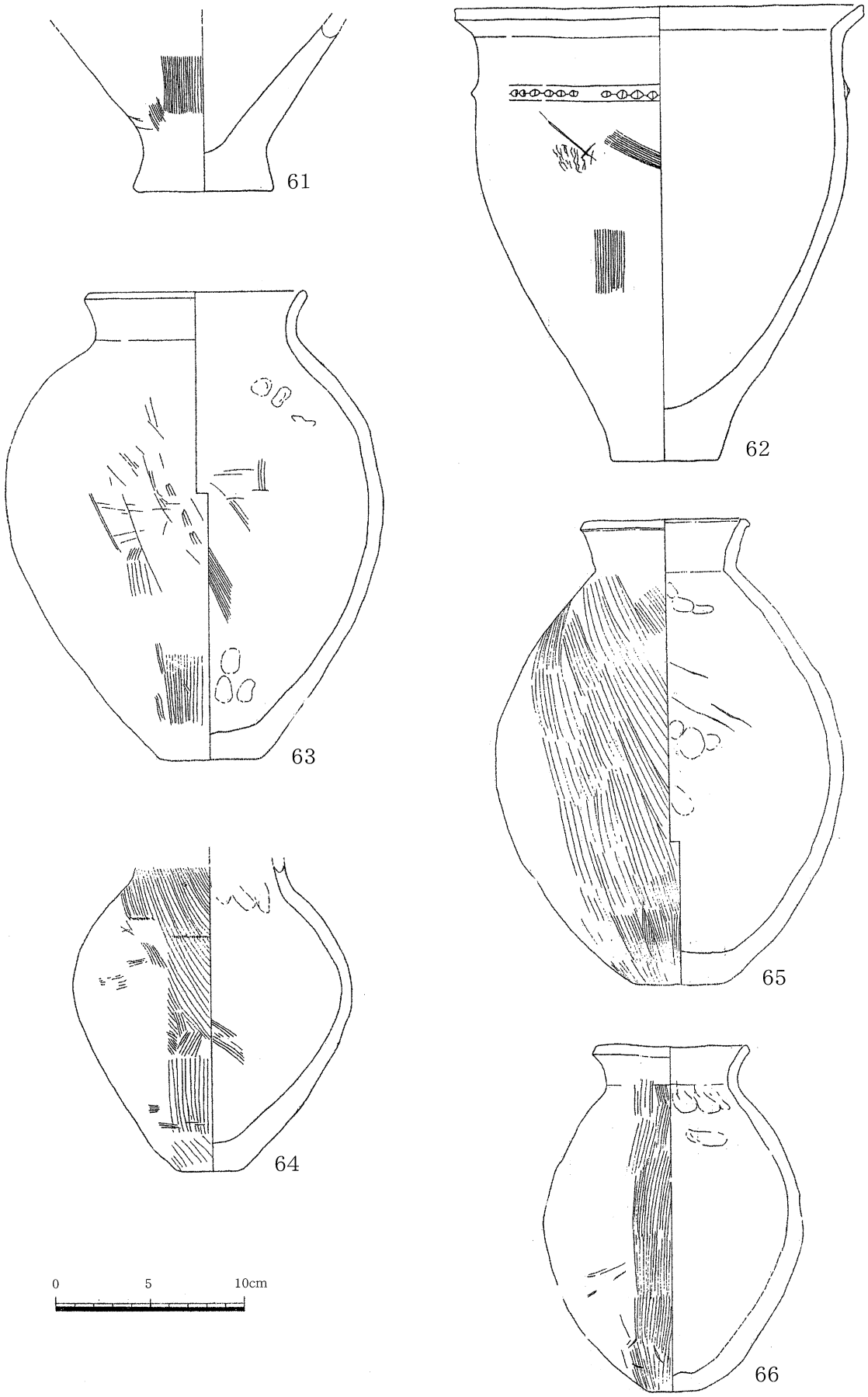
第38図　竪穴住居内出土遺物実測図



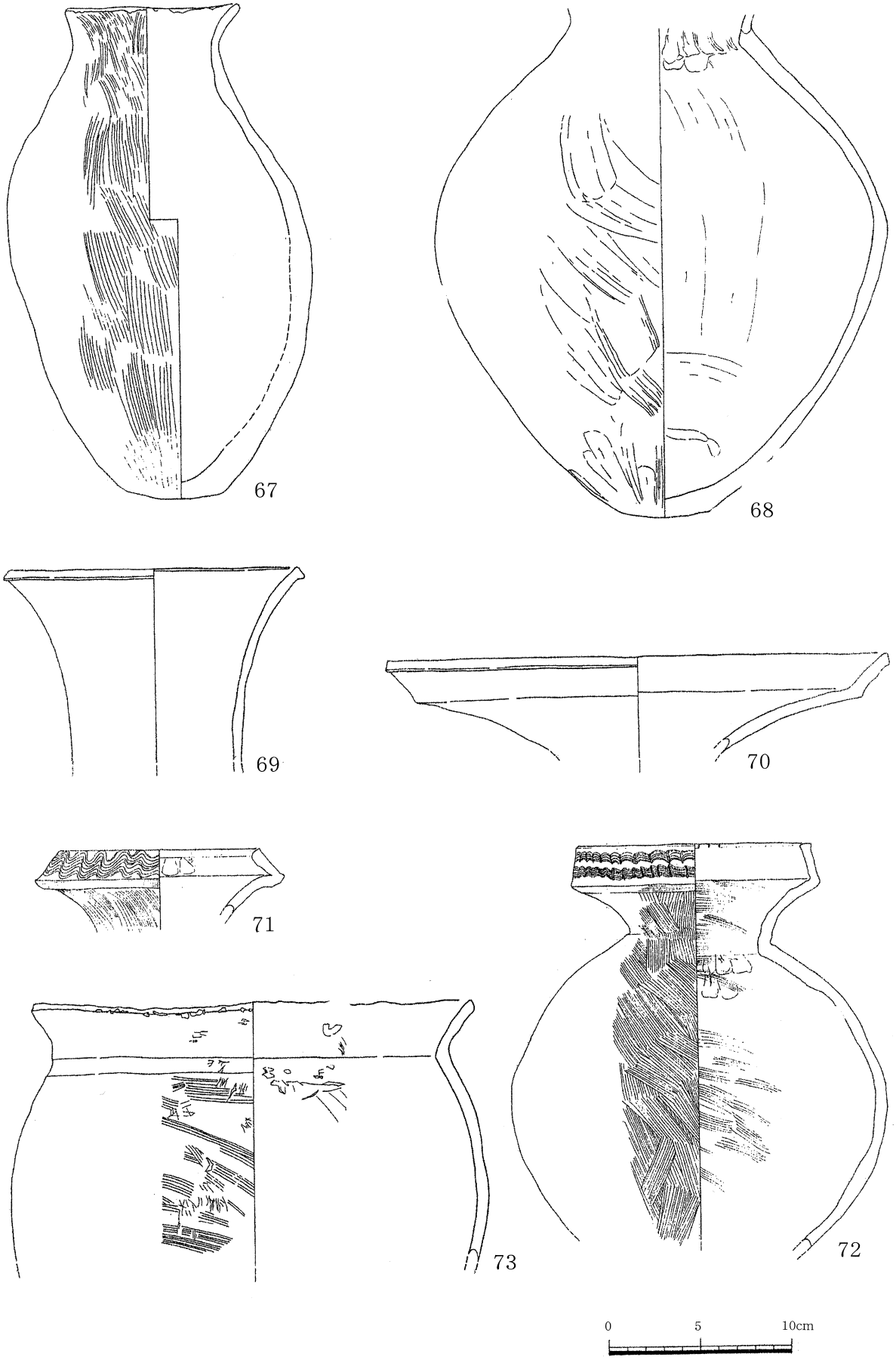
第39図　竪穴住居内出土遺物実測図



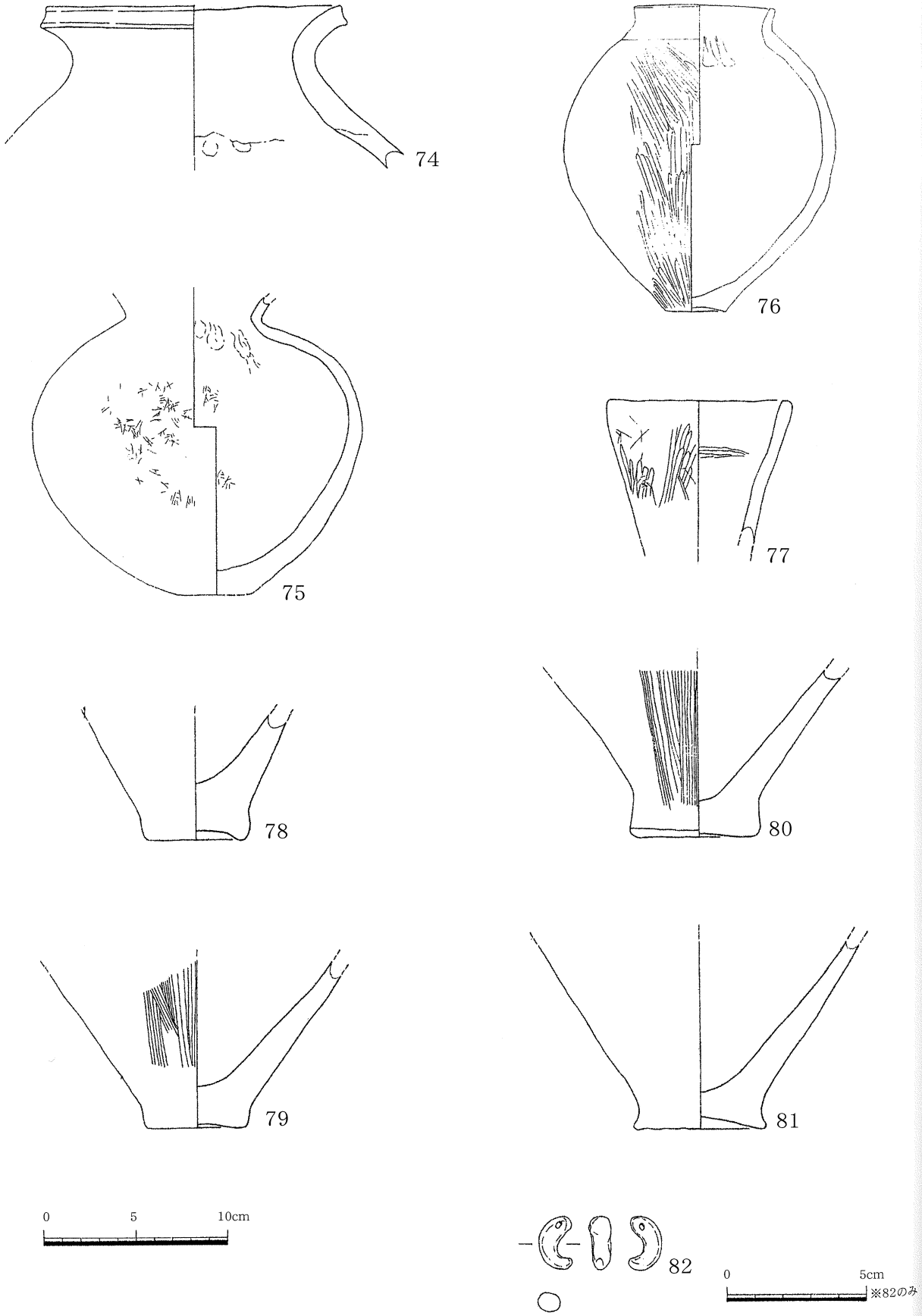
第40図　竪穴住居内出土遺物実測図



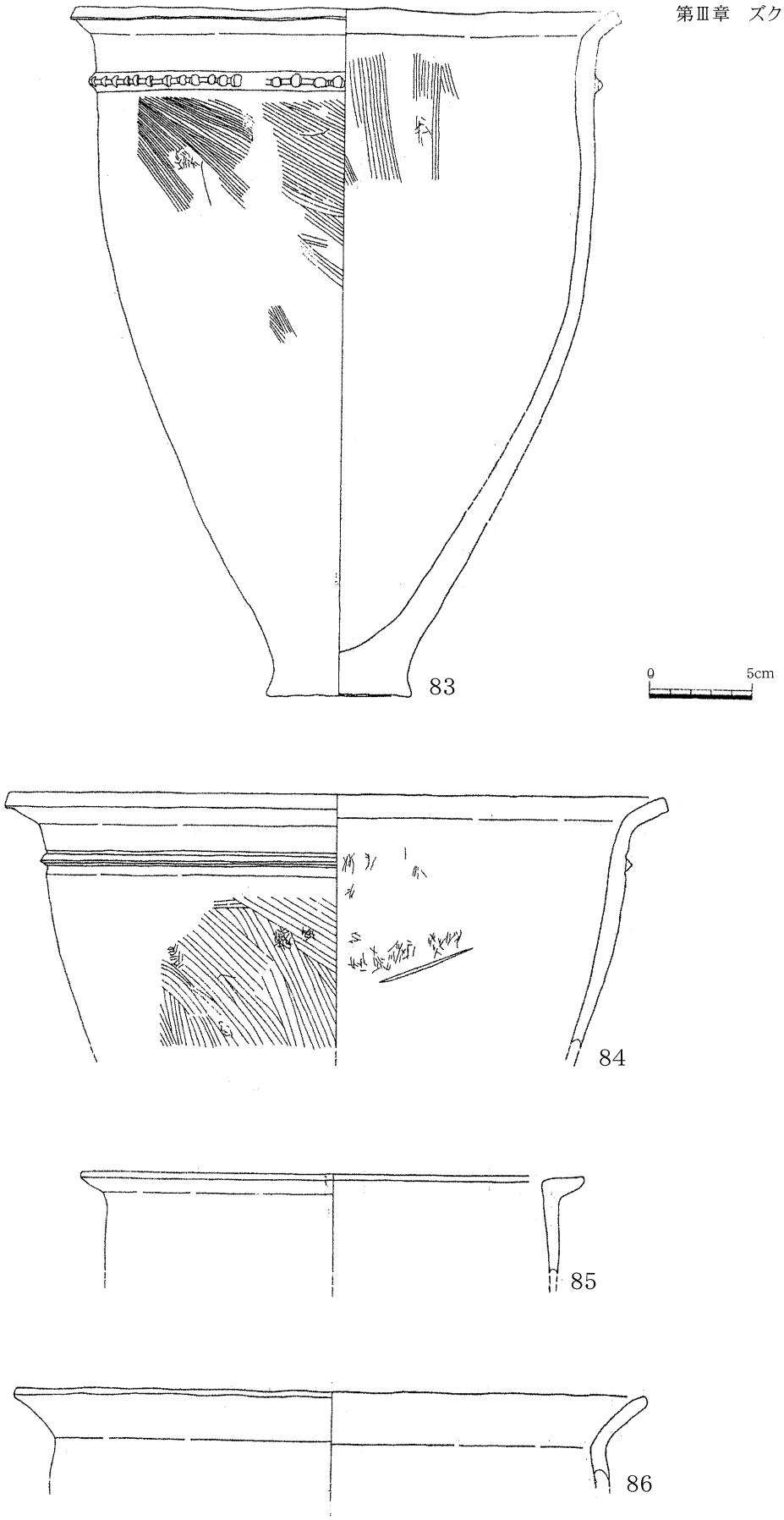
第41図　竪穴住居内出土遺物実測図



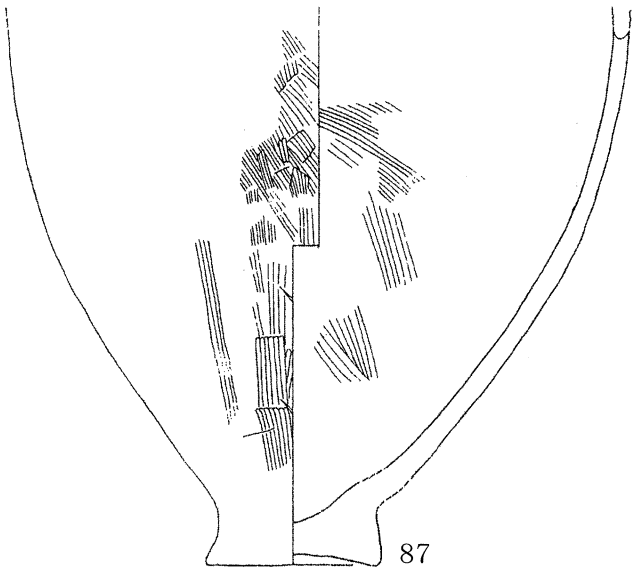
第42図　竪穴住居内出土遺物実測図

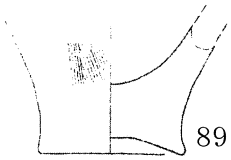


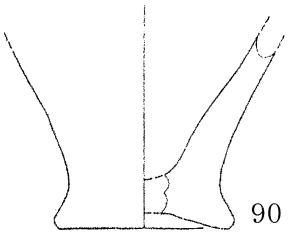
第43図　竪穴住居内出土遺物実測図

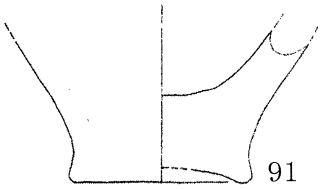


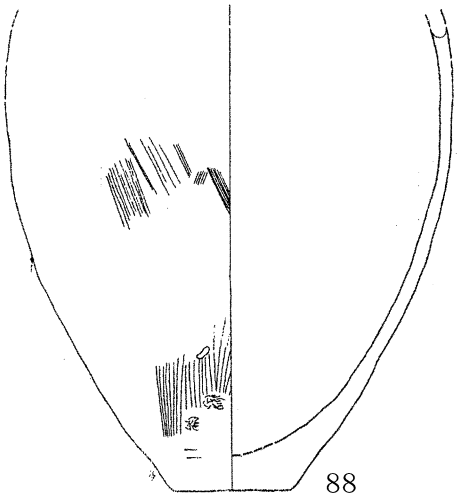
第44図　竪穴住居内出土遺物実測図

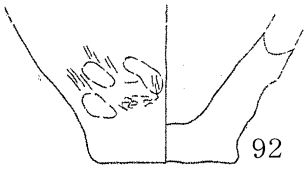


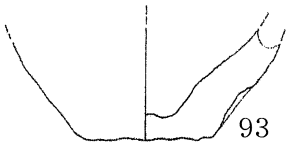


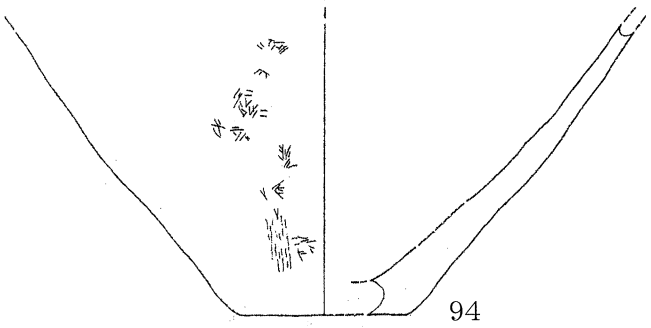


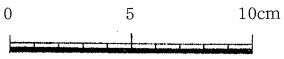




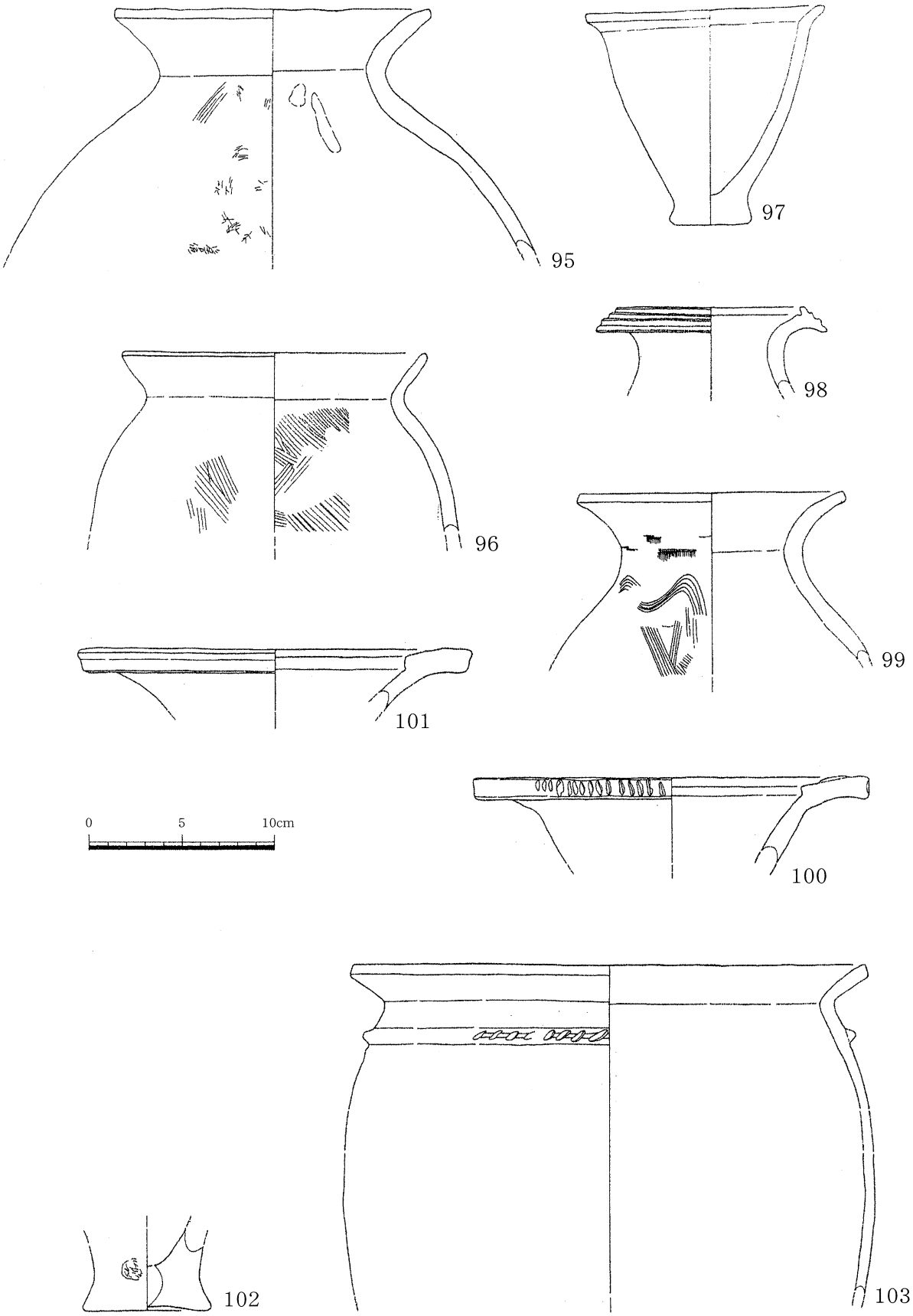




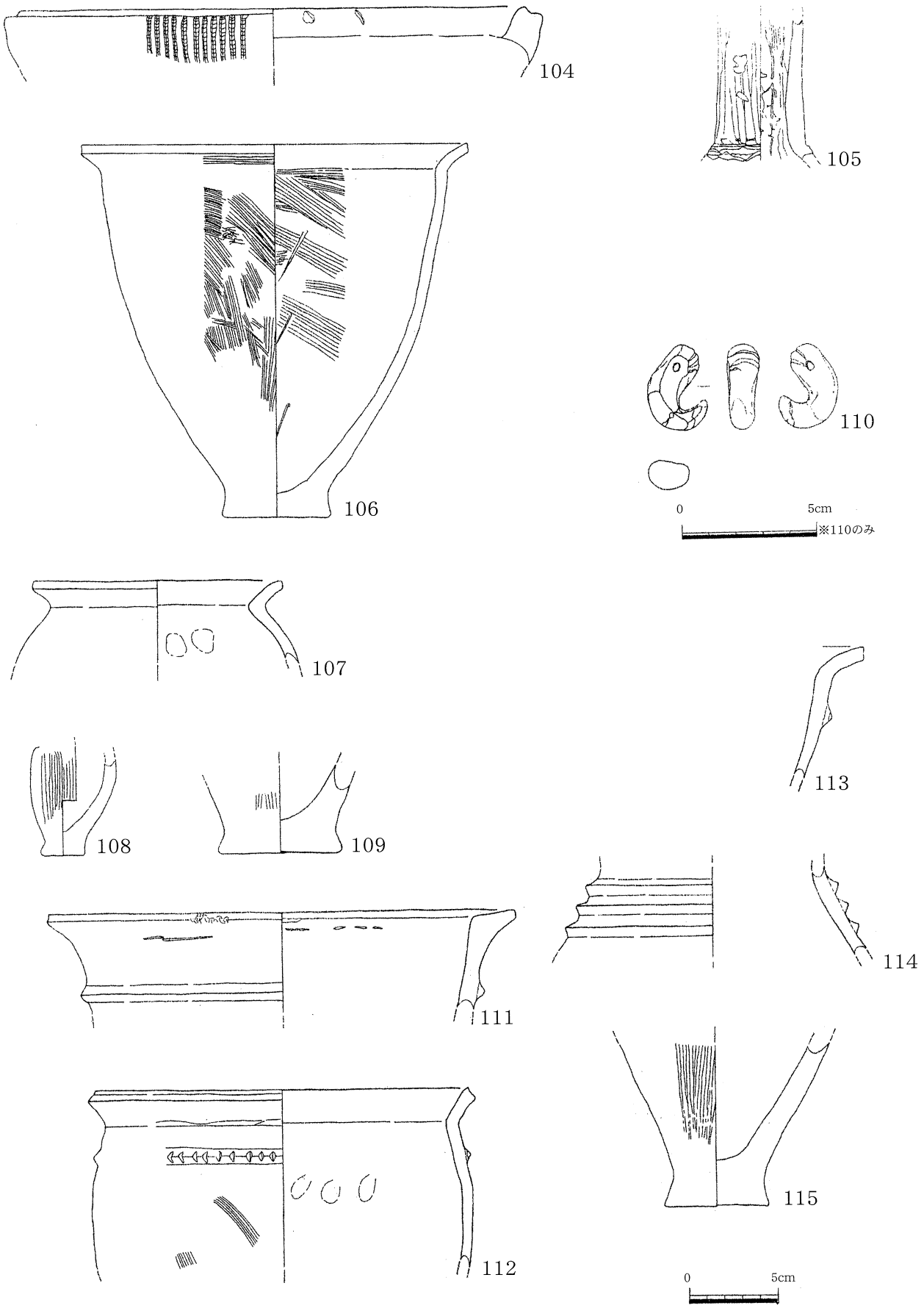




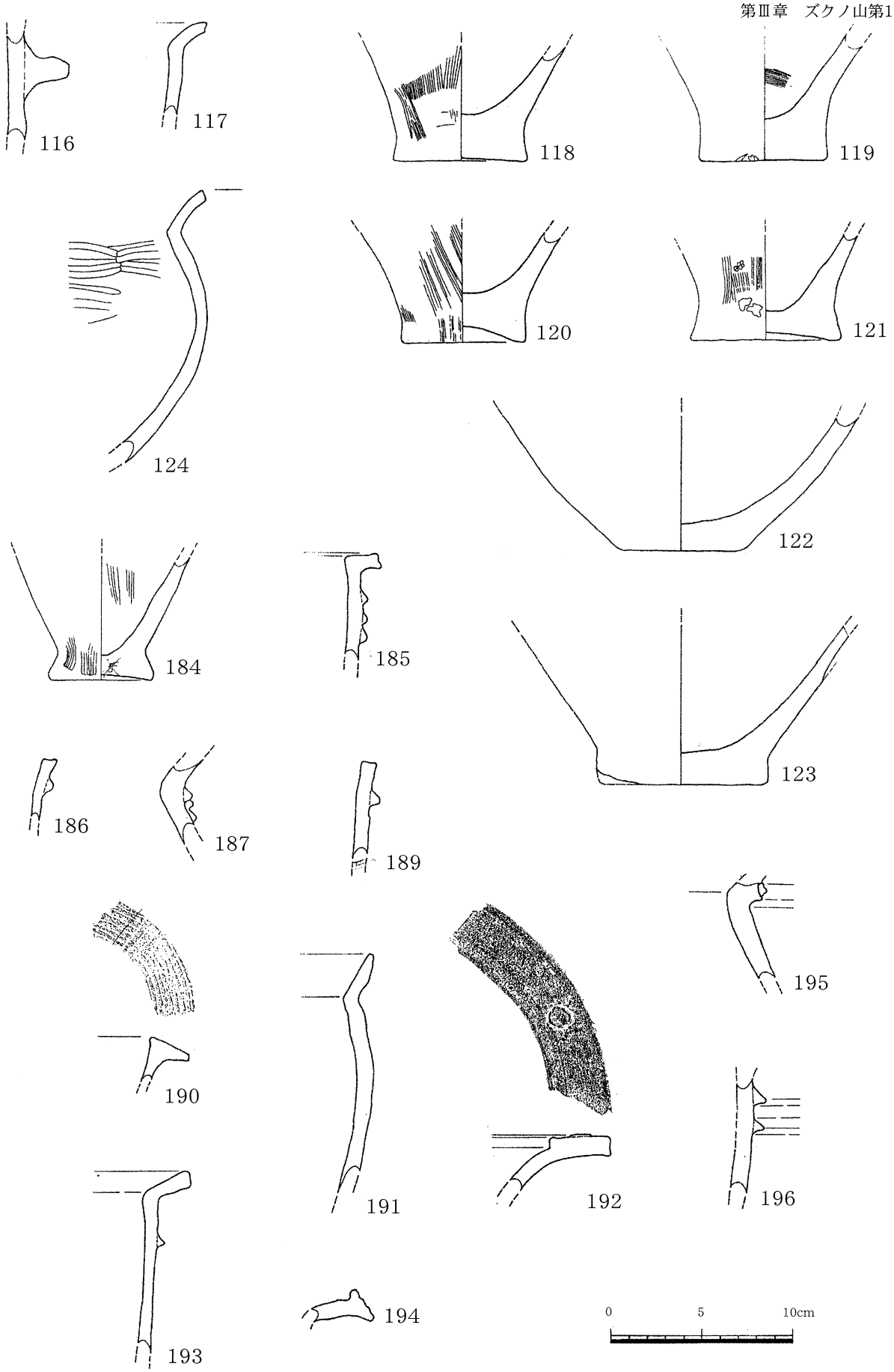
第45図　竪穴住居内出土遺物実測図



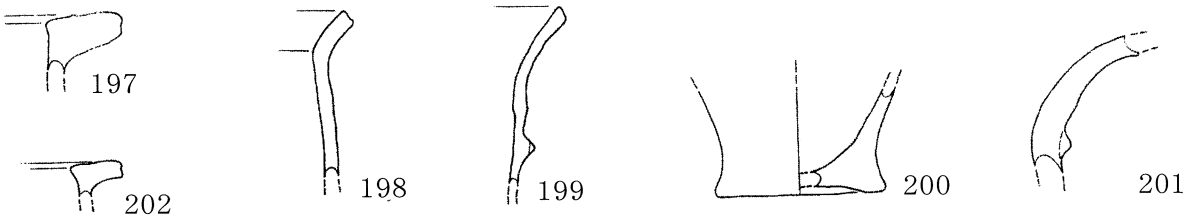
第46図　竪穴住居内出土遺物実測図



第47図　竪穴住居内出土遺物実測図



第48図　竪穴住居内出土遺物実測図



第49図　竪穴住居内出土遺物実測図

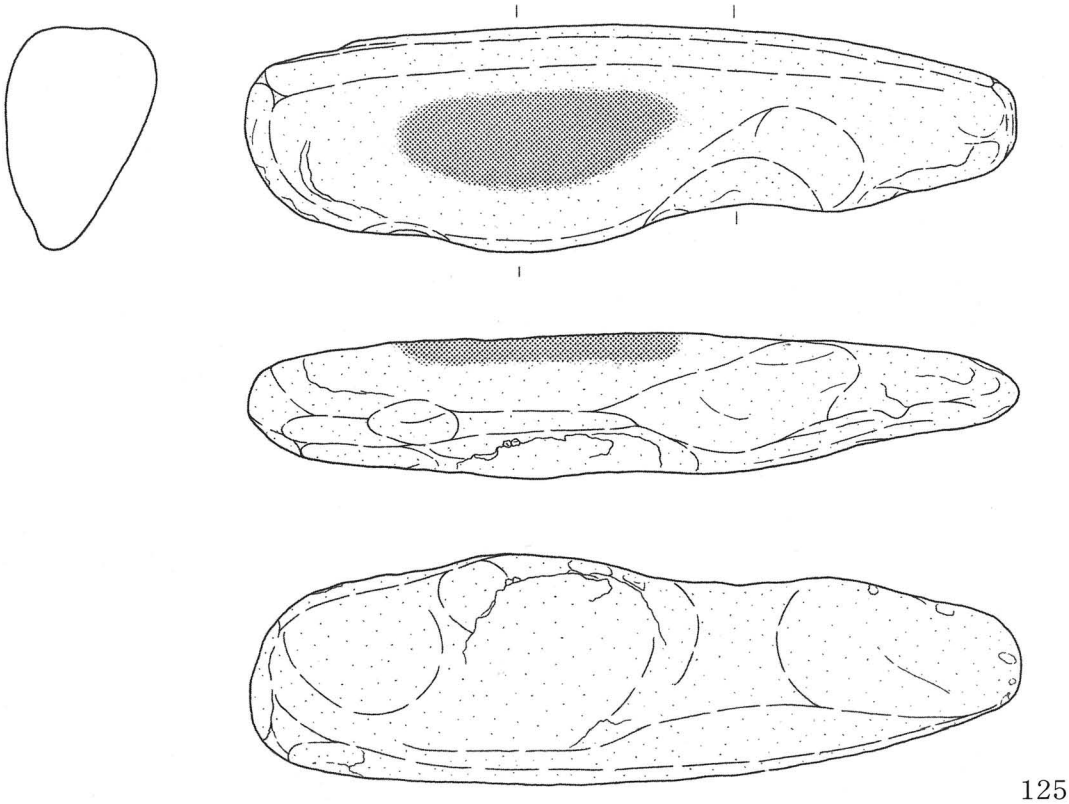
表9　遺構内出土石器観察表(1)

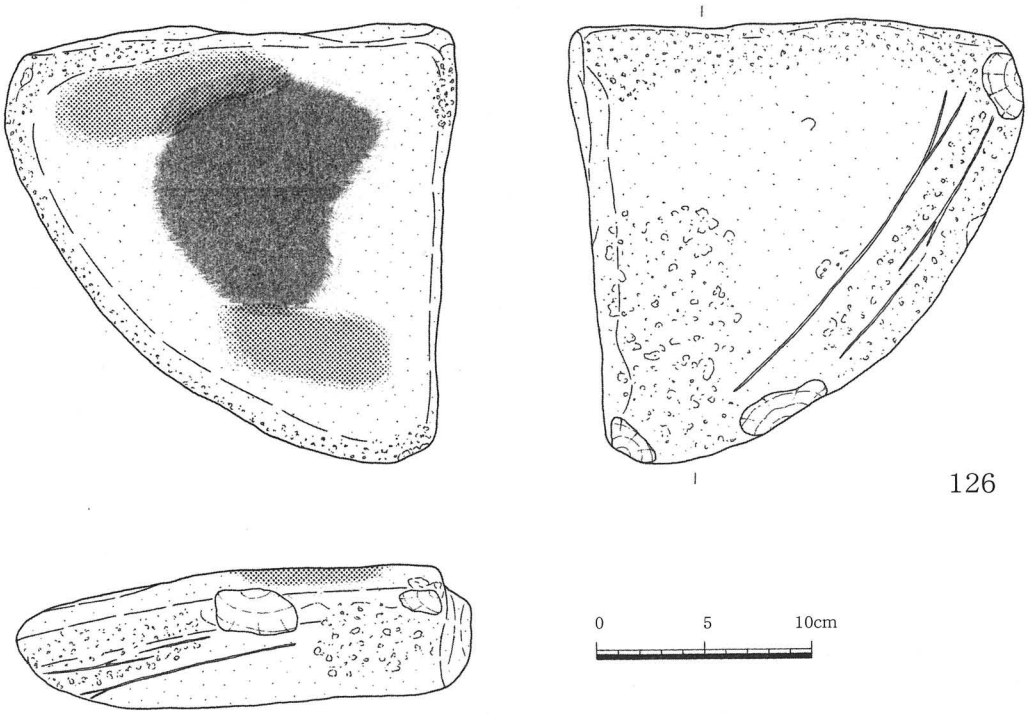
図面番号	遺物番号	遺構名	石材名	大きさ（cm）			重さ(g)	備　　考
				長さ	幅	厚さ		
49	125	SA03	台石	35.6	10.4	6.6	3,200	片面研磨痕
49	126	SA03	台石	20.9	20.2	6.2	2,600	周縁敲打痕、片面研磨痕
50	127	SA03	軽石	10.3	6.8	4.1	71	
50	128	SA03	磨製石斧	11.5	4.7	2.3	172	
50	129	SA04	磨製石鏃	2.5	2.2	0.2	－	
50	130	SA04	軽石	7	4.4	2.5	19	
50	131	SA04	叩き石	5.8	3.7	3.6	111	
50	132	SA04	叩き石	6.5	5.7	1.5	75	
51	133	SA05	台石	33.6	20.3	9.1	9,800	両面敲打痕、両面研磨痕
52	134	SA05	台石	15.6	8.7	5.2	1,000	
52	135	SA05	台石	10.1	6.2	3.3	310	一端敲打痕、両面研磨痕
52	136	SA05	斧	9.9	9.3	6.7	800	周縁及び片面敲打痕
53	137	SA10	磨製石鏃	3.3	1.5	0.4	3	
53	138	SA10	石鏃	2.1	1.8	0.4	－	
53	139	SA10	打製石斧	13.3	5.6	1.8	178	
53	140	SA10	軽石製紡錘車	5.1	5.1	1.6	11	
53	141	SA10	軽石	3.1	2.3	1.9	4	
53	142	SA10	軽石	2.9	2.6	1.9	3	
53	143	SA10	叩き石	7.6	7.8	1.8	162	一端及び片面敲打痕
53	144	SA10	叩き石	7.8	5.1	3.3	203	一端及び片側縁敲打痕
54	145	SA10	叩き石	8.7	6.5	5.8	470	両端敲打痕
54	146	SA10	台石	9	5.8	4	308	周縁敲打痕、両面研磨痕
54	147	SA12	磨製石鏃	2.3	1.4	0.3	－	
54	148	SA12	台石	17	12.9	3.2	800	周縁及び片面敲打痕、両面研磨痕
54	149	SA12	軽石	6.8	4.2	2.8	19	一部研磨痕
55	150	SA12	台石	20.2	9.7	1.5	337	
55	151	SA14	台石	12.5	8.9	6.7	800	尖端・側縁及び両面敲打痕、両面研磨痕
56	152	SA16	台石	13.6	7.1	3.1	535	両端及び両面敲打痕、片面研磨痕
56	153	SA16	叩き石	6	3.1	2.5	62	両端及び片側縁敲打痕、両面研磨痕
56	154	SA16	叩き石	9.2	6.8	5	435	両端・片側縁及び両面敲打痕、両面研磨痕
56	155	SA16	軽石	7.6	6.1	2.3	23	
57	156	SA17	台石	42.5	16	9.4	5,600	両面研磨痕
58	157	SA17	磨製石鏃	2.3	1.1	0.2	－	
58	158	SA17	叩き石	8	3.5	2.1	80	片側縁敲打痕

表10 遺構内出土石器観察表(2)

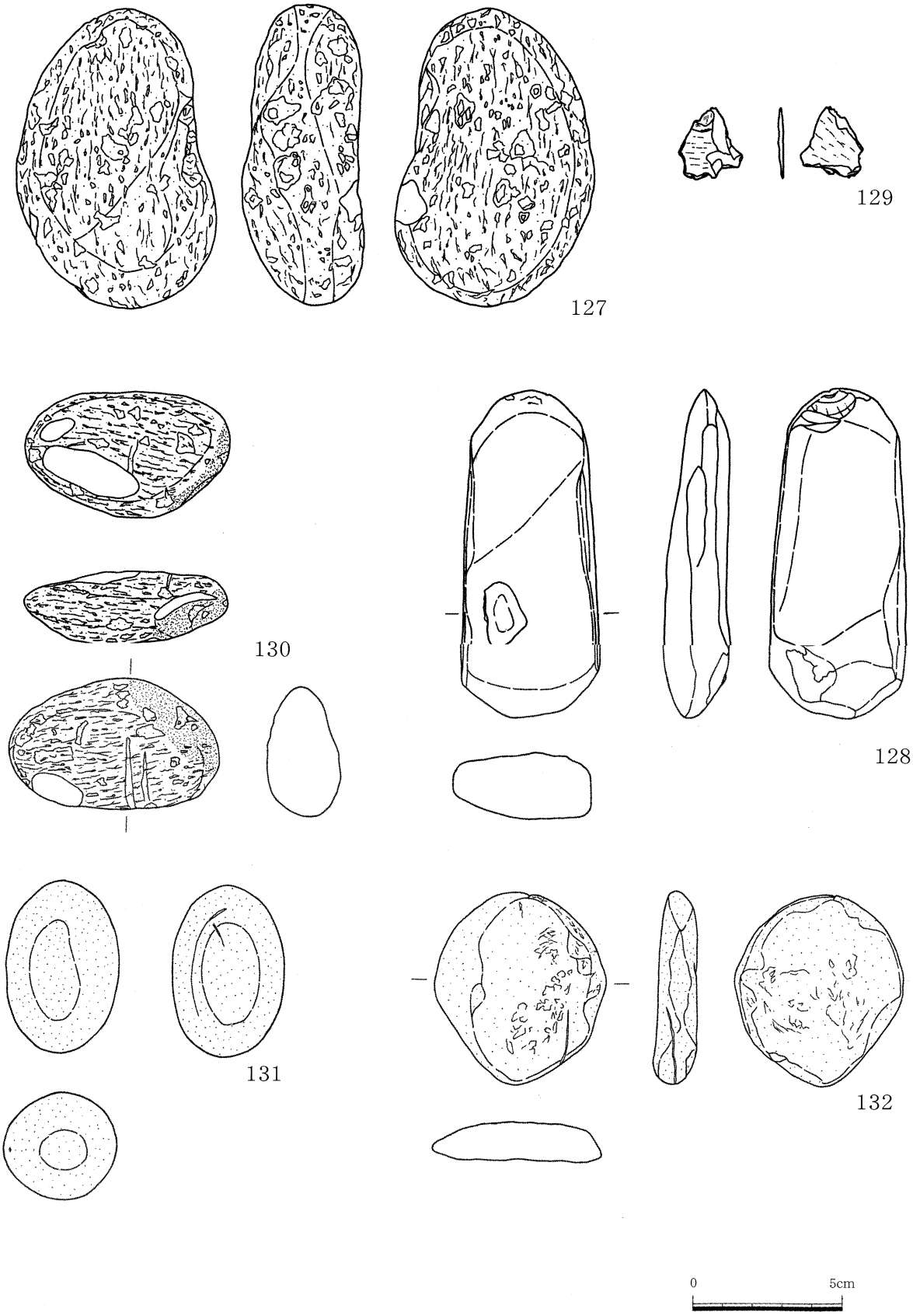
図面番号	遺物番号	遺構名	石材名	大きさ (cm)			重さ(g)	備考
				長さ	幅	厚さ		
58	159	SA17	軽石	2	1.7	1.5	1	
58	160	SA17	軽石	3.3	2.3	1.6	2	
58	161	SA17	軽石製品	5.7	5.7	3.8	31	
58	162	SA17	叩き石	8.5	7.3	2.6	236	片側縁及び片面敲打痕
58	163	SA17	叩き石	6.8	6.3	3.5	193	一端及び片面敲打痕、両面研磨痕
59	164	SA17	叩き石	10.4	6.3	5.7	514	両端・片側縁及び片面敲打痕、両面研磨痕
59	165	SA17	叩き石	11.9	7.7	5.9	600	
59	166	SA21	軽石	7.8	5.5	5	37	
59	167	SA22	叩き石	7.5	4.8	2.7	154	
60	168	SA23	軽石	8.2	6.1	5	47	一部研磨痕
60	169	SA23	軽石	8.5	4.1	4	18	
60	170	SA24	叩き石	11	6.8	2.8	258	一端・片側縁及び片面敲打痕
60	171	SA27	叩き石	9.9	9.3	3.8	473	周縁敲打痕、両面研磨痕
61	172	SA28	台石	6.8	5.9	3.6	202	片面研磨痕
61	173	SA30	砥石	8	5.3	0.8	54	片面研磨痕
61	174	SA30	砥石	4.4	3.9	0.5	9	
61	175	SA30	砥石	4.7	2.3	0.9	16	全面研磨痕
61	176	SA32	剥片石器	6.7	2.6	0.6	14	
61	177	SA32	叩き石	5.3	3.7	3.6	100	両端敲打痕
61	178	SA32	叩き石	7.3	5.2	4.5	280	一部研磨痕
61	179	SA32	軽石	8.9	5.8	3.3	38	
62	180	SA32	台石	17.2	8.8	2.8	600	
62	181	SA33	叩き石	19.6	6.6	5.1	485	一端・片側縁及び片面敲打痕、片面研磨痕
62	182	SA33	叩き石	9.8	6.7	4.4	412	周縁敲打痕
63	183	SA33	叩き石	23	17.6	7.4	4,200	両端・片側縁及び両面敲打痕、片面研磨痕

石器

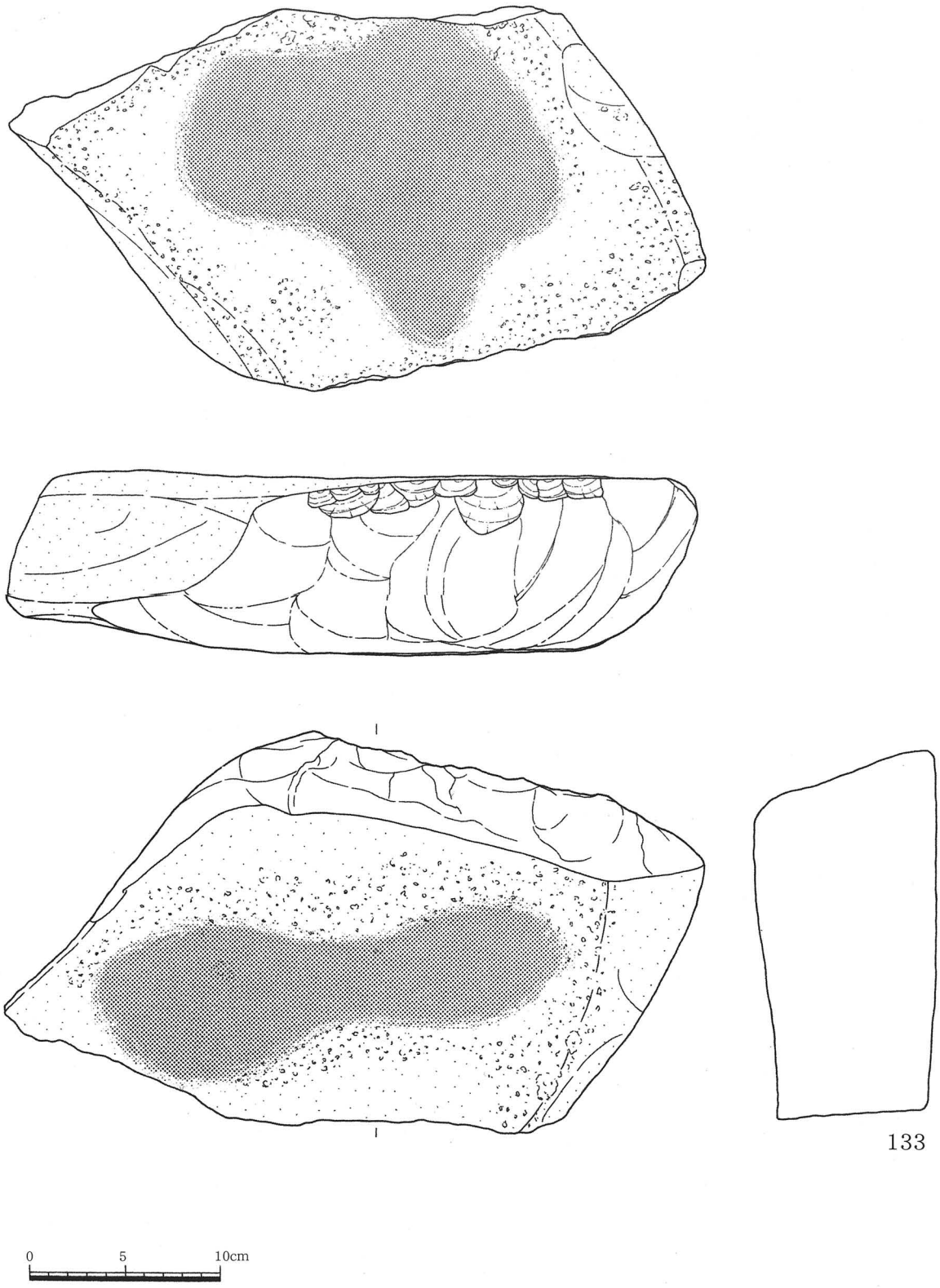




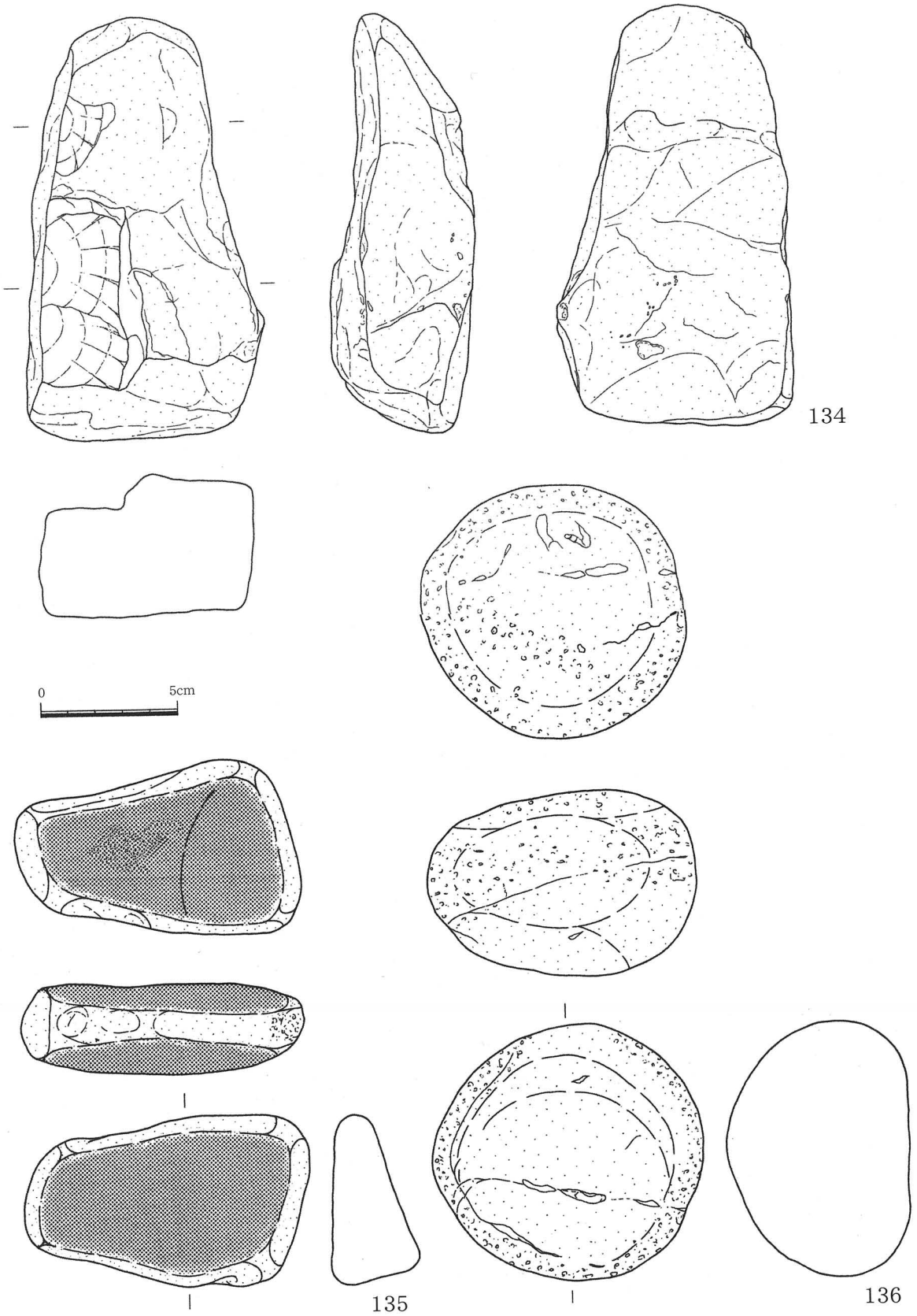
第50図　竪穴住居内出土遺物実測図



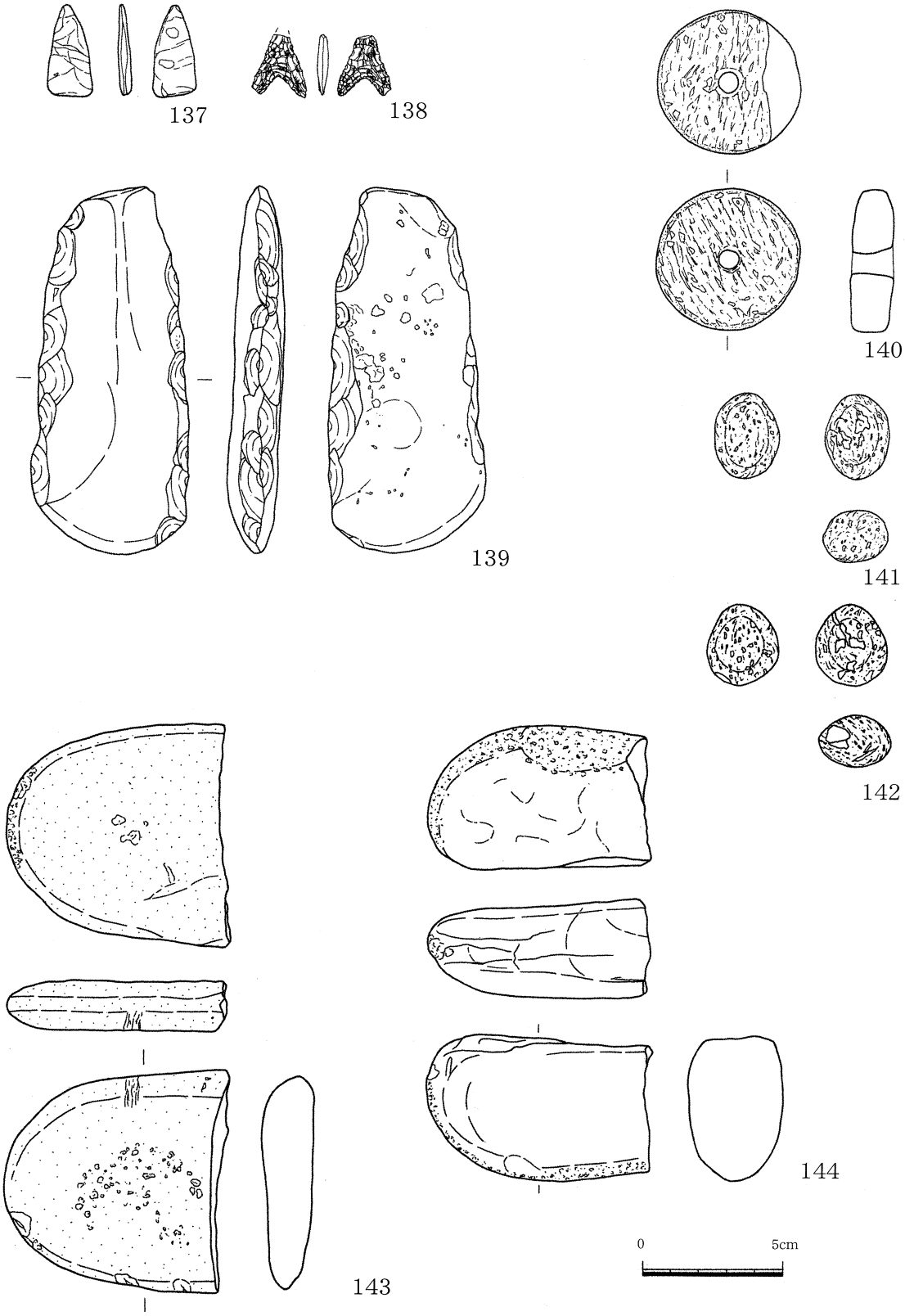
第51図　竪穴住居内出土遺物実測図



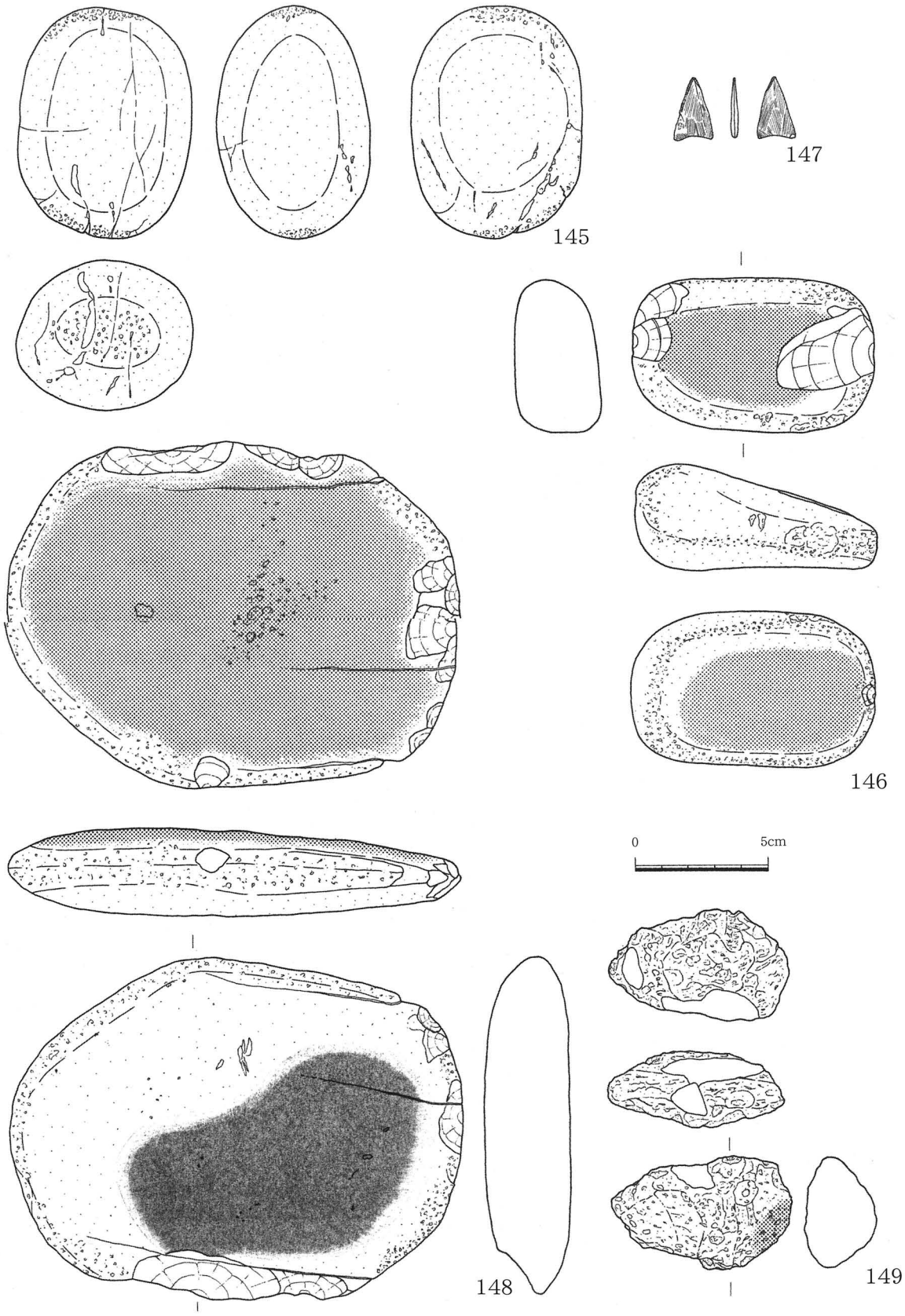
第52図　竪穴住居内出土遺物実測図



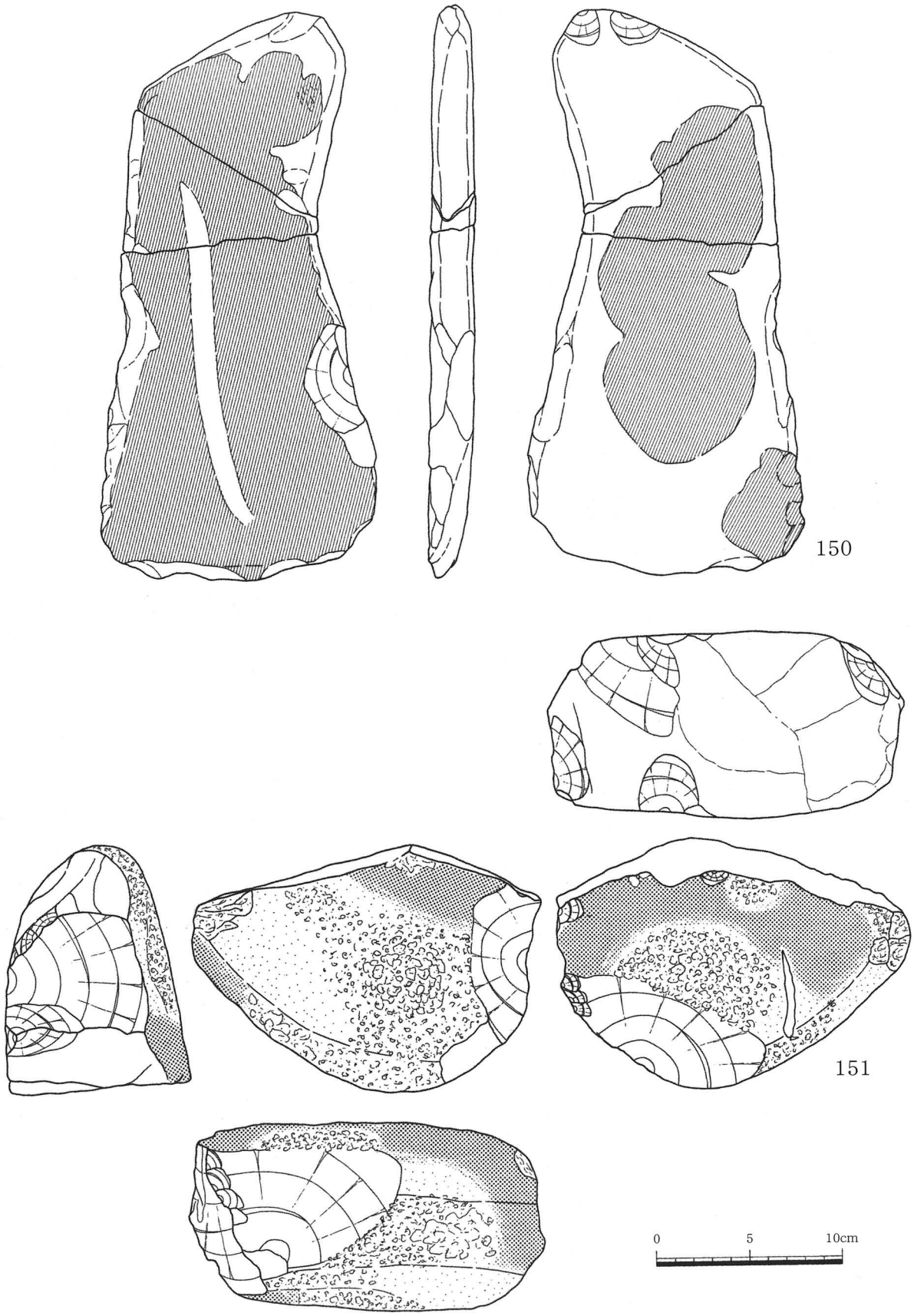
第53図　竪穴住居内出土遺物実測図



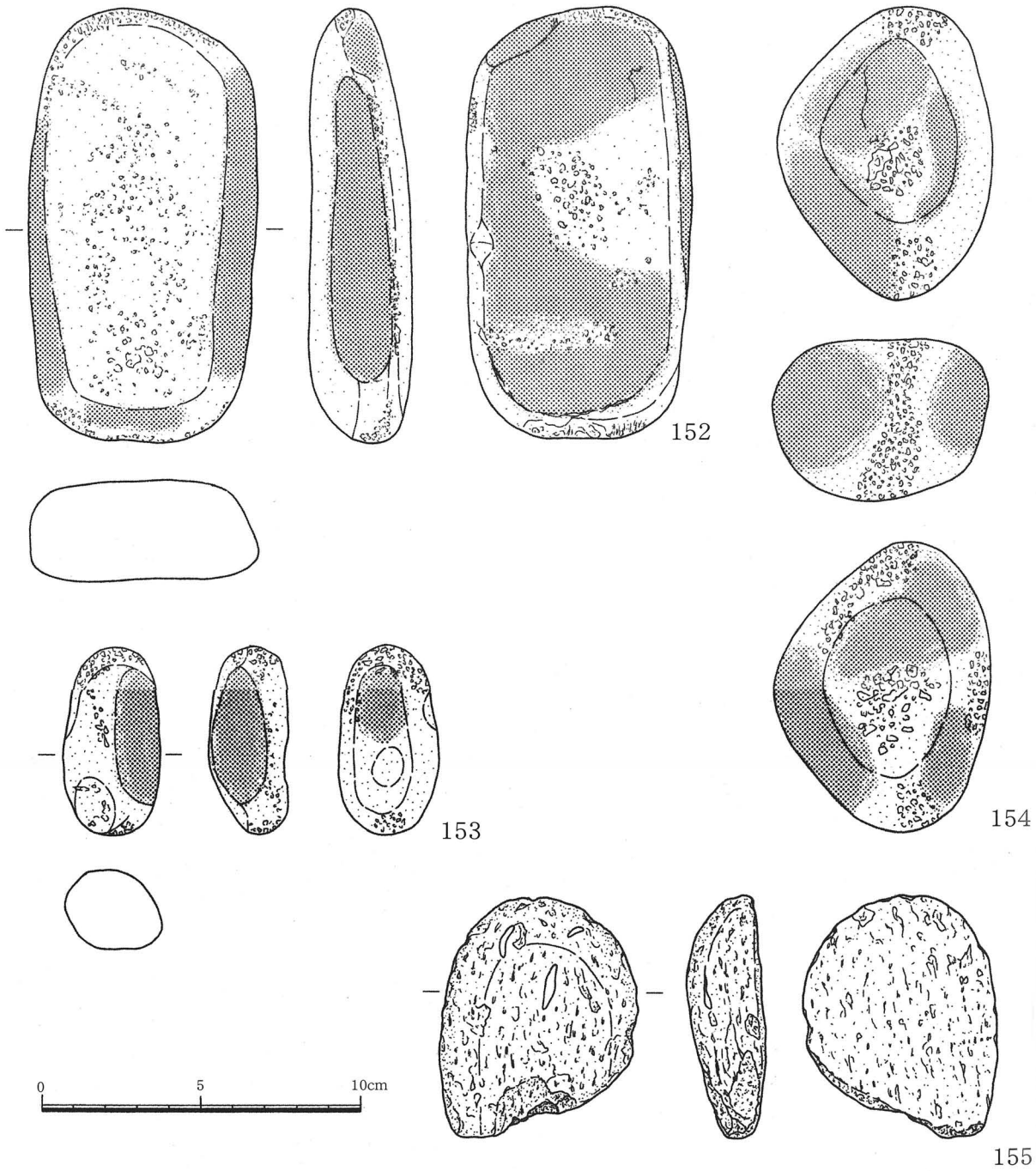
第54図　竪穴住居内出土遺物実測図



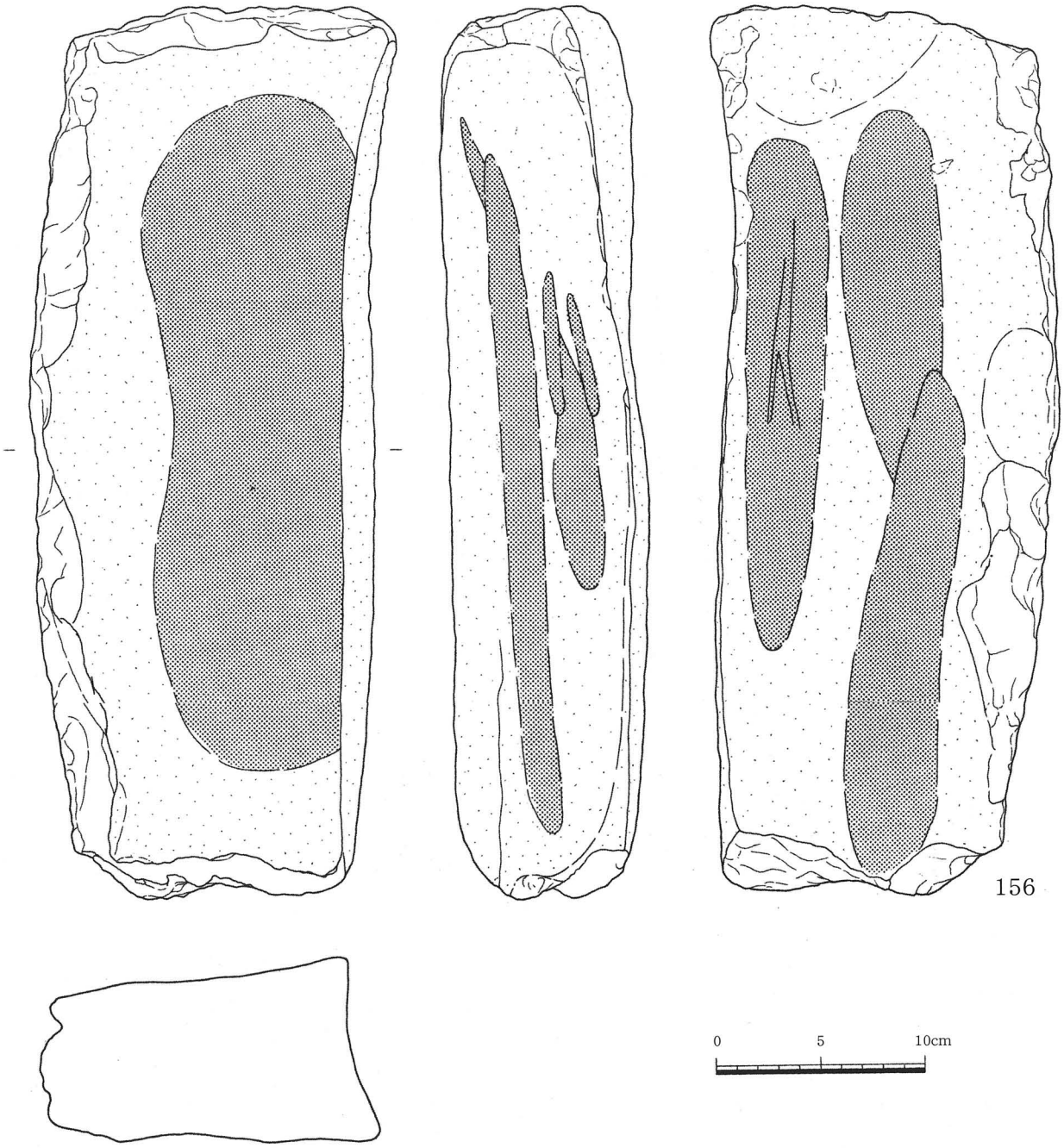
第55図　竪穴住居内出土遺物実測図



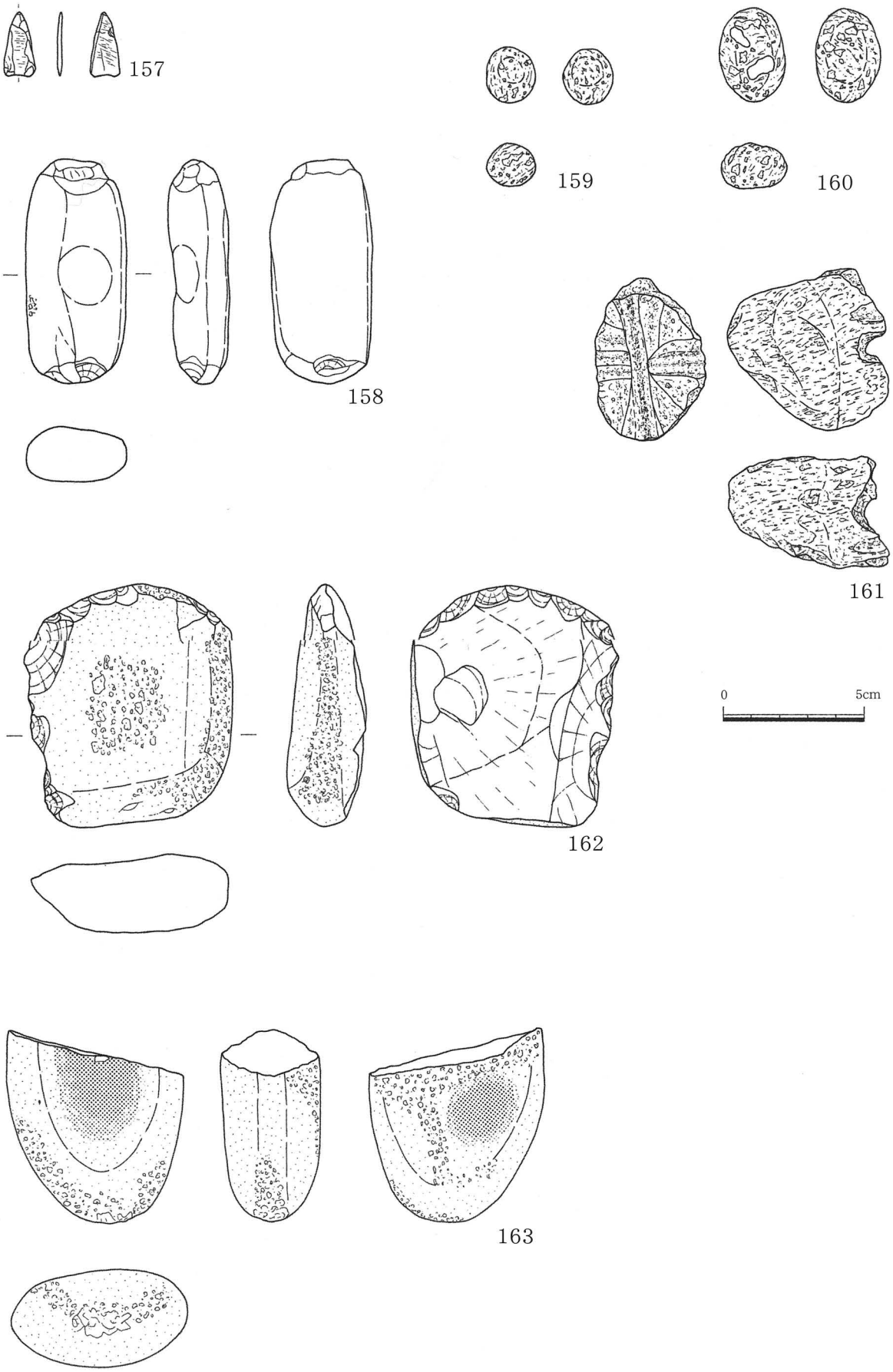
第56図　竪穴住居内出土遺物実測図



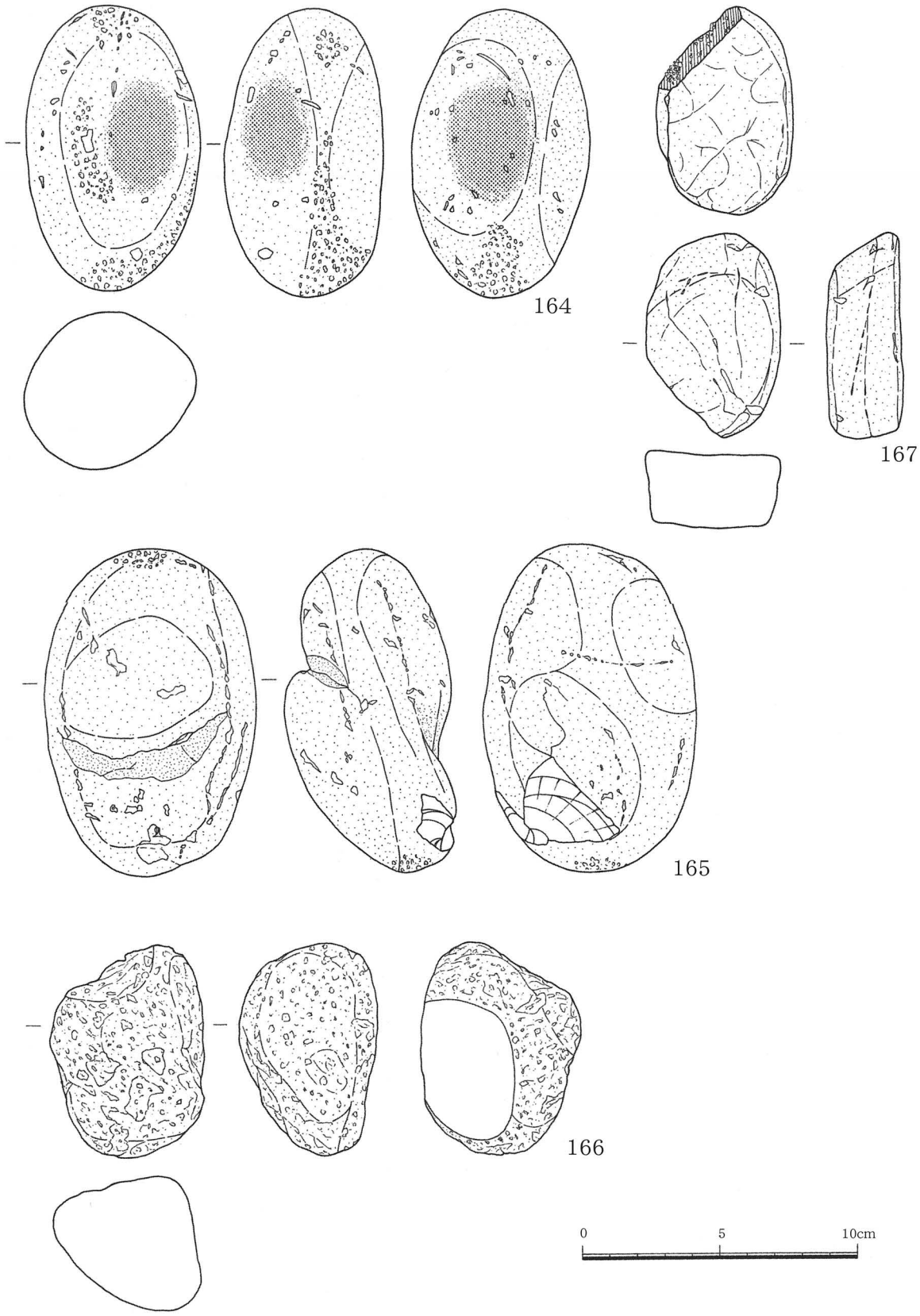
第57図　竪穴住居内出土遺物実測図



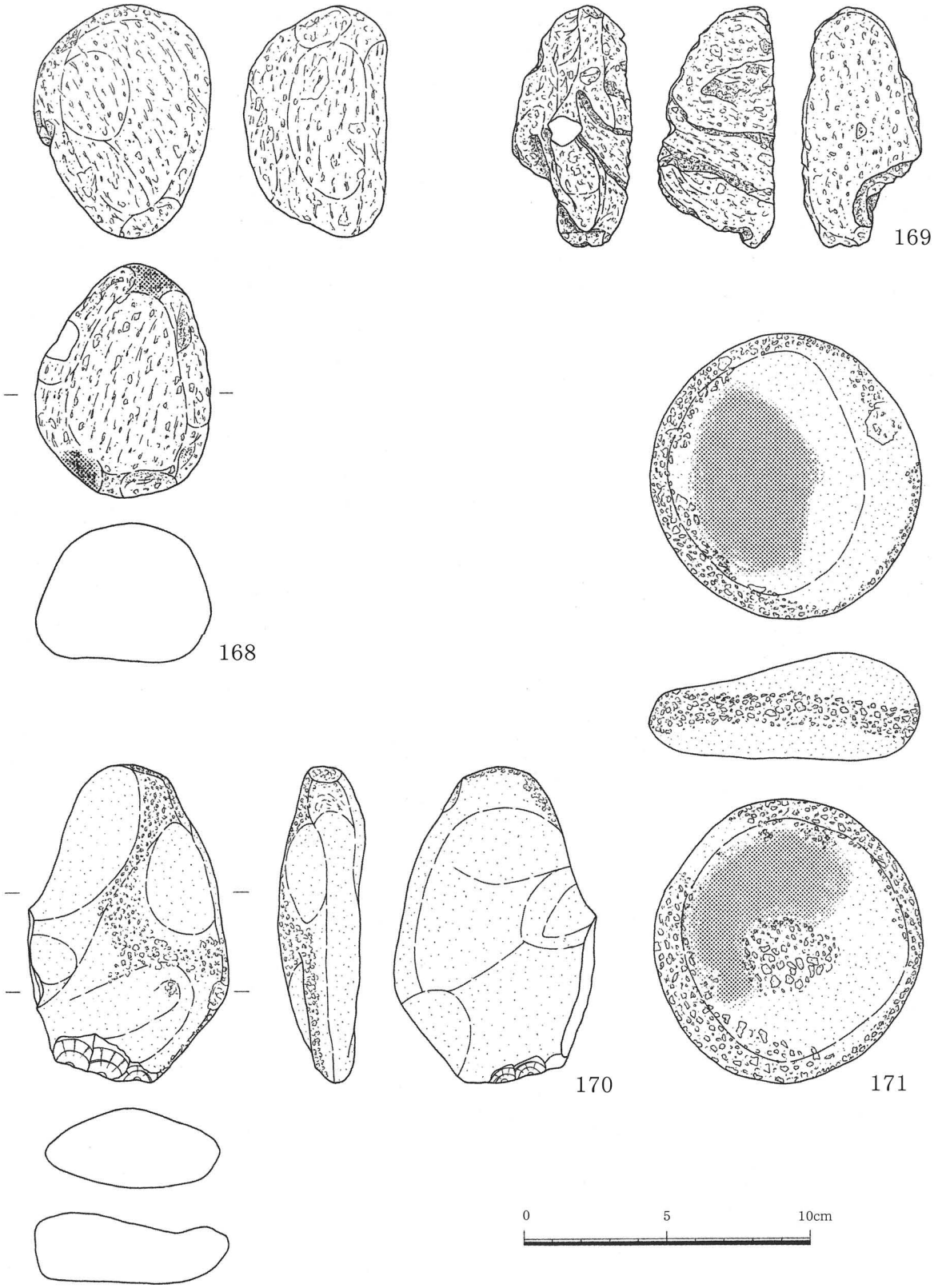
第58図　竪穴住居内出土遺物実測図



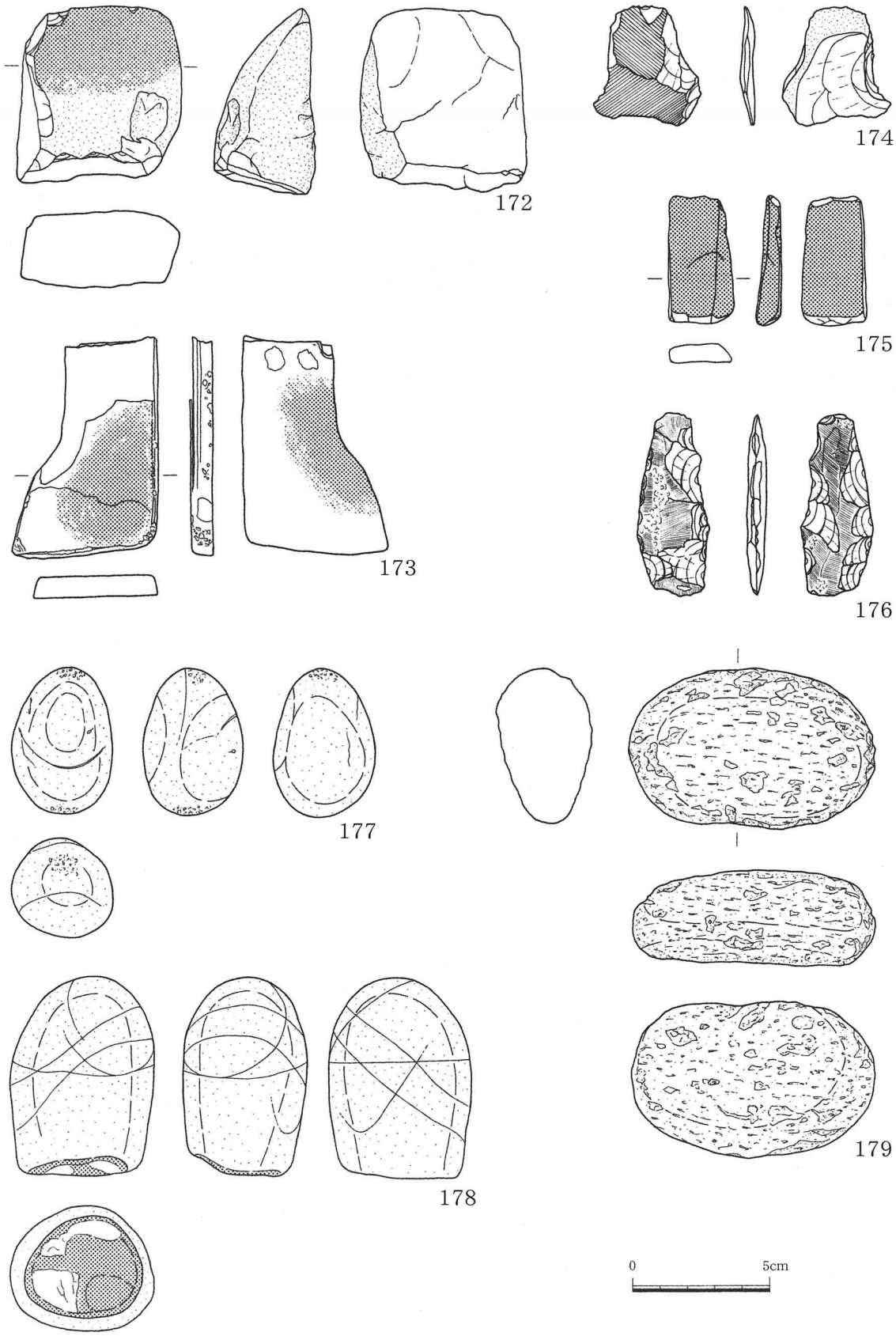
第59図　竪穴住居内出土遺物実測図



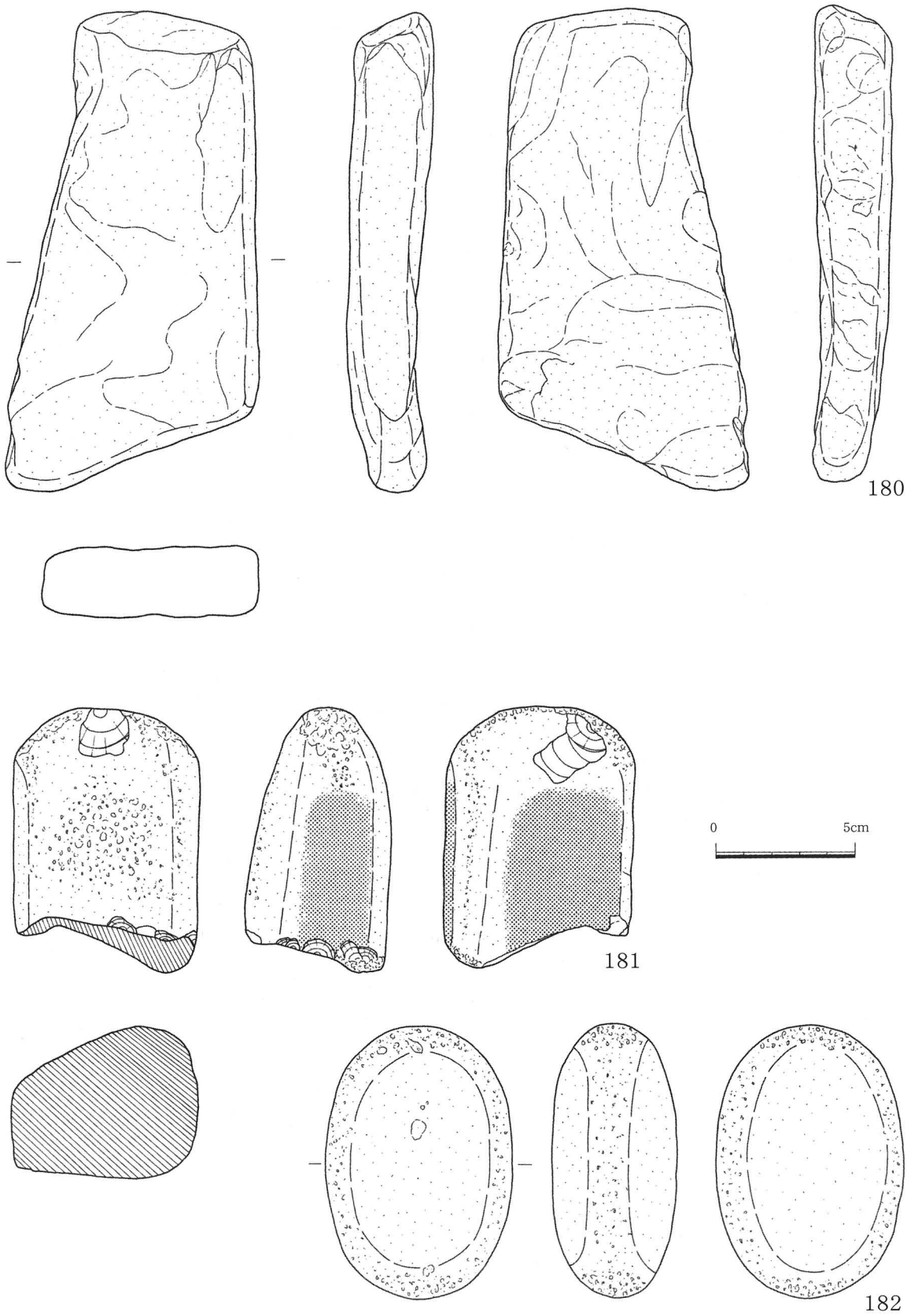
第60図　竪穴住居内出土遺物実測図



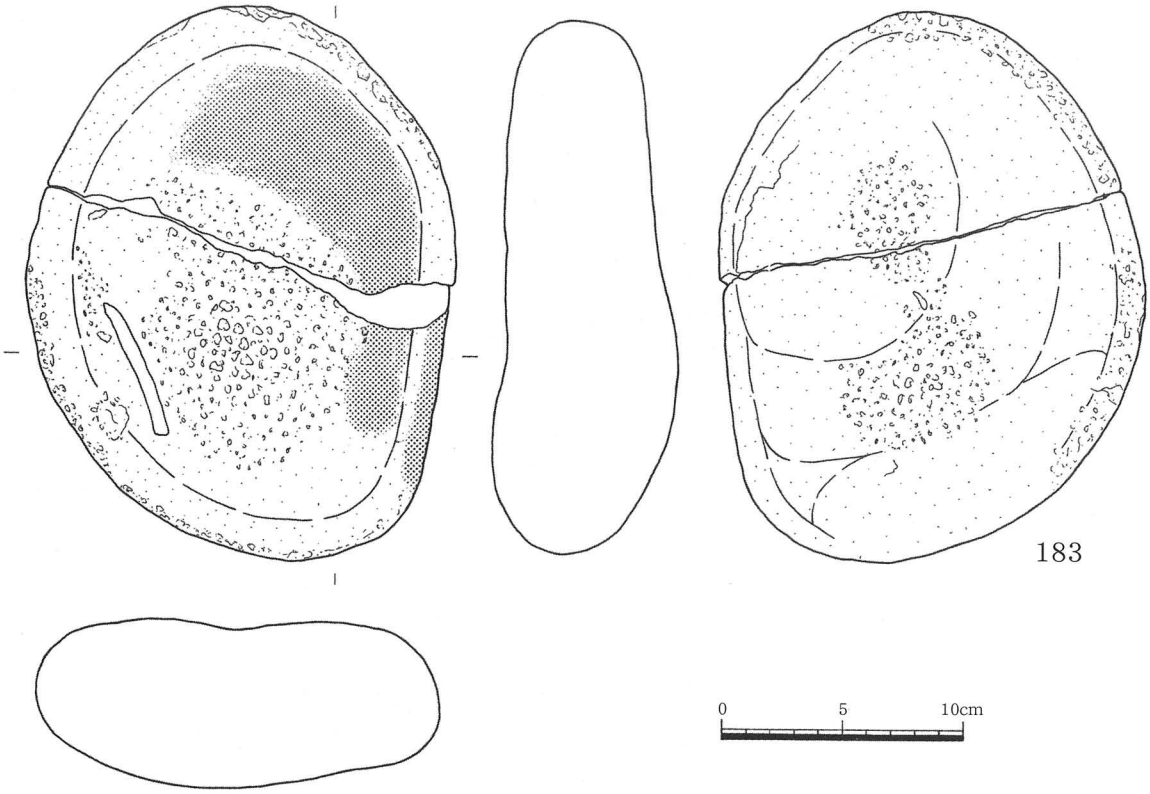
第61図　竪穴住居内出土遺物実測図



第62図　竪穴住居内出土遺物実測図



第63図　竪穴住居内出土遺物実測図



第64図　竪穴住居内出土遺物実測図

第5節 まとめ

ズクノ山第１遺跡は、縄文時代早期と弥生時代中・後期の複合遺跡であることが、調査によって明らかになった。ここでは調査の大半を占めた弥生時代について、その結果を概観し、まとめにかえる。

弥生時代の竪穴住居跡のうち、図化に耐えうる土器が出土したのは約60％であり、土器編年等との対照作業が困難なものもあるが、まずは比較的良好な資料を基に住居の時期差などを検討しておきたい。

本遺跡の出土資料には、石川編年のⅡ～Ⅴ期に相当するものが見られる。

① ズクノ山Ⅰ期（SA-04）

石川編年のⅡ期に相当する遺物が出土し、住居のプランは方形を呈する。

② ズクノ山Ⅱ期（SA-03・05・06・08・10～12・16・17・19・21・26・27・30・33）

Ⅲ～Ⅳ期土器が出土するものと、土器の細片や住居軸から判断したものなどがある。これらはさらに軸方向から複数のパターンに分類が可能と考えられる。

③ ズクノ山Ⅲ期（SA-13）

石川編年のⅤ期に相当する遺物が出土した方形プランを呈する竪穴住居である。しかし遺物は住居内の一箇所で完形品が集中して出土しており、通常廃棄以外の要因も検討しておく必要がある。

以上のように、本遺跡の弥生時代集落の大まかな時期区分を行った中で、間仕切り住居の出現前後と、その消滅以降の大きく三つの画期を捉えることができる。本遺跡におけるⅡ期には一定の時間差があり、県内土器研究の進展をみながら、いずれ詳細な検討を加えていきたい。その他、出土遺物における特徴として、叩き石や台石の多さが目につく一方で磨製石鏃や石斧、砥石が少ない傾向もみられる。このことから、植物質の食料に恵まれた生活環境にあったことも想定できるが、水稲陸稲を含め「田」の存在は確認できなかった。本遺跡の北側に流れる黒北川と、その深い谷を隔てた対岸約1.5kmの地点に位置する広大な台地上に、弥生時代の集落跡が検出された椎屋形第1遺跡がある。総体的な時期は石川編年のⅣa期に位置付けられており、本遺跡と近似した様相を呈している。両遺跡間のテリトリーを含めた様々な関連の検証も今後の課題である。その他、町内においては本野遺跡・高野原遺跡・元木遺跡で弥生時代の集落跡が検出されている。いずれも石川編年のⅢ～Ⅵ期を大きく外れるものではない。県下資料の大半を占める、共通した様相である。これらの前後を埋める資料の増加と、大多数の資料である中期末から後期初頭を含めた土器編年の再検証が、県下の弥生時代を明らかにしていくうえで重要な作業となるであろう。

参考文献

石川悦雄　1986　新田原遺跡　新富町文化財調査報告書第４集　新富町教育委員会

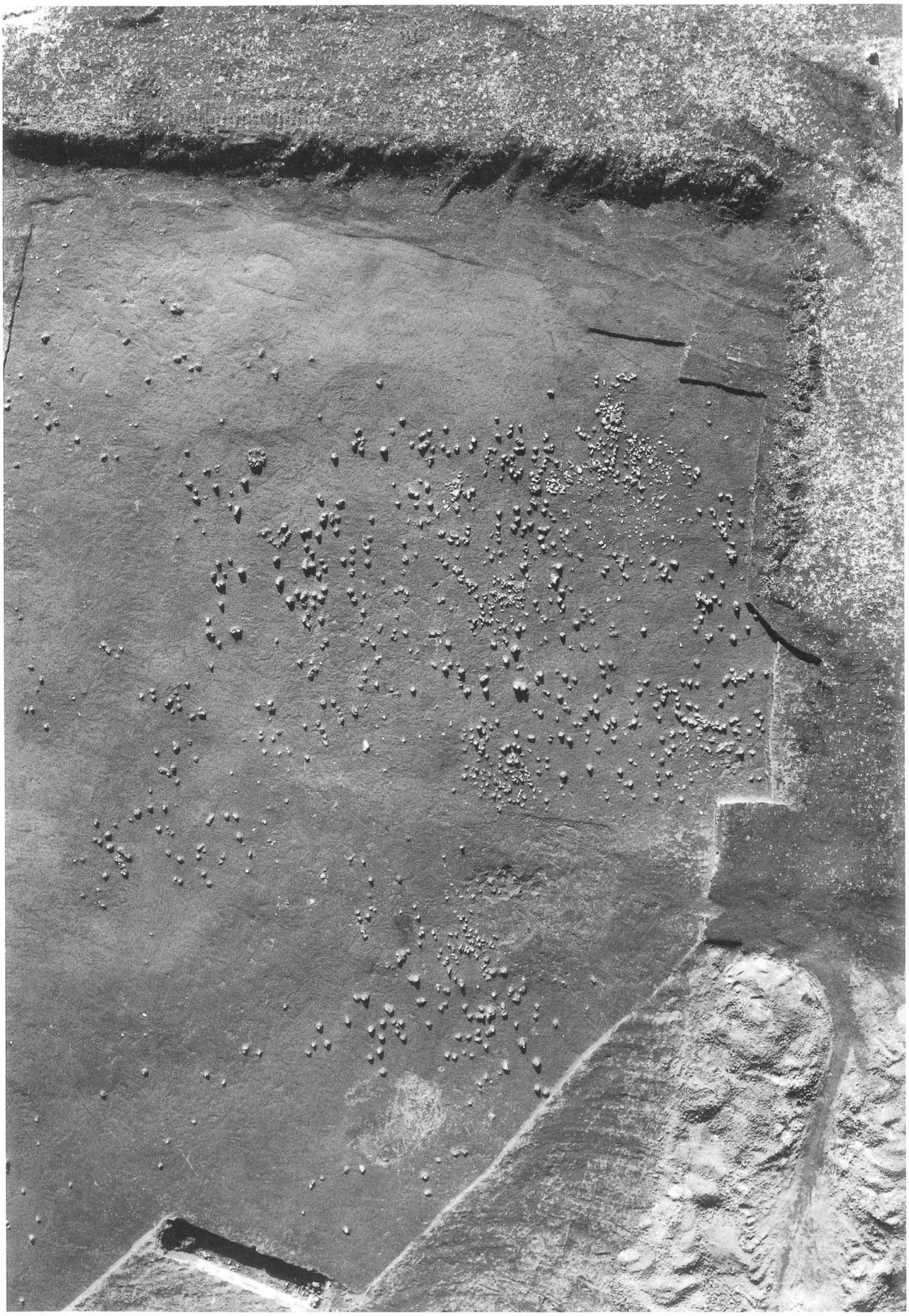
菅付和樹　1996　椎屋形第1遺跡　県営農地保全整備事業時屋地区に伴う発掘調査報告書　宮崎市教育委員会

石川悦雄　1999　宮崎考古学会　研究会発表資料

図版1

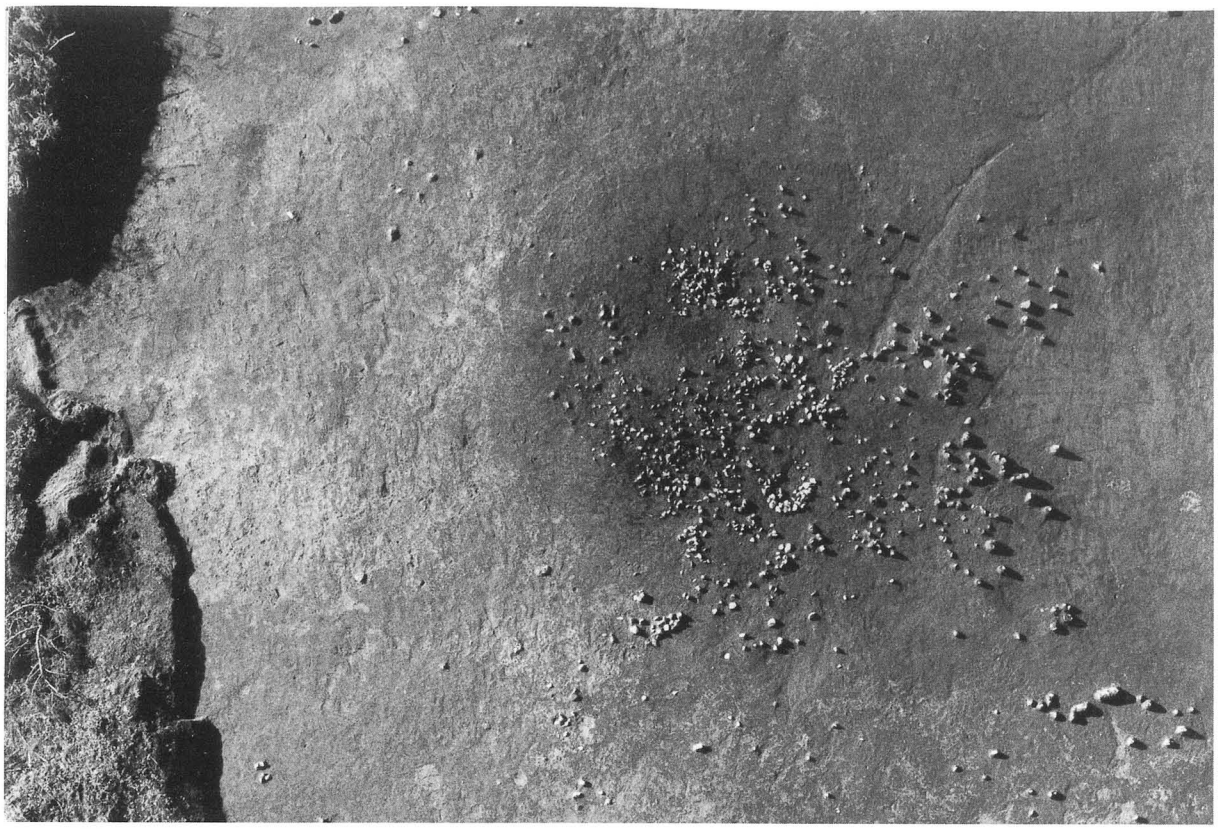
集石遺構検出状況全景(上空から)

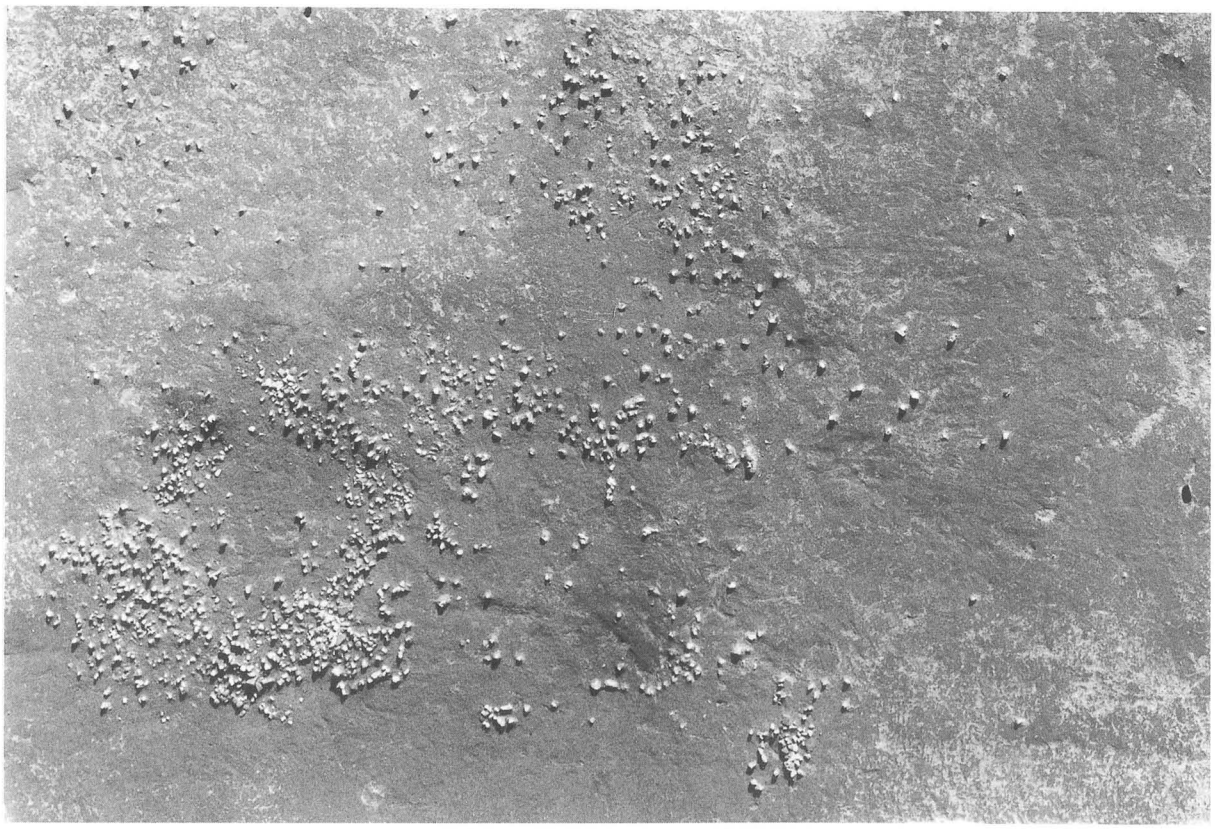
図版2



調査区南端検出状況(上空から)

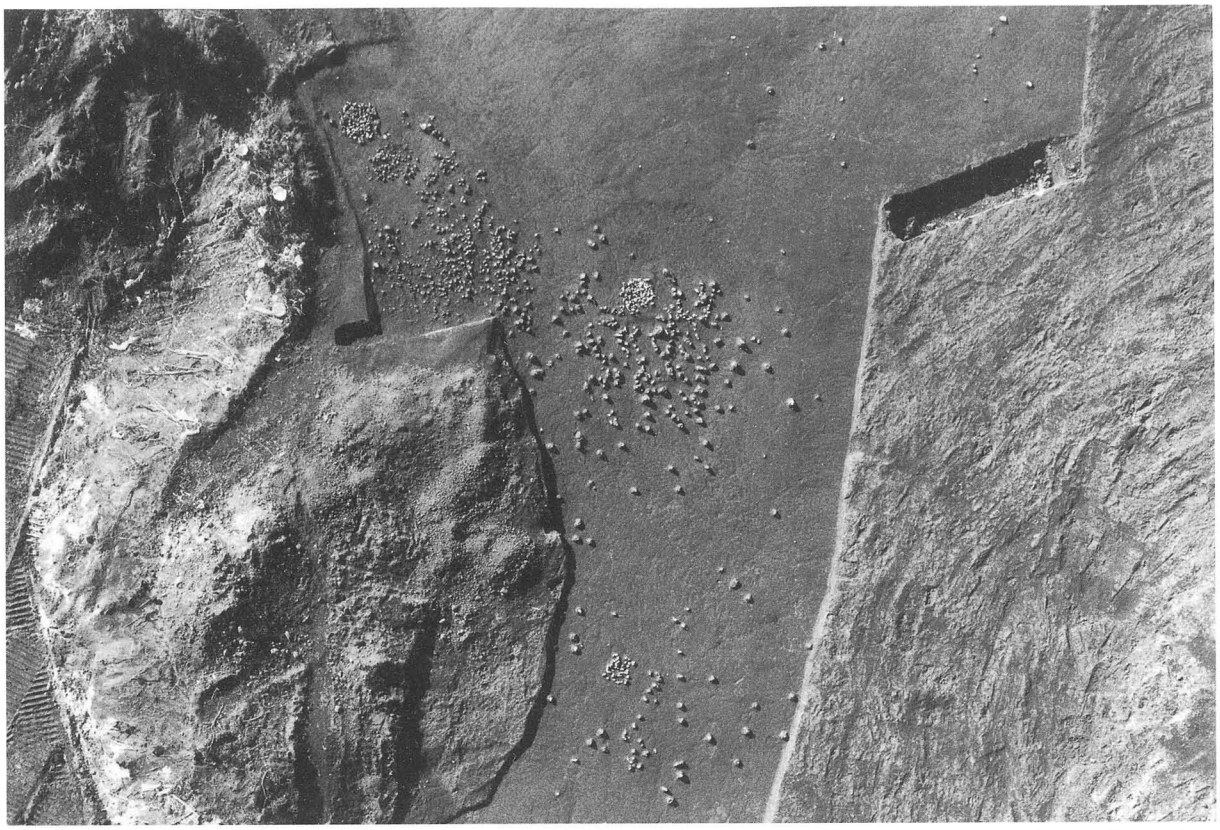
図版3

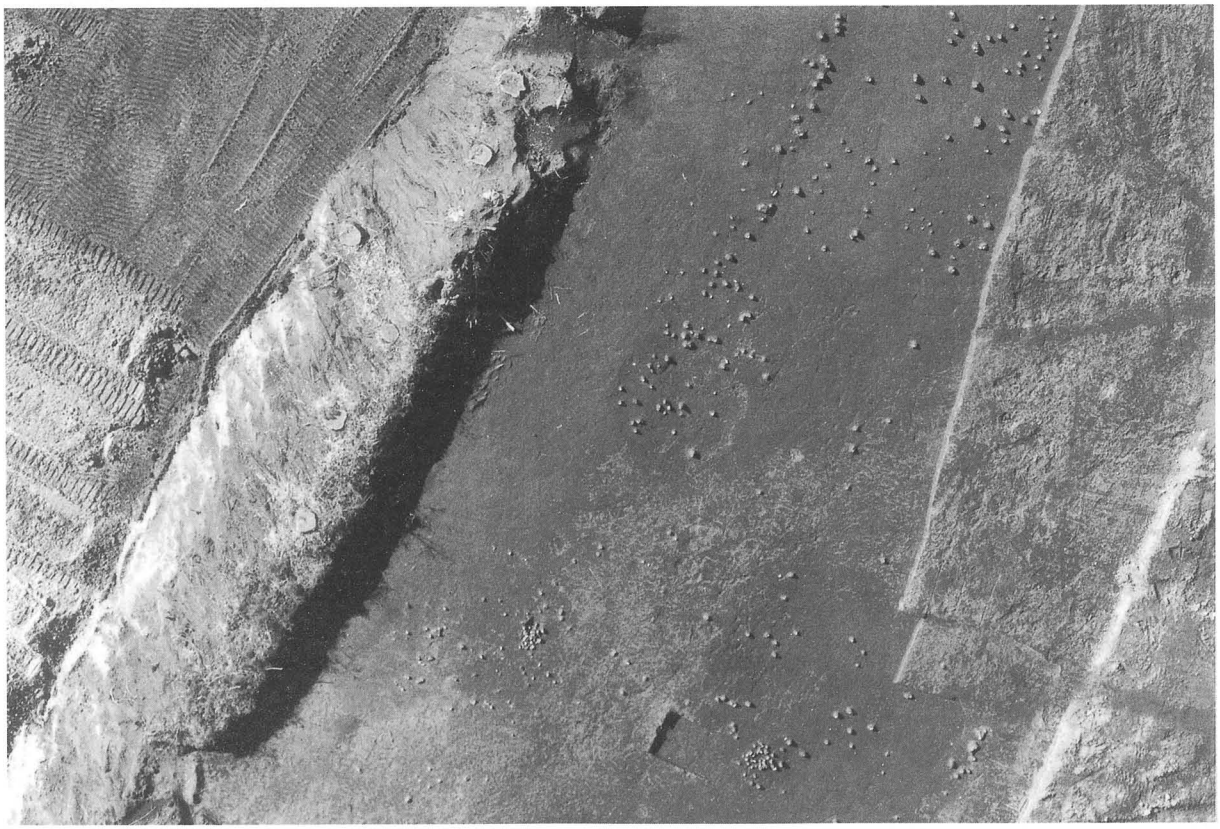




集石遺構検出状況(上空から)

図版4





集積遺構検出状況(上空から)

図版5

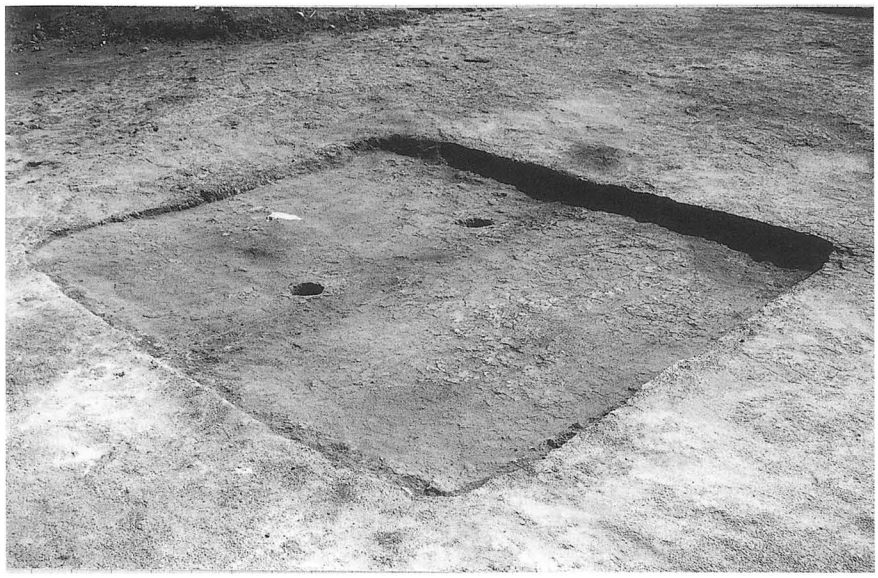
弥生時代遺構検出状況遠景(北東から)

図版6

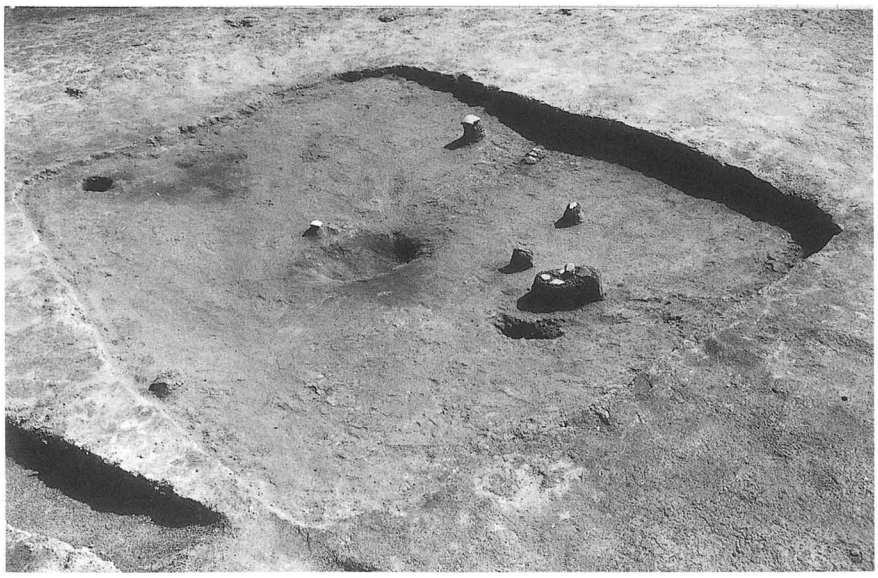
弥生時代遺構検出状況遠景(西から)

図版7

作業風景(南西から)

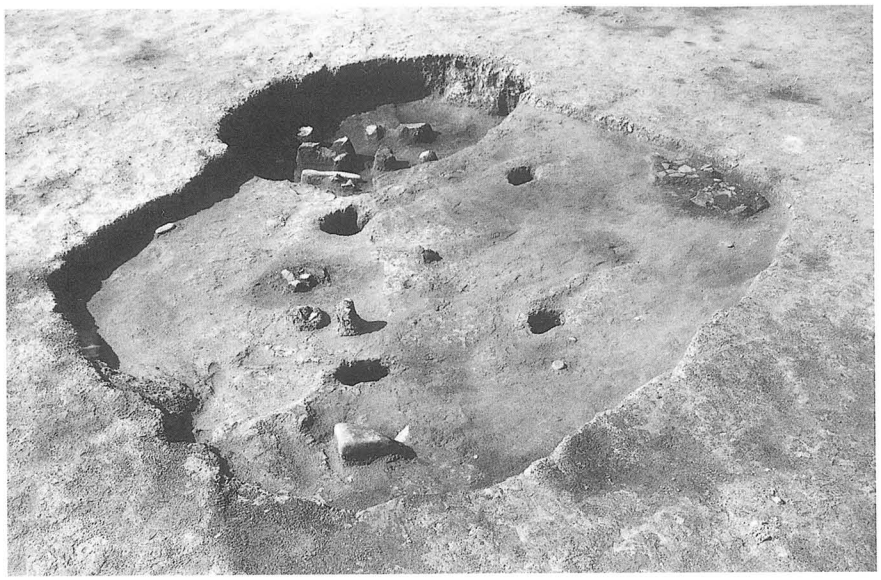


SA-01完掘状況(北から)

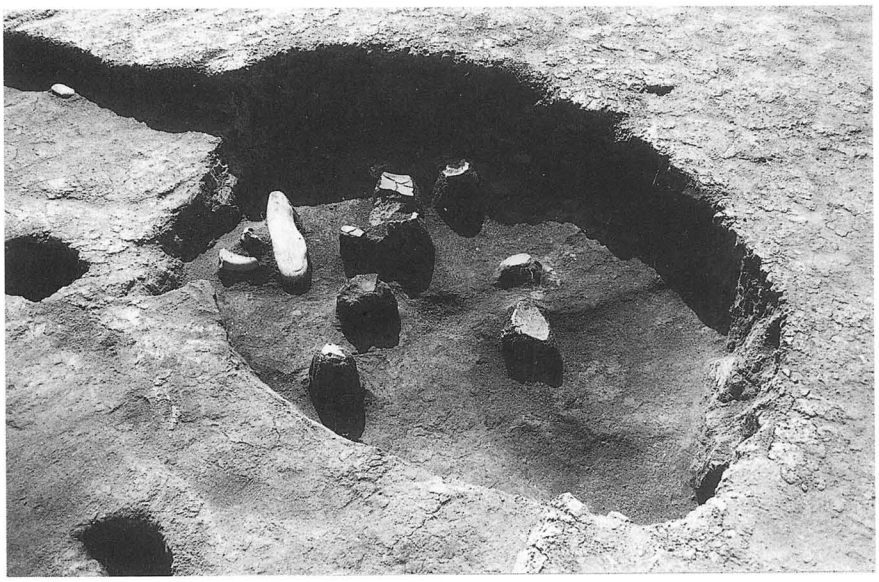


SA-02検出状況(北から)

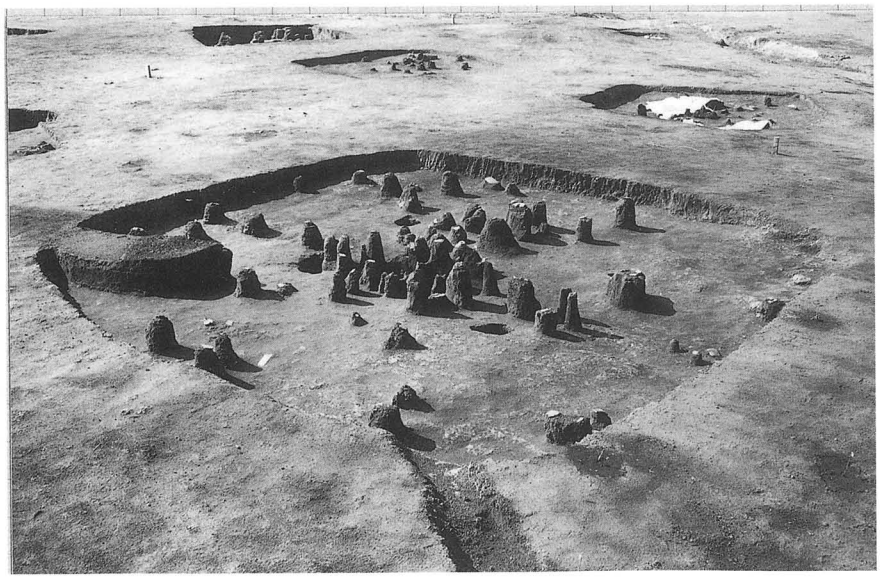
図版8



SA-03検出状況(南東から)



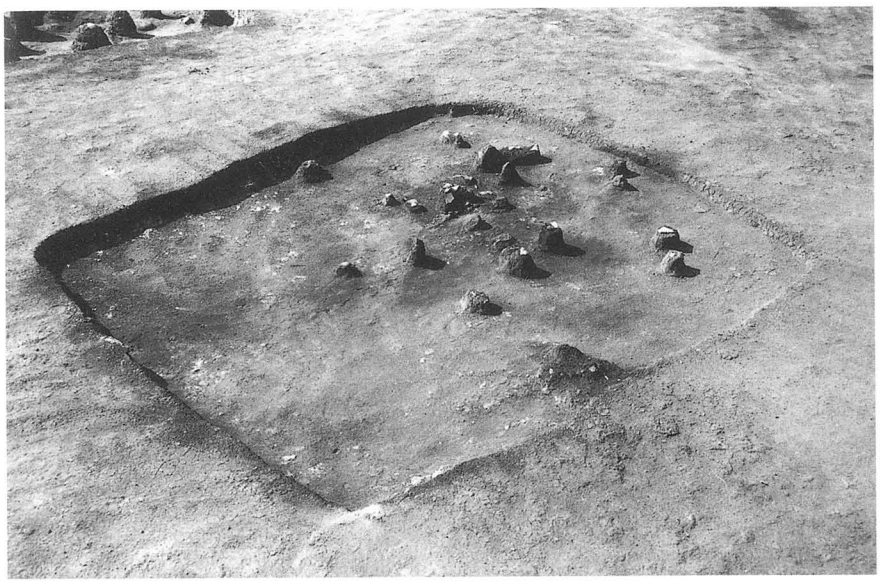
SA-03遺物出土状況(北東から)



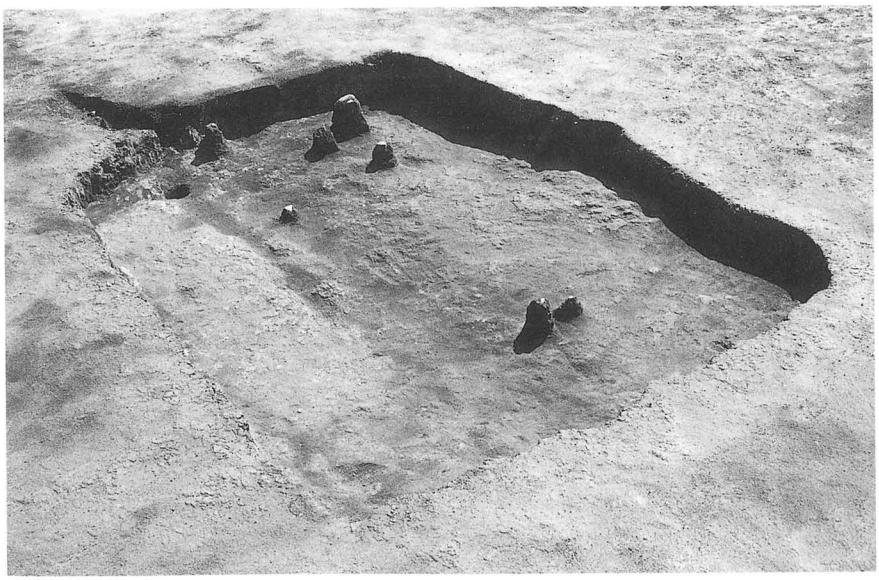
SA-04検出状況(南から)

図版9

SA-05検出状況(北から)



SA-06検出状況



SA-07検出状況(北から)

図版10

SA-32完掘状況(北西から)

SA-33完掘状況(東から)

SA-35検出状況(東から)

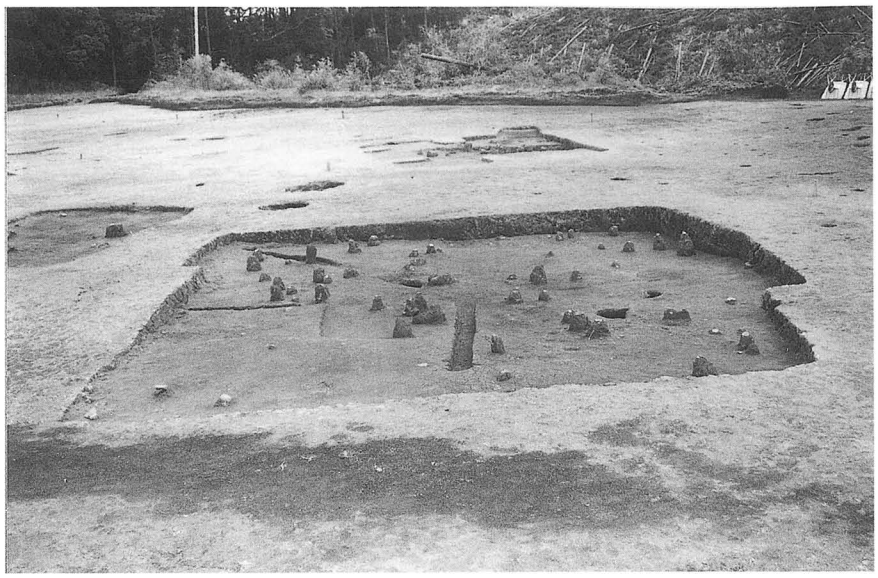
図版11

SA-08検出状況(北西から)

SA-09初期検出状況(西から)

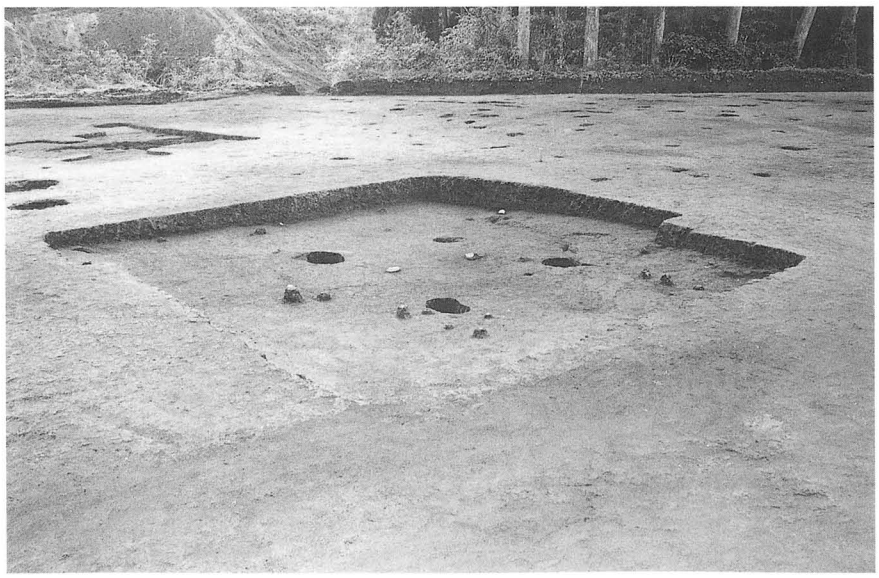
SA-09検出状況(南から)

図版12

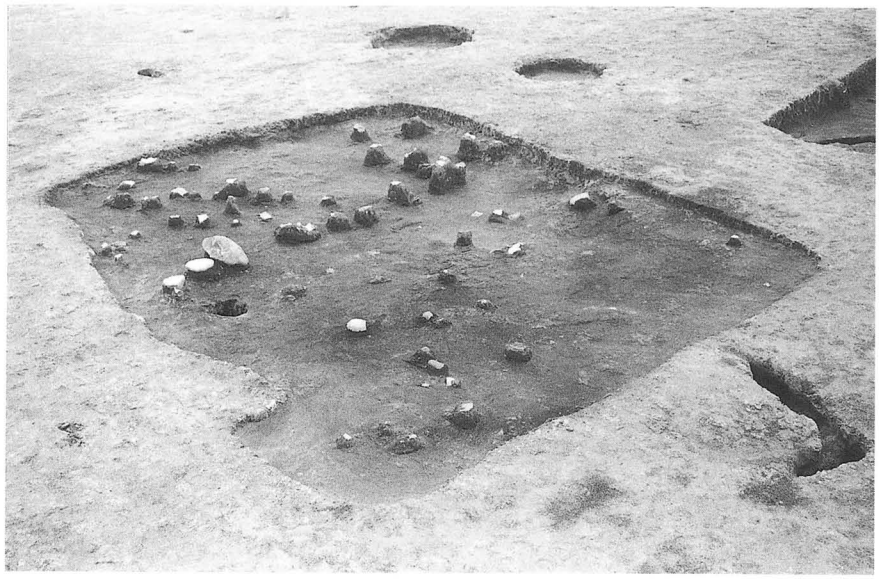


SA-10検出状況(北西から)

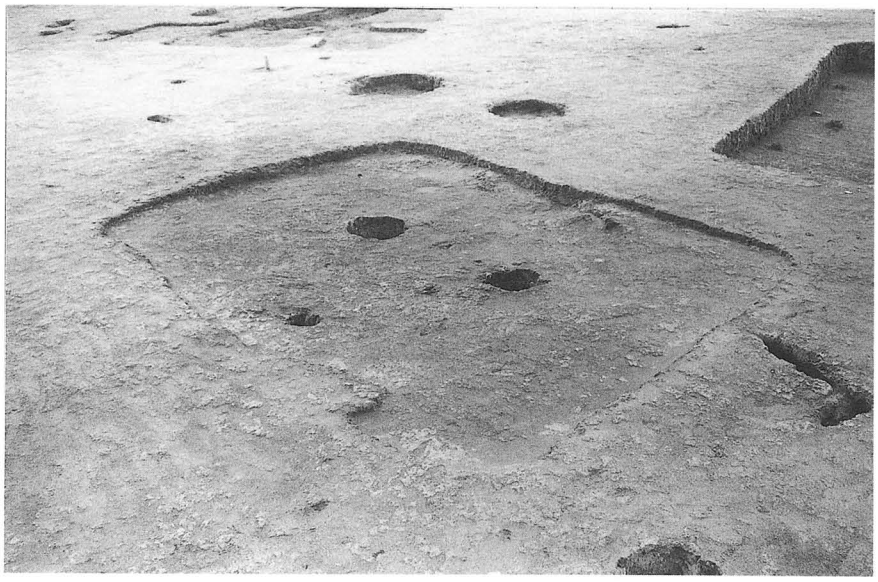
SA-10遺物出土状況



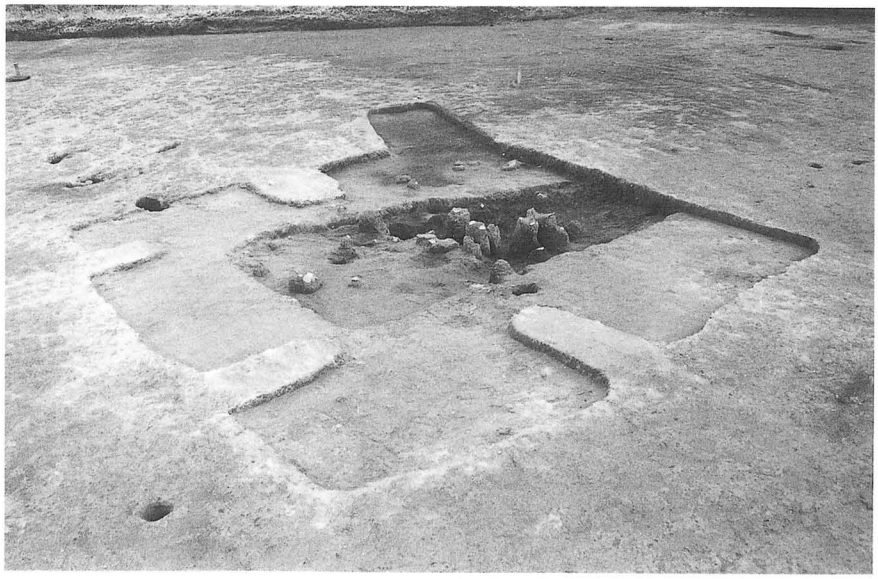
SA-10検出状況(北から)



SA-11検出状況(北から)

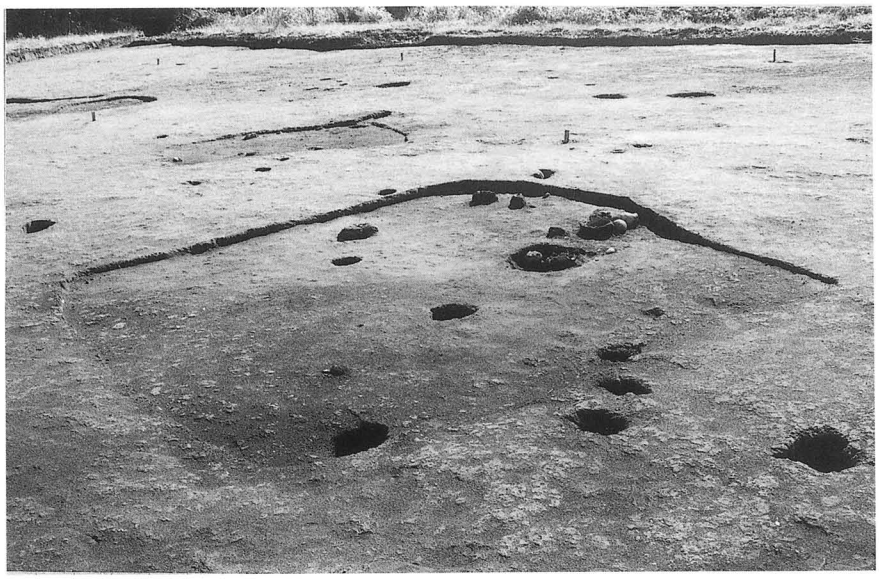


SA-11完掘状況(北から)



SA-12検出状況(北から)

図版14

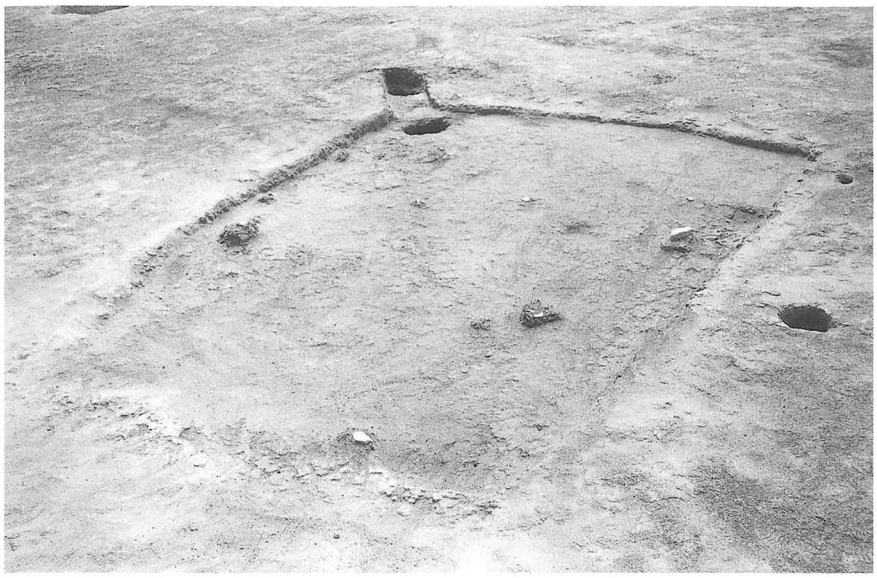


SA-13検出状況(北西から)

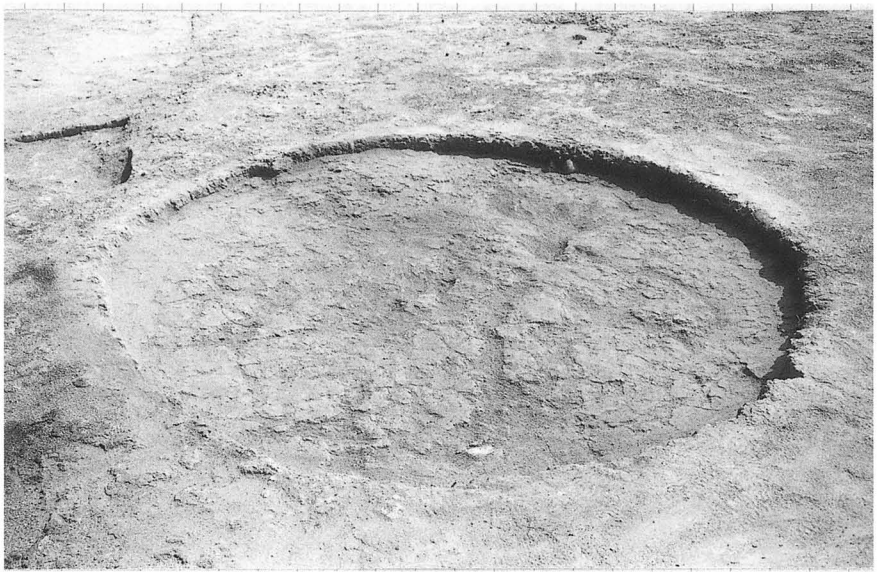
SA-13遺物出土状況(西から)

SA-13完掘状況(北東から)

図版15



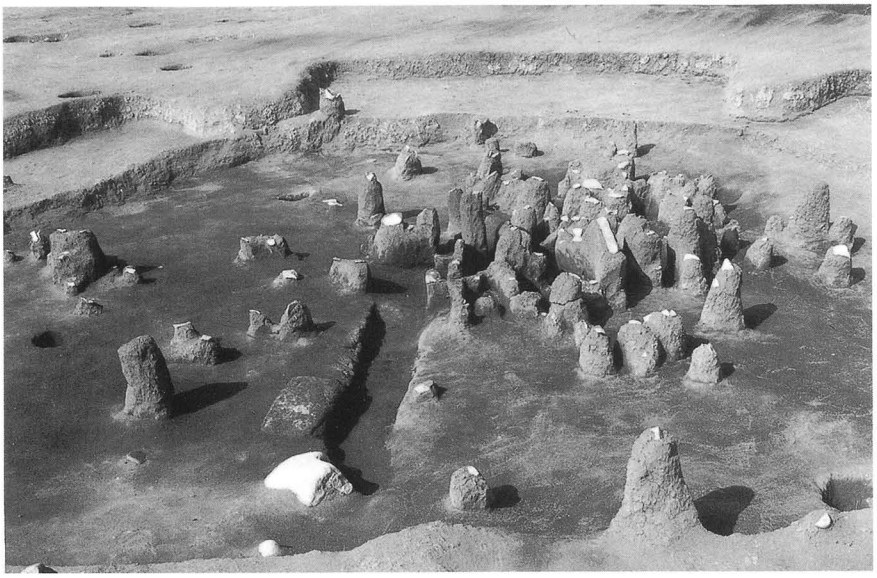
SA-14完掘状況(北から)



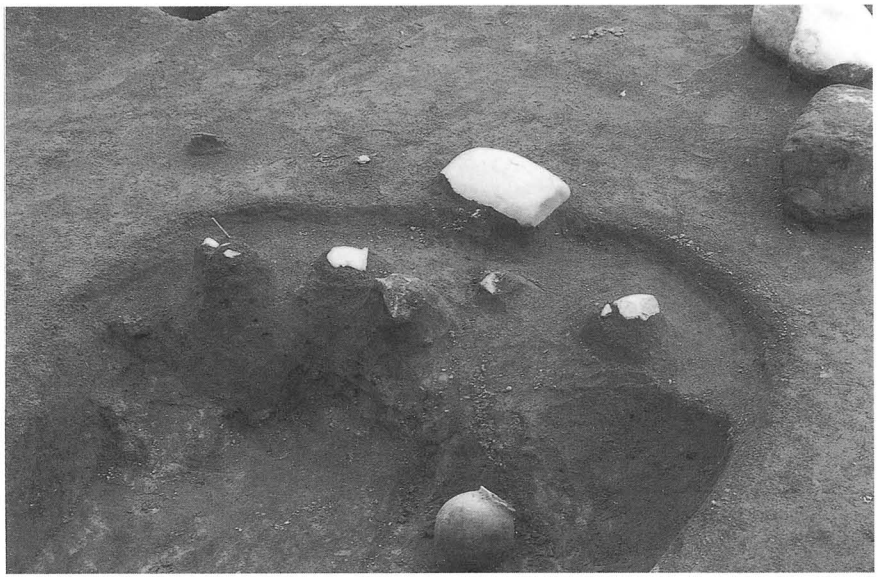
SA-15完掘状況(北西から)

SA-16検出状況(西から)

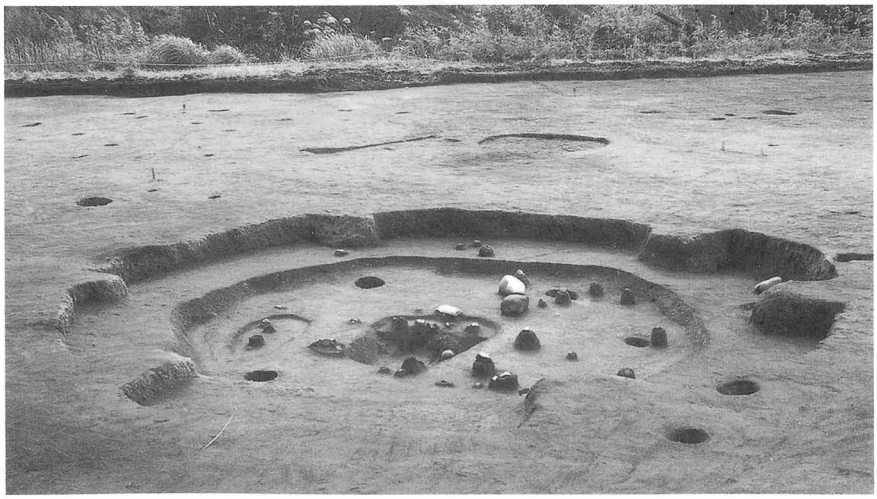
図版16



SA-16遺物出土状況(南西から)

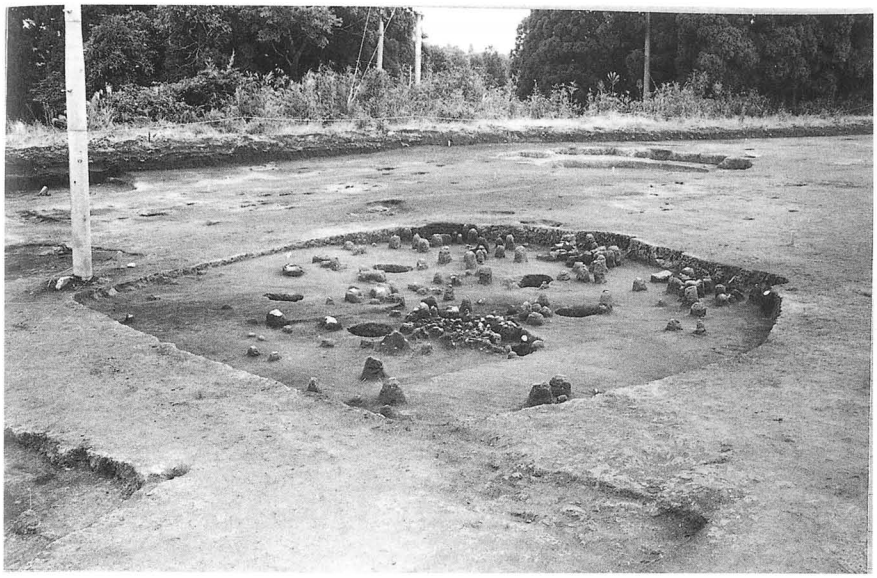


SA-16土坑内遺物出土状況

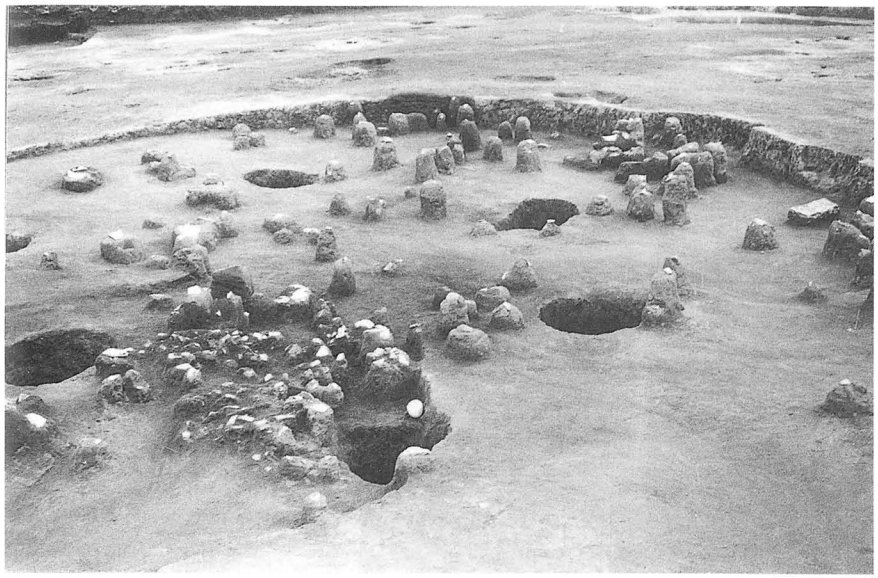


SA-16完掘状況(西から)

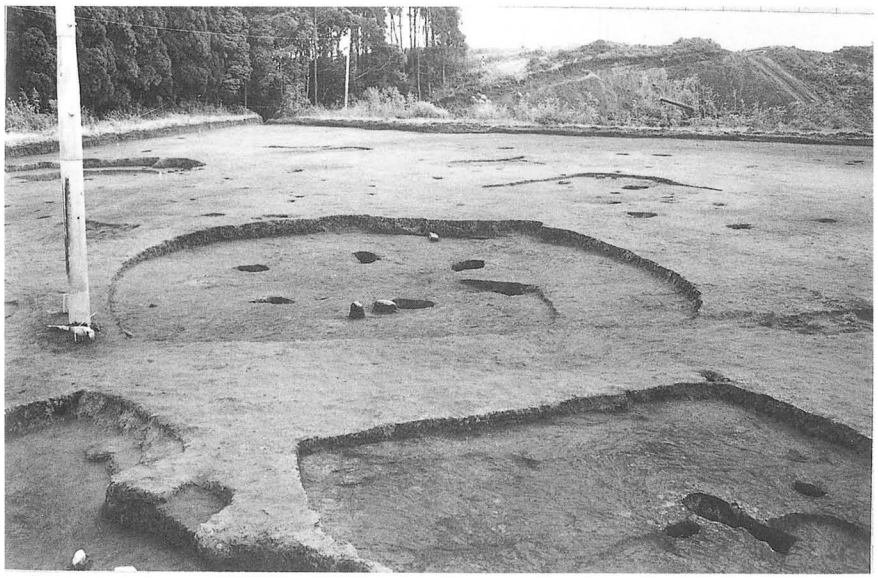
図版17



SA-17検出状況(西から)

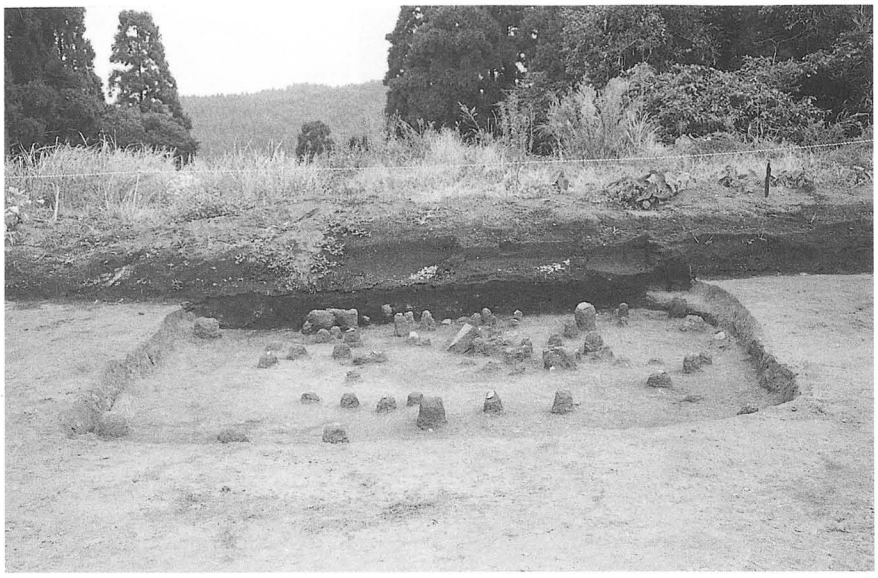


SA-17遺物出土状況(西から)



SA-17完掘状況(北西から)

図版18



SA-19検出状況(南西から)

SA-19完掘状況(北西から)

SA-21完掘状況(北東から)

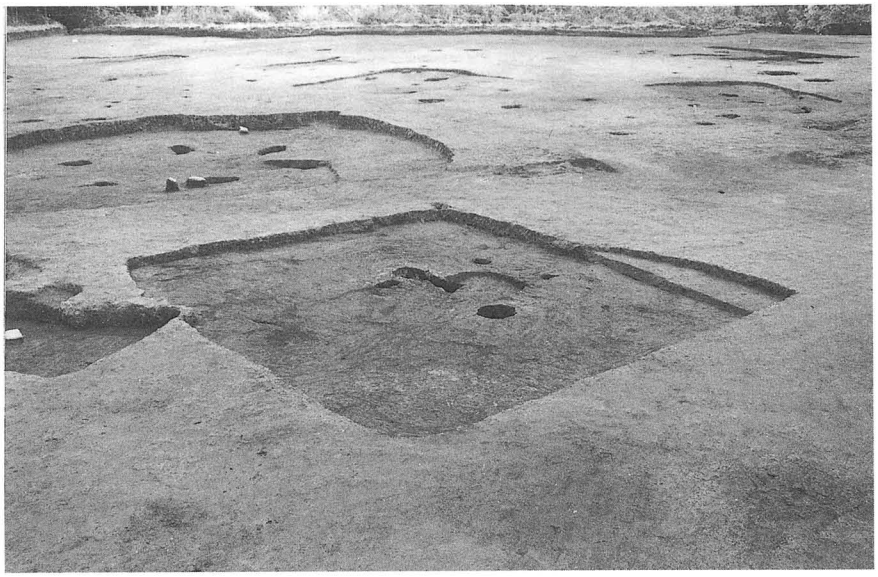
図版19

SA-22・23・24検出状況(南から)

SA-23・24検出状況(南から)

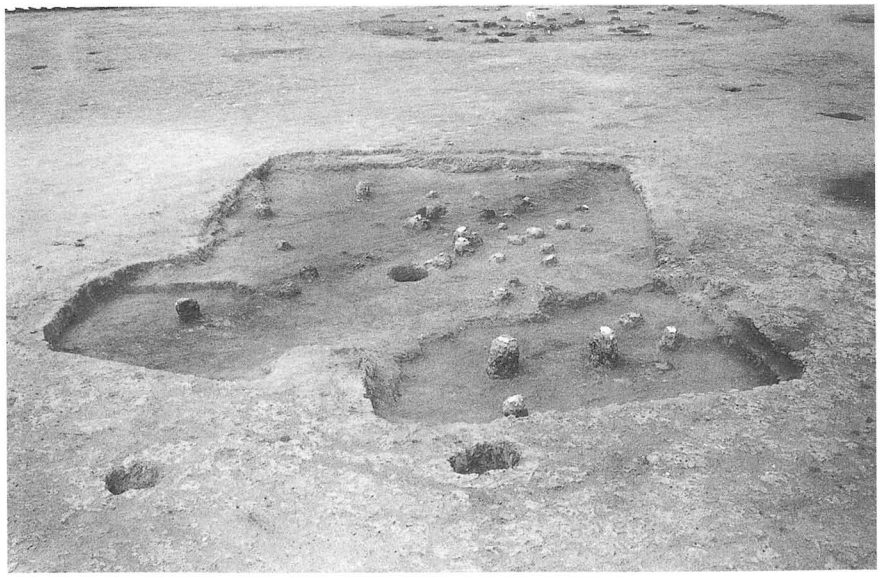
SA-23完掘状況(東から)

図版20

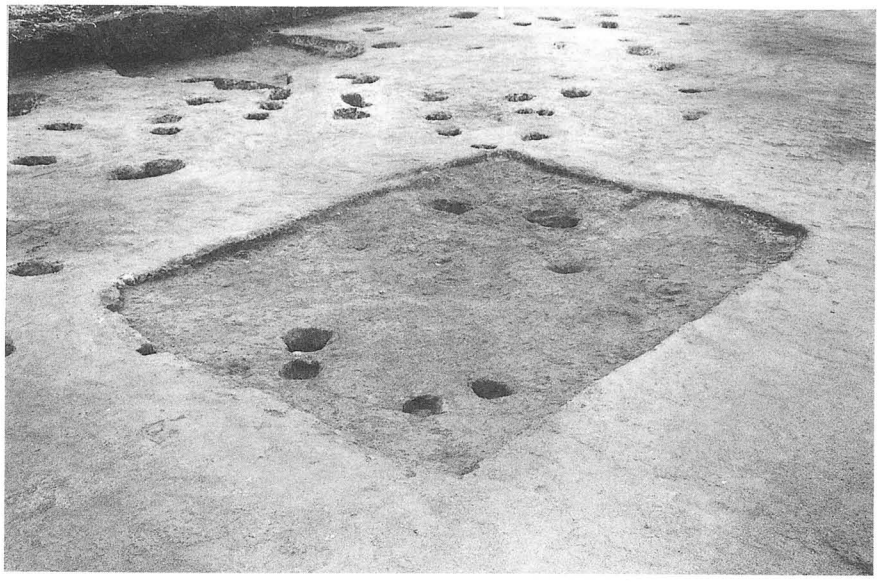


SA-26完掘状況(北西から)

SA-27完掘状況(東から)



SA-28完掘状況(南東から)

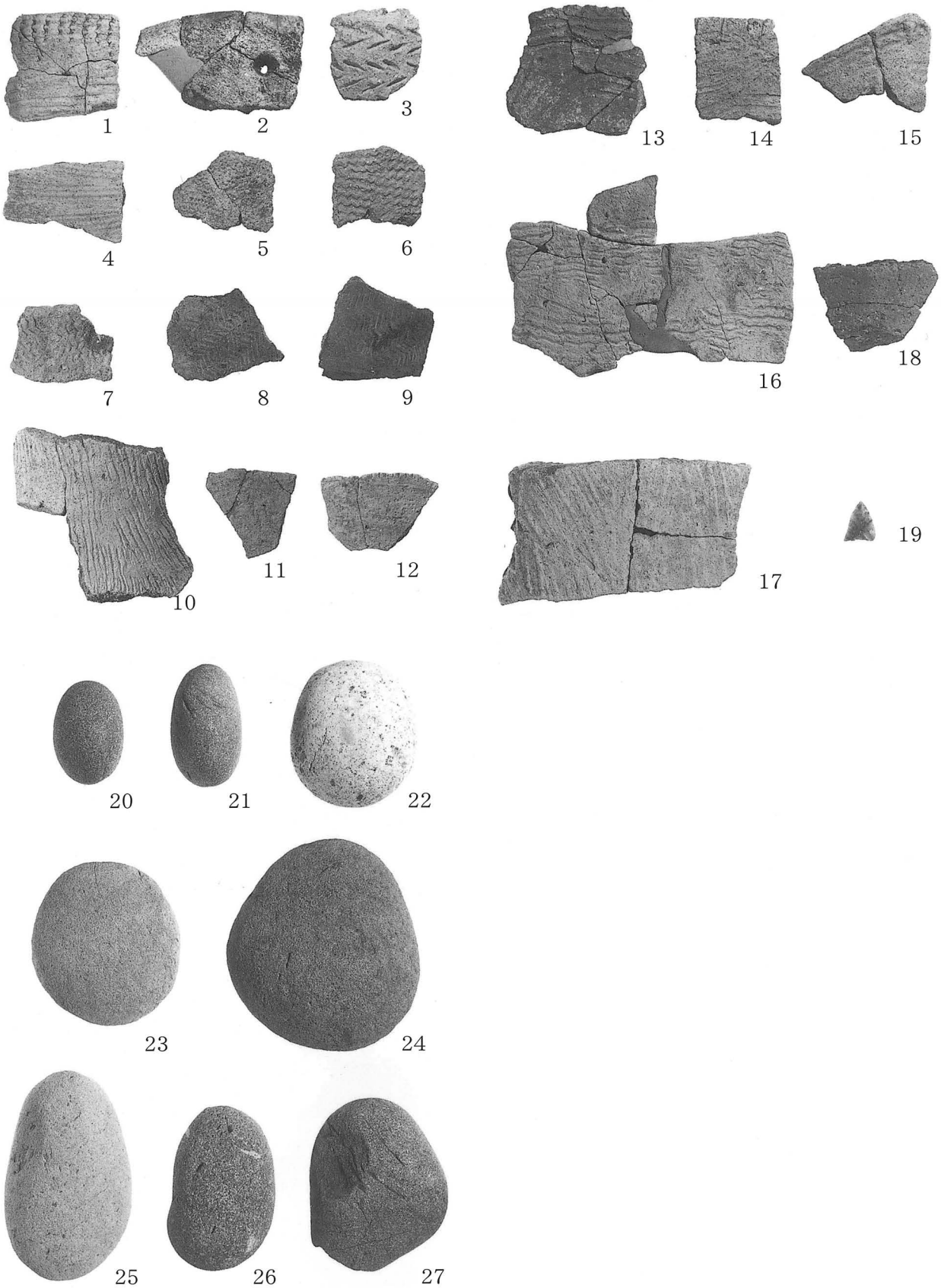


SA-29完掘状況(北西から)

SA-30検出状況(東から)

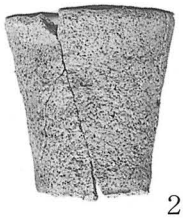
SA-31完掘状況(南西から)

図版22

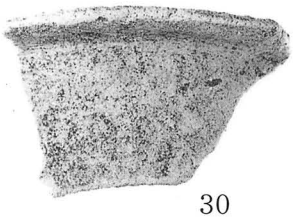


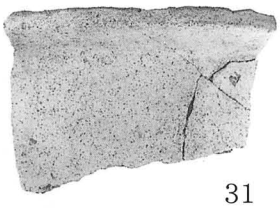
縄文時代の出土遺物

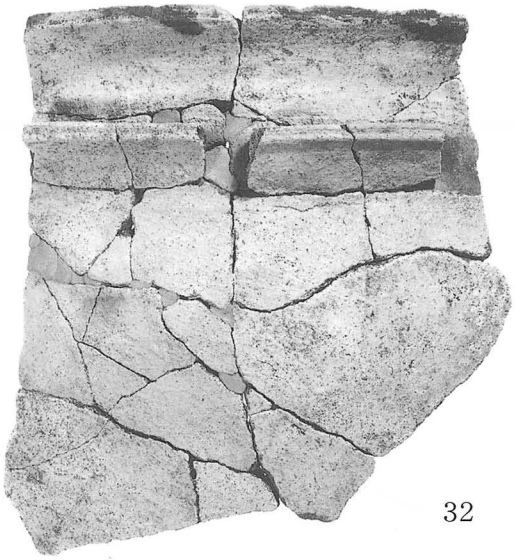
図版23


28

29


30

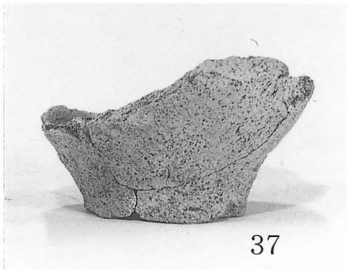

31


32

33

34

35


37

36

弥生時代の出土遺物

図版24

38

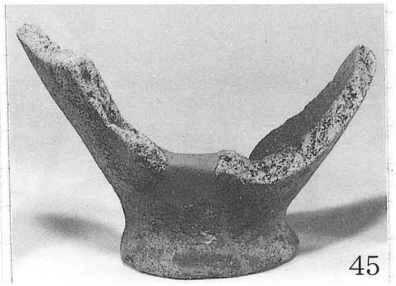
41

39

41

40

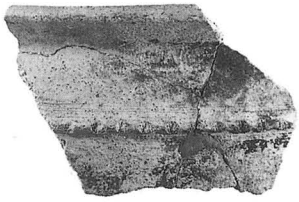
42


45

弥生時代の出土遺物

43

44


47

46

48

49

50

52

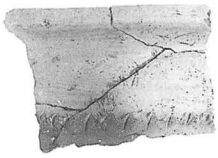
53

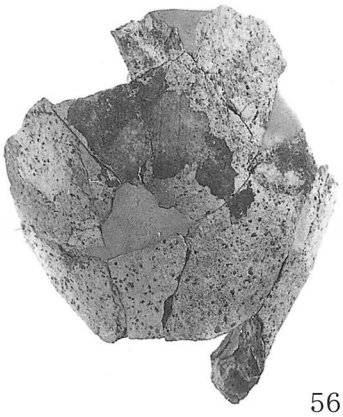
54

51

弥生時代の出土遺物

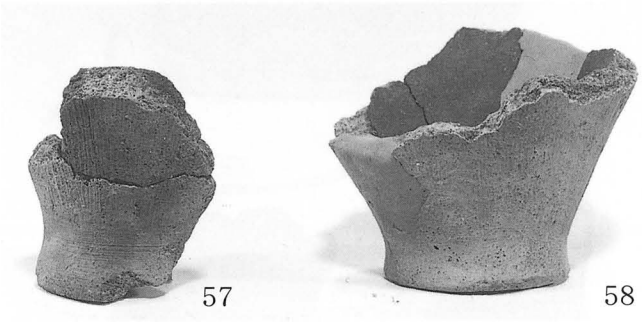
図版26


55


56

60

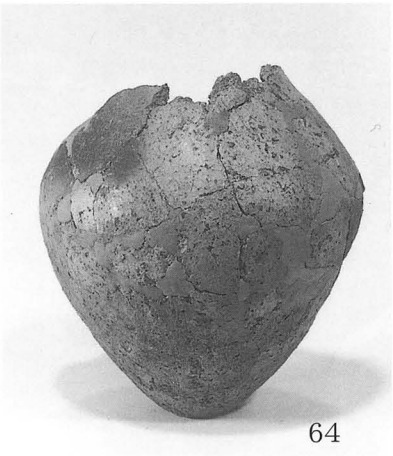
61


57 58

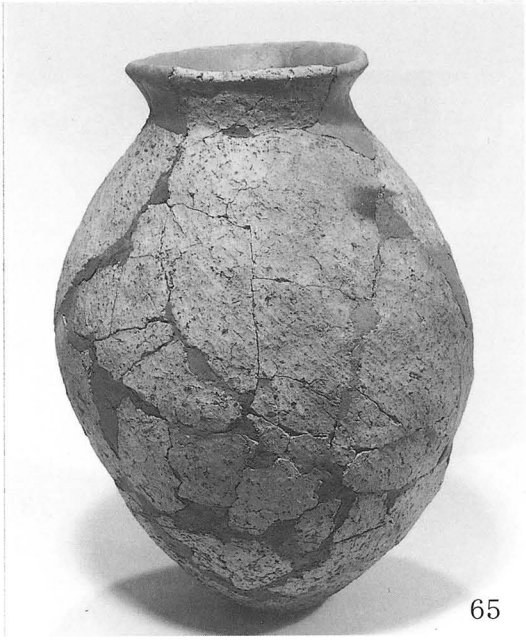
59

62

63


64

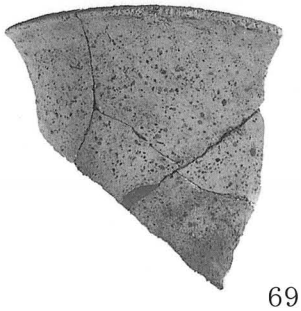
弥生時代の出土遺物

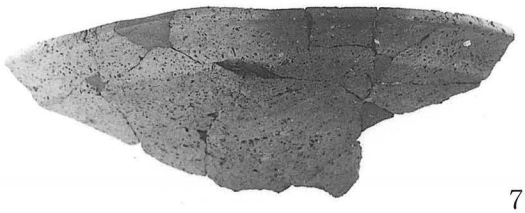

65

66

67

68


69


70

弥生時代の出土遺物